

注3

大学番号：075

[平成31年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

事前伺い

佐賀大学 理工学部 理工学科

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人佐賀大学
令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部企画評価課

職名・氏名 副課長 ^{タカハシ}高橋 ^{アキラ}亮

電話番号 0952-28-8812

（夜間） 0952-28-8812

F A X 0952-28-8118

e-mail kihyo@mail.admin.saga-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

理工学部

<理工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	93
4. 既設大学等の状況	94
5. 教員組織の状況	96
6. 附帯事項等に対する履行状況等	150
7. その他全般的事項	151

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 佐賀大学

(2) 大学名 佐賀大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒840-8502
佐賀県佐賀市本庄町1番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ミヤザキ コウジ) 宮崎 耕治 (平成27年10月)	(コダマ ヒロアキ) 兒玉 浩明 (令和元年10月)	任期満了に伴う変更 令和元年10月1日(2)
学部長	(ワタリ タカノリ) 渡 孝則 (平成29年4月)	(トヨダ イチヒコ) 豊田 一彦 (令和元年10月)	退職(理事就任)に伴う交代 令和元年10月1日(2)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)
令和2年度に報告する内容 → (2)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
理工学部 理工学科 学士(理学) 学士(工学)	理学関係 工学関係	4年	480人	3年次 15人	1,950人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	480人 (-) [若干人]	- 人	480人 (-) [若干人]	- 人	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.06倍	-	
志願者数	2,145 (-) [16]	-	2,487 (-) [7]	-	() () []	() () []	() () []	() () []			
受験者数	1,669 (-) [11]	-	1,676 (-) [7]	-	() () []	() () []	() () []	() () []			
合格者数	575 (-) [6]	-	553 (-) [2]	-	() () []	() () []	() () []	() () []			
B 入学者数	526 (-) [6]	-	503 (-) [0]	-	() () []	() () []	() () []	() () []			
入学定員超過率 B/A	1.09		1.04								

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	521 [6] (-)	- [-] (-)	503 [-] (-)	- [-] (-)					
2年次	/		521 [6] (-)	- [-] (-)					
3年次	/		/						
4年次	/		/						
計	521 [6] (-)		1,024 [6] (-)						

・ 令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	526 人	5 人	令和元年度	5 人	0 人	進路変更(3人)、他大学受験(2人)
令和2年度	1,024 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
合 計		5 人		5 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{526} = \boxed{0.95} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{1024} = \boxed{0} \%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

【全学教育機構】（理工学部 理工学科）

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学入門科目	大学入門科目Ⅰ	1前	2			2	6					
	大学入門科目Ⅱ	1前・後	2			6	5		1			
	小計(2科目)	-	4	0	0	8	11	0	1	0	0	
共通基礎科目	英語A	1前	1									14
	英語B	1後	1									16
	英語C	2前	1									16
	英語D	2後	1									16
	アカデミック・ジャパニーズA	1前		1								2
	アカデミック・ジャパニーズB	1前		1								1
	アカデミック・ジャパニーズC	1後		1								2
	アカデミック・ジャパニーズD	1後		1								2
	情報基礎概論	1前	2			2	1					
	情報基礎演習Ⅰ	1・2前・後	1			6	3	1	3			
	情報基礎演習Ⅱ	1・2前・後	1			2	2					
小計(11科目)	-	8	4	0	10	6	1	3	0	0	69	
基本教養科目	物理の世界Ⅰ	1・2前		2		1	1					
	物理の世界Ⅱ	1・2後		2		1	1					
	化学の世界A	1・2前		2		2						
	化学の世界B	1・2後		2		1	2					
	実験化学Ⅰ	1・2前		2		6	3		2			2
	実験化学Ⅱ	1・2後		2		6	3	1	1			
	生物学の世界	1・2後		2								1
	地学の世界	1・2後		2								2
	Breakthroughs in the Modern Age	1・2前		2								1
	The Natural World	1・2前		2								2
	Sustainable Society	1・2前		2								1
	情報科学の世界Ⅰ	1・2前		2								2
	情報科学の世界Ⅱ	1・2前・後		2		1						1
	機械工学の世界A	1・2後		2		2						
	機械工学の世界B	1・2前		2		1						1
	電気電子工学の世界A	1・2前		2			1					
	電気電子工学の世界B	1・2後		2			1					
	都市と生活	1・2前		2		1						
	環境科学Ⅱ	1・2前		2								2
	農業と農地環境	1・2前		2								1
	セラミックスの不思議	1・2後		2		1						
	21世紀のエネルギーと環境問題	1・2前		2								1
	生物学の世界A	1・2前		2								2
	生物学の世界B	1・2前		2								1
	栄養科学A	1・2前		2								1
	栄養科学B	1・2後		2								1
	くらしの中の生命科学	1・2後		2								8
	生命科学の基礎A	1・2後		2								7
	生命科学の基礎B	1・2前		2								2
	生命科学の基礎C	1・2前		2								13
	生命科学の基礎F	1・2前		2								3
	ドイツの言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1
	ドイツの言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1
	フランスの言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1
	フランスの言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1
	中国の言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1
	中国の言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1
	韓国・朝鮮の言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1
	韓国・朝鮮の言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1
	東南アジアの言語と文化	1・2前・後		2								4
	Western Culture	1・2前・後		2								1
Immersion Program	1・2前・後		2								2	
日本文学	1・2前・後		2								1	
アジアの文化・文学	1・2前・後		2								1	
欧米の文化・文学	1・2前・後		2								1	
芸術論	1・2前・後		2								2	
画像へのアプローチ	1・2前・後		2								1	
伝統工芸と匠	1・2前・後		2								1	
映像制作入門	1・2前・後		2								1	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学入門科目	大学入門科目Ⅰ	1前	2			4	4		1			
	小計(1科目)	-	2	0	0	4	4	0	1	0	0	
共通基礎科目	英語A	1前	1									16
	英語B	1後	1									17
	英語C	2前	1									15
	英語D	2後	1									17
	アカデミック・ジャパニーズA	1前		1								1
	アカデミック・ジャパニーズB	1前・後		1								1
	アカデミック・ジャパニーズC	1後		1								1
	アカデミック・ジャパニーズD	1前・後		1								1
	アカデミック・ジャパニーズE	1前・後		1								1
	情報基礎概論	1前	2			2	3					1
小計(10科目)	-	6	5	0	4	7	0	0	0	0	24	
基本教養科目	Introduction to Science	1・2後		2		1	6	2	2			
	基礎数理の世界	1前		2				1				
	応用数理の世界	1前		2				1				
	物理の世界Ⅰ	1・2前		2		1						
	物理の世界Ⅱ	1・2後		2		1						
	化学の世界A	1・2後		2		2						
	化学の世界B	1・2前		2		1	1					
	実験化学Ⅰ	1・2前		2		2	2		2			
	実験化学Ⅱ	1・2後		2		2	3	2		1		
	生物学の世界	1・2後		2								1
	地学の世界	1・2後		2								1
	Breakthroughs in the Modern Age	1・2前		2								1
	The Natural World	1・2前		2								1
	Sustainable Society	1・2前		2								1
	情報科学の世界Ⅰ	1・2前		2								2
	情報科学の世界Ⅱ	1・2前・後		2		1						1
	機械工学の世界A	1・2後		2		2						
	機械工学の世界B	1・2前		2		1						1
	電気電子工学の世界A	1・2前		2			1					
	電気電子工学の世界B	1・2後		2			1					
	都市と生活	1・2前		2				1				
	環境科学Ⅱ	1・2前		2								2
	農業と農地環境	1・2前		2								1
	セラミックスの不思議	1・2後		2								
	21世紀のエネルギーと環境問題	2前		2								1
	生物学の世界A	1・2前		2								2
	生物学の世界B	1前		2								1
栄養科学A	1・2前		2								1	
栄養科学B	1・2後		2								1	
くらしの中の生命科学	1・2後		2								8	
生命科学の基礎A	1・2後		2								6	
生命科学の基礎B	1・2前		2								2	
生命科学の基礎C	1・2前		2								15	
生命科学の基礎F	1・2前		2								3	
ドイツの言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1	
ドイツの言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1	
フランスの言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1	
フランスの言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1	
中国の言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1	
中国の言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1	
韓国・朝鮮の言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1	
韓国・朝鮮の言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1	
東南アジアの言語と文化	1・2前・後		2								4	
Western Culture	1・2前・後		2								1	
Immersion Program	1・2前		2								1	
日本文学	1・2前・後		2									
アジアの文化・文学	1・2前・後		2									
欧米の文化・文学	1・2前・後		2								1	
芸術論	1・2前・後		2								3	
画像へのアプローチ	1・2後		2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基本教養科目	シルクロード入門	1・2前・後		2							1	
	日本語学	1・2前・後		2							1	
	言語学	1・2前・後		2							2	
	応用言語学	1・2前・後		2							1	
	コミュニケーション論	1・2前・後		2							4	
	記号論	1・2前・後		2							1	
	Critical Thinking for the Modern Age	1・2前・後		2							1	
	Cultural Metaphors	1・2前・後		2							2	
	デジタル表現技法	1・2前・後		2							1	
	映画製作	1・2前・後		2							1	
	3DCG表現	1・2前・後		2							2	
	アニメーション表現	1・2前・後		2							4	
	立体アニメーション入門	1・2前・後		2							1	
	哲学・倫理学	1・2前・後		2							1	
	考古学	1・2前・後		2							1	
	日本史	1・2前・後		2							2	
	西洋史	1・2前・後		2							1	
	人類学	1・2前・後		2							2	
	スポーツウェルネスの世界	1・2前・後		2							1	
	グローバルリーダーシップ	1・2前・後		2							1	
	囲碁	1・2前・後		1							2	
	経済学	1・2前・後		2							1	
	会計学	1・2前・後		2							1	
	経営学	1・2前・後		2							2	
	法律学	1・2前・後		2							1	
	政治学	1・2前・後		2							1	
	日本国憲法	1・2前・後		2							1	
	社会思想史	1・2前・後		2							1	
	地理学	1・2前・後		2							1	
	Introduction to Sociology	1・2前・後		2							1	
	教育学	1・2前・後		2							3	
	心理学A	1・2前・後		2							2	
	心理学B	1・2前・後		2							1	
	心理学C	1・2前・後		2							1	
	健康科学A	1・2前・後		2							3	
	健康科学B	1・2前・後		2							1	
	スポーツと健康	1・2前・後		2							1	
	障がい者支援論	1・2前・後		2							2	
	Citizenship Education	1・2前・後		2							1	
	Life in the Global World	1・2前・後		2							1	
	情報メディアと倫理	1・2前・後		2							2	
	身体表現入門	1・2前・後		2							1	
	シナリオ入門	1・2前・後		2							1	
	心の病と癒しのプロセス	1・2前・後		2							1	
	心身の発達過程	1・2前・後		2							1	
	ジャーナリズムの現在	1・2前・後		2							1	
	アジアコミュニティ論	1・2前・後		2							1	
	知的財産学	1・2前・後		2		1						
	環境科学Ⅰ	1・2前・後		2							1	
	環境科学Ⅲ	1・2前・後		2							1	
	環境会計	1・2前・後		2							1	
	高齢者・障がい者の生活・就労支援概論	1・2前・後		2							1	
	高齢者・障がい者就労支援の諸理論	1・2前・後		2							1	
	インストラクショナル・デザイン	1・2前・後		2							1	
	海外交流実習	1・2前・後		2							3	
	キャリアデザイン	1・2前・後		2							1	
	佐賀版キャリアデザイン	1・2前・後		2							1	
	グループワークの技法と実践	1・2前・後		2							1	
	データサイエンスへの招待	1・2前・後		2		1						
	チャレンジ・インターンシップA	1・2前・後		1		1					1	
	チャレンジ・インターンシップB	1・2前・後		2		1					1	
	日本事情－自然科学と技術	1・2前・後		2							1	
	日本事情－文化	1・2前・後		2							1	
	日本事情－現代社会	1・2前・後		2							1	
	小計(113科目)			0	224	0	27	12	1	3	0	162
	インターフェース科目	機械工学と環境Ⅰ	2前		2							3
		機械工学と環境Ⅱ	2後		2		1	3				
		機械工学と環境Ⅲ	3前		2			6				
		機械工学と環境Ⅳ	3後		2		3	2	1			1
	電気電子工学と環境Ⅰ	2前		2				1				
	電気電子工学と環境Ⅱ	2後		2		1						
	電気電子工学と環境Ⅲ	3前		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基本教養科目	日本語学	1・2前		2							1	
	映画で旅するヨーロッパ	1・2前		2							1	
	映画で学ぶクラシック音楽	1・2後		2							1	
	言語学	1・2前・後		2							2	
	応用言語学	1・2前・後		2							1	
	コミュニケーション論	1・2前・後		2							1	
	記号論	1・2前・後		2							1	
	Critical Thinking for the Modern Age	1・2後		2							1	
	Cultural Metaphors	1・2後		2							1	
	教育デジタル表現	1・2後		2							2	
	映画製作	1・2前		2							1	
	立体アニメーション入門	1・2後		2							1	
	哲学・倫理学	1後		2							1	
	考古学	1・2前・後		2							1	
	日本史	1・2前・後		2							3	
	西洋史	1・2前・後		2							1	
	人類学	1・2前		2							2	
	スポーツウェルネスの世界	1・2前		2							1	
	グローバルリーダーシップ	1前		2								
	経済学	1・2前・後		2							1	
	会計学	1・2後		2							1	
	経営学	1・2前		2							2	
	法律学	1・2前		2							8	
	政治学	1・2後		2							1	
	日本国憲法	1・2前・後		2							2	
	社会思想史	1・2後		2							1	
	現代社会の法と政治	1前		2							1	
	地理学	1・2前		2							1	
	Introduction to Sociology	1・2前		2							1	
	教育学	1・2前・後		2							2	
	教育と人生	1・2後		2							1	
	心理学A	1・2前・後		2							1	
	心理学B	1・2後		2							1	
	健康科学A	1・2前・後		2							2	
	健康科学B	1・2後		2							1	
	スポーツと健康	1・2前		2							1	
	Citizenship Education	1・2後		2							1	
	Life in the Global World	1・2後		2							1	
	情報メディアと倫理	1・2前・後		2							2	
	身体表現入門	1・2前		2							1	
	シナリオ入門	1・2前		2							1	
	心の病と癒しのプロセス	1後		2							1	
	心身の発達過程	1・2前		2							1	
	情報メディアコミュニケーション	1・2前・後		2							2	
	ジャーナリズムの現在	1・2後		2							1	
	アジアコミュニティ論	1・2後		2							1	
	知的財産学	1・2後		2		1						
	環境科学Ⅰ	1・2前		2							1	
	環境科学Ⅲ	1・2後		2							1	
	高齢者・障がい者の生活・就労支援概論	1前		2								
	インストラクショナル・デザイン	1・2前・後		2							1	
	グローバル化と証券投資	1・2前		2							1	
	生命保険概論	1・2後		2							1	
	海外交流実習	1・2通・後		2							2	
	キャリアデザイン	1・2後		2							1	
	佐賀版キャリアデザイン	1・2後		2							1	
	グループワークの技法と実践	1・2後		2							1	
	データサイエンスへの招待	1・2後		2		1					1	
	チャレンジ・インターンシップA	1・2前・後		1		1					1	
	チャレンジ・インターンシップB	1・2通		2							2	
	日本事情－自然科学と技術	1前		2							1	
	日本事情－文化	1前		2							1	
	日本事情－現代社会	1後		2							1	
	小計(111科目)			0	221	0	17	12	3	5	0	106
	インターフェース科目	機械工学と環境Ⅰ	2前		2							3
		機械工学と環境Ⅱ	2後		2		1	3				
		機械工学と環境Ⅲ	3前		2			6				
		機械工学と環境Ⅳ	3後		2		3	2	1			1
	電気電子工学と環境Ⅰ	2前		2				1				
	電気電子工学と環境Ⅱ	2後		2		1						
	電気電子工学と環境Ⅲ	3前		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
インターフェース科目	電気電子工学と環境Ⅳ	3後		2			1					6
	有明海学Ⅰ	2前		2								1
	有明海学Ⅱ	2後		2								4
	有明海学Ⅲ	3前		2								5
	有明海学Ⅳ	3後		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅰ	2前		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅱ	2後		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅲ	3前		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅳ	3後		2								1
	芸術創造Ⅰ	2前		2								1
	芸術創造Ⅱ	2後		2								6
	芸術創造Ⅲ	3前		2								4
	芸術創造Ⅳ	3後		2								3
	異文化交流Ⅰ	2前		2								2
	異文化交流Ⅱ	2後		2								3
	異文化交流Ⅲ	3前		2								2
	異文化交流Ⅳ	3後		2								3
	Intercultural CommunicationⅠ	2前		2								2
	Intercultural CommunicationⅡ	2後		2								2
	Intercultural CommunicationⅢ	3前		2								2
	Intercultural CommunicationⅣ	3後		2								2
	映像・デジタル表現Ⅰ	2前		2								3
	映像・デジタル表現Ⅱ	2後		2								5
	映像・デジタル表現Ⅲ	3前		2								3
	映像・デジタル表現Ⅳ	3後		2								8
	肥前陶磁器産業体験Ⅰ	2前		2								1
	肥前陶磁器産業体験Ⅱ	2後		2								1
	肥前陶磁器産業体験Ⅲ	3前		2								4
	肥前陶磁器産業体験Ⅳ	3後		2								4
	ドイツの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2								1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2								1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2								1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2								1
	日・中・韓の文化Ⅰ	2前		2								1
	日・中・韓の文化Ⅱ	2後		2								1
	日・中・韓の文化Ⅲ	3前		2								1
	日・中・韓の文化Ⅳ	3後		2								1
	食料と生活Ⅰ	2前		2								4
	食料と生活Ⅱ	2後		2								4
	食料と生活Ⅲ	3前		2								4
	食料と生活Ⅳ	3後		2								5
データサイエンスⅠ	2前		2			1						
データサイエンスⅡ	2後		2				1					
データサイエンスⅢ	3前		2								1	
データサイエンスⅣ	3後		2			1						
未来を拓く材料の科学Ⅰ	2前		2			2	1					
未来を拓く材料の科学Ⅱ	2後		2			2	1					
未来を拓く材料の科学Ⅲ	3前		2			3	1					
未来を拓く材料の科学Ⅳ	3後		2				2	1	3			
エレクトロニクスと生活Ⅰ	2前		2				1					
エレクトロニクスと生活Ⅱ	2後		2				1					
エレクトロニクスと生活Ⅲ	3前		2				1					
エレクトロニクスと生活Ⅳ	3後		2				1					
情報技術者キャリアデザインⅠ	2前		2						1			
情報技術者キャリアデザインⅡ	2後		2			2	1					
情報技術者キャリアデザインⅢ	3前		2				1					
情報技術者キャリアデザインⅣ	3後		2			2						
2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅰ	2前		2								1	
2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅱ	2後		2								1	
2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅲ	3前		2								1	
2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅳ	3後		2								1	
アントレプレナーシップⅠ	2前		2			1					5	
アントレプレナーシップⅡ	2後		2								4	
アントレプレナーシップⅢ	3前		2								4	
アントレプレナーシップⅣ	3後		2								4	
チームビルディングとリーダーシップⅠ	2前		2								3	
チームビルディングとリーダーシップⅡ	2後		2								1	
チームビルディングとリーダーシップⅢ	3前		2								1	
チームビルディングとリーダーシップⅣ	3後		2								1	
リサーチ・リテラシーⅠ	2前		2								1	
リサーチ・リテラシーⅡ	2後		2								1	
リサーチ・リテラシーⅢ	3前		2								1	
リサーチ・リテラシーⅣ	3後		2								4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
インターフェース科目	電気電子工学と環境Ⅳ	3後		2			1					
	有明海学Ⅰ	2前		2								7
	有明海学Ⅱ	2後		2								1
	有明海学Ⅲ	3前		2								4
	有明海学Ⅳ	3後		2								5
	地域環境の保全と市民社会Ⅰ	2前		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅱ	2後		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅲ	3前		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅳ	3後		2								1
	異文化交流Ⅰ	2前		2								1
	異文化交流Ⅱ	1後		2								3
	異文化交流Ⅲ	3前		2								2
	異文化交流Ⅳ	1後		2								1
	Intercultural CommunicationⅠ	2前		2								1
	Intercultural CommunicationⅡ	2後		2								1
	Intercultural CommunicationⅢ	3前		2								2
	Intercultural CommunicationⅣ	3後		2								2
	映像・デジタル表現Ⅰ	2前		2								1
	映像・デジタル表現Ⅱ	2後		2								1
	映像・デジタル表現Ⅲ	2前		2								1
	映像・デジタル表現Ⅳ	1前		2								1
	肥前陶磁器産業体験Ⅰ	2前		2								1
	肥前陶磁器産業体験Ⅱ	2前		2								2
	肥前陶磁器産業体験Ⅲ	3前		2								4
	肥前陶磁器産業体験Ⅳ	3後		2								4
	ドイツ語とドイツ語圏の歴史・文化Ⅰ	2前		2								1
	ドイツ語とドイツ語圏の歴史・文化Ⅱ	2後		2								1
	ドイツ語とドイツ語圏の歴史・文化Ⅲ	3前		2								1
	ドイツ語とドイツ語圏の歴史・文化Ⅳ	3後		2								1
	未来を拓く材料の科学Ⅰ	2前		2			2	1				
	未来を拓く材料の科学Ⅱ	2後		2			2					1
	未来を拓く材料の科学Ⅲ	3前		2			3	1				
	未来を拓く材料の科学Ⅳ	3後		2				2	1	3		
	エレクトロニクスと生活Ⅰ	2前		2				1				
	エレクトロニクスと生活Ⅱ	2後		2				1				
	エレクトロニクスと生活Ⅲ	3前		2				1				
	エレクトロニクスと生活Ⅳ	3後		2				1				
	情報技術者キャリアデザインⅠ	2前		2					1			
	情報技術者キャリアデザインⅡ	2後		2			2	1				
	情報技術者キャリアデザインⅢ	2後		2				1				
	情報技術者キャリアデザインⅣ	3後		2			2					
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅰ	2前		2								2
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅱ	2後		2								1
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅲ	3前		2								1
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅳ	3後		2								1
チームビルディングとリーダーシップⅠ	2前		2								3	
チームビルディングとリーダーシップⅡ	2後		2								1	
チームビルディングとリーダーシップⅢ	3前		2								1	
チームビルディングとリーダーシップⅣ	3後		2								1	
リサーチ・リテラシーⅠ	2前		2								1	
リサーチ・リテラシーⅡ	2後		2								1	
リサーチ・リテラシーⅢ	3前		2								1	
リサーチ・リテラシーⅣ	3後		2								4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
インターフェース科目	スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ	2前		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ	2後		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ	3前		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ	3後		2							1
	現代社会と医療Ⅰ	2前		2							1
	現代社会と医療Ⅱ	2後		2							1
	現代社会と医療Ⅲ	3前		2							1
	現代社会と医療Ⅳ	3後		2							1
	食と健康Ⅰ	2前		2							3
	食と健康Ⅱ	2後		2							1
	食と健康Ⅲ	3前		2							7
	食と健康Ⅳ	3後		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅰ	2後		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅱ	2前		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅲ	3前		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅳ	3後		2							3
	佐賀の歴史文化Ⅰ	2前		2							1
	佐賀の歴史文化Ⅱ	2後		2							1
	佐賀の歴史文化Ⅲ	3前		2							2
	佐賀の歴史文化Ⅳ	3後		2							1
	地域経済と社会Ⅰ	2前		2							1
	地域経済と社会Ⅱ	2後		2							1
	地域経済と社会Ⅲ	3前		2							1
	地域経済と社会Ⅳ	3後		2							1
地域創成学Ⅰ	2前		2							3	
地域創成学Ⅱ	2後		2							1	
地域創成学Ⅲ	3前		2		1	1					
地域創成学Ⅳ	3後		2							2	
インターフェース演習	3前		2							4	
小計(113科目)	-		0	226	0	21	26	2	4	0	197
共通教職科目	体育実技Ⅰ	1前・後		1							6
	体育実技Ⅱ	1前・後		1							5
	小計(2科目)	-		0	2	0	0	0	0	0	11
合計(241科目)	-		12	456	0	66	55	4	11	0	439
卒業要件及び履修方法											
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上を修得すること。 [履修方法] ①大学入門科目 2単位 ②共通基礎科目 6単位 ③基本教養科目 12単位 ④インターフェース科目 8単位											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
インターフェース科目	スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ	2前		2							2
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ	2後		2							2
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ	3前		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ	3後		2							1
	現代社会と医療Ⅰ	2前		2							1
	現代社会と医療Ⅱ	2後		2							1
	現代社会と医療Ⅲ	3前		2							1
	現代社会と医療Ⅳ	3後		2							1
	食と健康Ⅰ	2前		2							4
	食と健康Ⅱ	2後		2							1
	食と健康Ⅲ	3前		2							7
	食と健康Ⅳ	3後		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅰ	2後		2							4
	ライフサイクルから見た医療Ⅱ	2前		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅲ	3前		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅳ	3後		2							2
	佐賀の歴史文化Ⅰ	2前		2							1
	佐賀の歴史文化Ⅱ	2後		2							1
	佐賀の歴史文化Ⅲ	3前		2							2
	佐賀の歴史文化Ⅳ	3後		2							1
	地域経済と社会Ⅰ	2前		2							1
	地域経済と社会Ⅱ	2後		2							1
	地域経済と社会Ⅲ	3前		2							1
	地域経済と社会Ⅳ	3後		2							1
地域創成学Ⅰ	2前		2							2	
地域創成学Ⅱ	2後		2							1	
地域創成学Ⅲ	3前		2		1	1					
地域創成学Ⅳ	3後		2							1	
プログラミング・データサイエンスⅠ	2前		2			1					
プログラミング・データサイエンスⅡ	2後		2				1				
デジタルコンテンツⅠ	2前		2							1	
デジタルコンテンツⅡ	2後		2							1	
芸術と社会Ⅰ	2前		2							5	
芸術と社会Ⅱ	2後		2							3	
実践栽培Ⅰ	2前		2							5	
実践栽培Ⅱ	2後		2							4	
歴史文化Ⅰ	2前		2							1	
歴史文化Ⅱ	2後		2							1	
英語コミュニケーションⅠ	2前		2							1	
英語コミュニケーションⅡ	2後		2							1	
インターフェース演習	3前		2							4	
小計(101科目)	-		0	202	0	16	26	1	4	0	86
共通教職科目	体育実技Ⅰ	1前・後		1							4
	体育実技Ⅱ	1前・後		1							4
	小計(2科目)	-		0	2	0	0	0	0	0	7
合計(225科目)	-		8	430	0	30	38	4	6	0	177
卒業要件及び履修方法											
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上を修得すること。 [履修方法] ①大学入門科目 2単位 ②共通基礎科目 6単位 ③基本教養科目 12単位 ④インターフェース科目 8単位											

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学入門科目	大学入門科目 I	1前	2			3	3				
	小計(1科目)	-	2	0	0	3	3	0	0	0	0
共通基礎科目	英語A	1前	1								17
	英語B	1後	1								12
	英語C	2前	1								16
	英語D	2後	1								16
	アカデミック・ジャパニーズA	1前		1							1
	アカデミック・ジャパニーズB	1前・後		1							1
	アカデミック・ジャパニーズC	1後		1							1
	アカデミック・ジャパニーズD	1前・後		1							1
	アカデミック・ジャパニーズE	1前・後		1							1
	情報基礎概論	1前	2			2	2				1
小計(10科目)	-	6	5	0	2	2	0	0	0	26	
基本教養科目	Introduction to Science	1・2後		2		1	5	2	2		
	基礎数理の世界	1前		2				1			
	応用数理の世界	1前		2		1					
	物理の世界 I	1・2前		2		1					
	物理の世界 II	1・2後		2		1					
	化学の世界A	1・2後		2		2					
	化学の世界B	1・2前		2		1	1				
	実験化学 I	1・2前		2		4					3
	実験化学 II	1・2後		2		2	4				
	生物学の世界	1後		2							1
	地学の世界	1・2後		2							1
	Breakthroughs in the Modern Age	1・2前		2							1
	The Natural World	1・2前		2							1
	Sustainable Society	1・2前		2							1
	情報科学の世界 I	1・2前		2							2
	情報科学の世界 II	1・2前・後		2		1					1
	機械工学の世界A	1・2後		2		2					
	機械工学の世界B	1・2前		2		1					1
	電気電子工学の世界A	1・2前		2			1				
	電気電子工学の世界B	1・2後		2			1				
	都市と生活	1前・2後		2		1					
	環境科学 II	1・2前		2							2
	農業と農地環境	1・2前		2							1
	セラミックスの不思議	1・2後		2		1					
	21世紀のエネルギーと環境問題	2前		2							1
	生物科学の世界A	1・2前		2							2
	生物科学の世界B	2前		2							1
	栄養科学A	1・2前		2							1
	栄養科学B	1・2後		2							1
	くらしの中の生命科学	1・2後		2							8
	生命科学の基礎A	1・2後		2							6
	生命科学の基礎B	1・2前		2							2
	生命科学の基礎C	1・2前		2							13
	生命科学の基礎F	1後・2前		2							3
	ドイツの言語と文化 I	1・2前		2							1
	ドイツの言語と文化 II	1・2後		2							1
	フランスの言語と文化 I	1・2前		2							1
	フランスの言語と文化 II	1・2後		2							1
	中国の言語と文化 I	1・2前		2							1
	中国の言語と文化 II	1・2後		2							1
	韓国・朝鮮の言語と文化 I	1・2前		2							1
	韓国・朝鮮の言語と文化 II	1・2後		2							1
東南アジアの言語と文化	1・2前・後		2							4	
Western Culture	1・2前		2							1	
Immersion Program	1・2前		2							1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
基本 教 養 科 目	芸術論	1・2前・後		2								2
	画像へのアプローチ	1・2後		2								1
	日本語学	1・2前		2								1
	言語学	1・2前・後		2								2
	応用言語学	1・2前・後		2								1
	コミュニケーション論	1・2前・後		2								1
	記号論	1・2前・後		2								1
	Critical Thinking for the Modern Age	1・2後		2								1
	Cultural Metaphors	1・2後		2								1
	教育デジタル表現	1・2後		2								2
	映画製作	1・2前		2								1
	立体アニメーション入門	1・2後		2								2
	哲学・倫理学	1後		2								1
	考古学	1・2前・2前		2								1
	日本史	1・2前・後		2								3
	西洋史	1前・後		2								1
	人類学	1・2前		2								2
	スポーツウェルネスの世界	1・2前・後		2								1
	グローバルリーダーシップ	1前		2								1
	経済学	1・2前・後		2								1
	会計学	1・2後		2								1
	経営学	1前・2前・後		2								2
	法律学	1・2前		2								7
	政治学	1後		2								1
	日本国憲法	1前・後		2								2
	社会思想史	1・2後		2								1
	現代社会の法と政治	1前		2								1
	地理学	1前・2後		2								1
	Introduction to Sociology	2前		2								1
	教育学	1・2前・後		2								2
	教育と人生	1・2後		2								1
	心理学A	1・2前・後		2								2
	心理学B	1・2後		2								1
	健康科学A	1・2前・1後		2								2
	健康科学B	1・2後		2								1
	スポーツと健康	1・2前・後		2								1
	Citizenship Education	1・2前		2								1
	Life in the Global World	1・2後		2								1
	情報メディアと倫理	1・2前・後		2								2
	身体表現入門	1前		2								1
	シナリオ入門	1・2前		2								1
	心の病と癒しのプロセス	1後		2								1
	心身の発達過程	1・2前		2								1
	ジャーナリズムの現在	1・2後		2								1
	アジアコミュニティ論	1・2後		2								1
知的財産学	1・2後		2		1							
環境科学 I	1・2前		2								1	
環境科学 III	1・2後		2								1	
高齢者・障がい者の生活・就労支援概論	1前		2								1	
インスタクショナル・デザイン	1・2前・後		2								2	
海外交流実習	1通・後		2								2	
キャリアデザイン	1・2後		2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基本教養科目	佐賀版キャリアデザイン	1・2後		2								1
	グループワークの技法と実践	1・2後		2								1
	チャレンジ・インターンシップA	1・2前・後		1		1						1
	チャレンジ・インターンシップB	1・2前・後		2								3
	日本事情－自然科学と技術	1前		2								1
	日本事情－文化	2前		2								1
	日本事情－現代社会	1・2後		2								1
	小計(104科目)	-	0	207	0	15	11	3	2	0		106
インターフェース科目	機械工学と環境Ⅰ	2前		2								3
	機械工学と環境Ⅱ	2後		2		1	3					
	機械工学と環境Ⅲ	3前		2			6					
	機械工学と環境Ⅳ	3後		2		3	2	1				1
	電気電子工学と環境Ⅰ	2前		2			1					
	電気電子工学と環境Ⅱ	2後		2		1						
	電気電子工学と環境Ⅲ	3前		2		1						
	電気電子工学と環境Ⅳ	3後		2			1					
	有明海学Ⅰ	2前		2								6
	有明海学Ⅱ	2後		2								1
	有明海学Ⅲ	3前		2								4
	有明海学Ⅳ	3後		2								5
	地域環境の保全と市民社会Ⅰ	2前		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅱ	2後		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅲ	3前		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅳ	3後		2								1
	芸術創造Ⅰ	2前		2								1
	芸術創造Ⅱ	2後		2								6
	芸術創造Ⅲ	3前		2								4
	芸術創造Ⅳ	3後		2								3
	異文化交流Ⅰ	2前		2								2
	異文化交流Ⅱ	2後		2								3
	異文化交流Ⅲ	3前		2								2
	異文化交流Ⅳ	3後		2								3
	Intercultural CommunicationⅠ	2前		2								2
	Intercultural CommunicationⅡ	2後		2								2
	Intercultural CommunicationⅢ	3前		2								2
	Intercultural CommunicationⅣ	3後		2								2
	映像・デジタル表現Ⅰ	2前		2								3
	映像・デジタル表現Ⅱ	2後		2								5
	映像・デジタル表現Ⅲ	3前		2								3
	映像・デジタル表現Ⅳ	3後		2								8
	肥前陶磁器産業体験Ⅰ	2前		2								1
	肥前陶磁器産業体験Ⅱ	2後		2								1
	肥前陶磁器産業体験Ⅲ	3前		2								4
	肥前陶磁器産業体験Ⅳ	3後		2								4
	ドイツの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2								1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2								1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2								1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2								1
フランスの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2								1	
フランスの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2								1	
日・中・韓の文化Ⅰ	2前		2								1	
日・中・韓の文化Ⅱ	2後		2								1	
日・中・韓の文化Ⅲ	3前		2								1	
日・中・韓の文化Ⅳ	3後		2								1	
食料と生活Ⅰ	2前		2								4	
食料と生活Ⅱ	2後		2								4	
食料と生活Ⅲ	3前		2								4	
食料と生活Ⅳ	3後		2								5	
データサイエンスⅠ	2前		2		1							
データサイエンスⅡ	2後		2			1						
データサイエンスⅢ	3前		2								1	
データサイエンスⅣ	3後		2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
インターフェース科目	未来を拓く材料の科学Ⅰ	2前		2		2	1					
	未来を拓く材料の科学Ⅱ	2後		2		2	1					
	未来を拓く材料の科学Ⅲ	3前		2		3	1					
	未来を拓く材料の科学Ⅳ	3後		2			2	1	3			
	エレクトロニクスと生活Ⅰ	2前		2			1					
	エレクトロニクスと生活Ⅱ	2後		2			1					
	エレクトロニクスと生活Ⅲ	3前		2			1					
	エレクトロニクスと生活Ⅳ	3後		2			1					
	情報技術者キャリアデザインⅠ	2前		2					1			
	情報技術者キャリアデザインⅡ	2後		2		2	1					
	情報技術者キャリアデザインⅢ	3前		2			1					
	情報技術者キャリアデザインⅣ	3後		2		2						
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅰ	2前		2								1
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅱ	2後		2								1
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅲ	3前		2								1
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅳ	3後		2								1
	アントレプレナーシップⅠ	2前		2		1						5
	アントレプレナーシップⅡ	2後		2								4
	アントレプレナーシップⅢ	3前		2								4
	アントレプレナーシップⅣ	3後		2								4
	チームビルディングとリーダーシップⅠ	2前		2								3
	チームビルディングとリーダーシップⅡ	2後		2								1
	チームビルディングとリーダーシップⅢ	3前		2								1
	チームビルディングとリーダーシップⅣ	3後		2								1
	リサーチ・リテラシーⅠ	2前		2								1
	リサーチ・リテラシーⅡ	2後		2								1
	リサーチ・リテラシーⅢ	3前		2								1
	リサーチ・リテラシーⅣ	3後		2								4
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ	2前		2								1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ	2後		2								1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ	3前		2								1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ	3後		2								1
	現代社会と医療Ⅰ	2前		2								1
	現代社会と医療Ⅱ	2後		2								1
	現代社会と医療Ⅲ	3前		2								1
	現代社会と医療Ⅳ	3後		2								1
	食と健康Ⅰ	2前		2								3
	食と健康Ⅱ	2後		2								1
	食と健康Ⅲ	3前		2								7
	食と健康Ⅳ	3後		2								1
	ライフサイクルから見た医療Ⅰ	2後		2								1
	ライフサイクルから見た医療Ⅱ	2前		2								1
	ライフサイクルから見た医療Ⅲ	3前		2								1
	ライフサイクルから見た医療Ⅳ	3後		2								3
	佐賀の歴史文化Ⅰ	2前		2								1
	佐賀の歴史文化Ⅱ	2後		2								1
	佐賀の歴史文化Ⅲ	3前		2								2
	佐賀の歴史文化Ⅳ	3後		2								1
	地域経済と社会Ⅰ	2前		2								1
	地域経済と社会Ⅱ	2後		2								1
地域経済と社会Ⅲ	3前		2								1	
地域経済と社会Ⅳ	3後		2								1	
地域創成学Ⅰ	2前		2								3	
地域創成学Ⅱ	2後		2								1	
地域創成学Ⅲ	3前		2		1	1						
地域創成学Ⅳ	3後		2								2	
インターフェース演習	3前		2								4	
小計(113科目)		-	0	226	0	21	26	2	4	0	197	
共通教職科目	体育実技Ⅰ	1前・後		1							5	
	体育実技Ⅱ	1前・後		1							4	
	小計(2科目)		-	0	2	0	0	0	0	0	6	
合計(230科目)		-	8	440	0	31	38	4	6	0	199	

卒業要件及び履修方法

〔卒業要件〕

教養教育科目28単位以上を修得すること。

〔履修方法〕

- ①大学入門科目 2単位
- ②共通基礎科目 6単位
- ③基本教養科目 12単位
- ④インターフェース科目 8単位

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
 - ・ (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「大学入門科目Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「教授2, 准教授6」から「教授3, 准教授3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語A」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担14」から「兼任・兼担17」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語B」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担16」から「兼任・兼担12」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミック・ジャパニーズA」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「アカデミック・ジャパニーズB」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミック・ジャパニーズC」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「アカデミック・ジャパニーズD」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミック・ジャパニーズD」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「アカデミック・ジャパニーズE」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「情報基礎概論」の専任担当教員等の配置を「准教授1, 兼任・兼担0」から「准教授2, 兼任・兼担1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Introduction to Science」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「基礎数理の世界」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「応用数理の世界」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「物理の世界Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「物理の世界Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育効果充実のため、「化学の世界A」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「化学の世界B」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「化学の世界B」の専任担当教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「実験化学Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「教授6, 准教授3, 助教2, 兼任・兼担2」から「教授4, 准教授0, 助教0, 兼任・兼担3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「実験化学Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「教授6, 准教授3, 講師1, 助教1」から「教授2, 准教授4, 講師0, 助教0」に変更。
- ・教育効果充実のため、「生物学の世界」の配当年次を「1・2後」から「1後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地学の世界」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「The Natural World」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「都市と生活」の配当年次を「1・2前」から「1前・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「21世紀のエネルギーと環境問題」の配当年次を「1・2前」から「2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「生物科学の世界B」の配当年次を「1・2前」から「2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「生命科学の基礎A」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担7」から「兼任・兼担6」に変更。
- ・教育効果充実のため、「生命科学の基礎F」の配当年次を「1・2前」から「1後・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Western Culture」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Immersion Program」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Immersion Program」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「画像へのアプローチ」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本語学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「コミュニケーション論」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担4」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Critical Thinking for the Modern Age」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Cultural Metaphors」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Cultural Metaphors」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「教育デジタル表現」の科目追加。
- ・教育効果充実のため、「映画製作」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「立体アニメーション入門」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「立体アニメーション入門」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「哲学・倫理学」の配当年次を「1・2前・後」から「1後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「考古学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後・2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「日本史」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「西洋史」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「人類学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グローバルリーダーシップ」の配当年次を「1・2前・後」から「1前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「会計学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経営学」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・2前・後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法律学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「法律学」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担7」に変更。
- ・教育効果充実のため、「政治学」の配当年次を「1・2前・後」から「1後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本国憲法」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「日本国憲法」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会思想史」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育内容充実のため、「現代社会の法と政治」の科目追加。
- ・教育効果充実のため、「地理学」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Introduction to Sociology」の配当年次を「1・2前・後」から「2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「教育学」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「教育と人生」の科目追加。
- ・教育効果充実のため、「心理学B」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「健康科学A」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前・1後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「健康科学A」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「健康科学B」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Citizenship Education」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Life in the Global World」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「身体表現入門」の配当年次を「1・2前・後」から「1前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「シナリオ入門」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「心の病と癒しのプロセス」の配当年次を「1・2前・後」から「1後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「心身の発達過程」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「ジャーナリズムの現在」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。

- ・教育効果充実のため、「アジアコミュニティ論」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「知的財産学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「環境科学Ⅰ」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「環境科学Ⅲ」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「高齢者・障がい者の生活・就労支援概論」の配当年次を「1・2前・後」から「1前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「インストラクショナル・デザイン」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「海外交流実習」の配当年次を「1・2前・後」から「1通・後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「海外交流実習」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「キャリアデザイン」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「佐賀版キャリアデザイン」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グループワークの技法と実践」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「チャレンジ・インターンシップB」の専任担当教員等の配置を「教授1, 兼任・兼任1」から「教授0, 兼任・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本事情－自然科学と技術」の配当年次を「1・2前・後」から「1前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本事情－文化」の配当年次を「1・2前・後」から「2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本事情－現代社会」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「体育実技Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「体育実技Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」に変更。

【令和2年度】

- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「大学入門科目Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「教授3, 准教授3」から「教授4, 准教授4, 助教1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語A」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任17」から「兼任・兼任16」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語B」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任12」から「兼任・兼任17」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語C」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任16」から「兼任・兼任15」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語D」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任16」から「兼任・兼任17」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「情報基礎概論」の専任担当教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Introduction to Science」の専任担当教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「実験化学Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「教授4, 准教授0, 助教0, 兼任・兼任3」から「教授2, 准教授2, 助教2, 兼任・兼任0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「実験化学Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「教授2, 准教授4, 助教0」から「教授3, 准教授2, 助教1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「都市と生活」の配当年次を「1前・2後」から「1・2前」に変更。
- ・「セラミックスの不思議」については、担当教員の退職により、後任調整中のため専任担当教員等の配置は空欄。
- ・教育効果充実のため、「生物科学の世界B」の配当年次を「2前」から「1前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「生命科学の基礎C」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任13」から「兼任・兼任15」に変更。
- ・教育効果充実のため、「生命科学の基礎F」の配当年次を「1後・2前」から「1・2後」に変更。
- ・教育内容充実のため、「欧米の文化・文学」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「芸術論」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「映画で旅するヨーロッパ」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「映画で学ぶクラシック音楽」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「立体アニメーション入門」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「考古学」の配当年次を「1・2後・2前」から「1・2前・後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「西洋史」の配当年次を「1前・後」から「1・2前・後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「スポーツウェルネスの世界」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・「グローバルリーダーシップ」については、担当教員の退職により、後任調整中のため専任担当教員等の配置は空欄。
- ・教育効果充実のため、「経営学」の配当年次を「1前・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「法律学」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任8」に変更。
- ・教育効果充実のため、「政治学」の配当年次を「1後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本国憲法」の配当年次を「1前・後」から「1・2前・後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地理学」の配当年次を「1前・2後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Introduction to Sociology」の配当年次を「2前」から「1・2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「心理学A」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「健康科学A」の配当年次を「1・2前・1後」から「1・2前・後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「スポーツと健康」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Citizenship Education」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「身体表現入門」の配当年次を「1前」から「1・2前」に変更。
- ・教育内容充実のため、「情報メディアコミュニケーション」の科目追加。
- ・「高齢者・障がい者の生活・就労支援概論」については、担当教員の退職により、後任調整中のため専任担当教員等の配置は空欄。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「インストラクショナル・デザイン」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「グローバル化と証券投資」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「生命保険概論」の科目追加。
- ・教育効果充実のため、「海外交流実習」の配当年次を「1通・後」から「1・2通・後」に変更。
- ・教育内容充実のため、「データサイエンスへの招待」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「チャレンジ・インターンシップA」の専任担当教員等の配置を「教授1, 兼任・兼任1」から「教授0, 兼任・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「チャレンジ・インターンシップB」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2通」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「チャレンジ・インターンシップB」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本事情－文化」の配当年次を「2前」から「1前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本事情－現代社会」の配当年次を「1・2後」から「1後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「有明海学Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域環境の保全と市民社会Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「異文化交流Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「異文化交流Ⅱ」の配当年次を「2後」から「1後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「異文化交流Ⅳ」の配当年次を「3後」から「1後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「異文化交流Ⅳ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Intercultural CommunicationⅠ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。

- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Intercultural Communication II」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現I」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現II」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「映像・デジタル表現III」の配当年次を「3前」から「2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現III」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「映像・デジタル表現IV」の配当年次を「3後」から「1前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「映像・デジタル表現IV」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「肥前陶磁器産業体験II」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「肥前陶磁器産業体験II」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・科目内容の見直しに伴い、科目名を「ドイツの歴史・文化探究I」から「ドイツ語とドイツ語圏の歴史・文化I」に変更。
- ・科目内容の見直しに伴い、科目名を「ドイツの歴史・文化探究II」から「ドイツ語とドイツ語圏の歴史・文化II」に変更。
- ・科目内容の見直しに伴い、科目名を「ドイツの歴史・文化探究III」から「ドイツ語とドイツ語圏の歴史・文化III」に変更。
- ・科目内容の見直しに伴い、科目名を「ドイツの歴史・文化探究IV」から「ドイツ語とドイツ語圏の歴史・文化IV」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「未来を拓く材料の科学II」の専任担当教員等の配置を「准教授1, 兼任・兼任0」から「准教授0, 兼任・兼任1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「情報技術者キャリアデザインI」の専任担当教員等の配置を「准教授0, 助教1」から「准教授1, 助教1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「情報技術者キャリアデザインIII」の配当年次を「3前」から「2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方I」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「スポーツイベントとボランティアリーダーI」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「スポーツイベントとボランティアリーダーII」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「食と健康I」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「ライフサイクルから見た医療I」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・「ライフサイクルから見た医療III」については、担当教員の退職により、後任調整中のため専任担当教員等の配置は空欄。
- ・「ライフサイクルから見た医療IV」については、担当教員の退職により、後任調整中。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地域創成学I」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・「地域創成学IV」については、担当教員の退職により、後任調整中。
- ・教育内容充実のため、「プログラミング・データサイエンスI」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「プログラミング・データサイエンスII」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「デジタルコンテンツI」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「デジタルコンテンツII」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「芸術と社会I」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「芸術と社会II」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「実践栽培I」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「実践栽培II」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「歴史文化I」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「歴史文化II」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「英語コミュニケーションI」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「英語コミュニケーションII」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「体育実技I」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
9 科目	232 科目	0 科目	241 科目	6 科目 [△3]	219 科目 [△13]	0 科目 [0]	225 科目 [△16]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	大学入門科目Ⅱ	2	1前・後	一般	必修	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
2	情報基礎演習Ⅰ	1	1・2前・後	一般	必修	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
3	情報基礎演習Ⅱ	1	1・2前・後	一般	必修	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
4	日本文学	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
5	アジアの文化・文学	2	1・2前・後	一般	選択	H31 担当教員退職, 代替措置無し
6	伝統工芸と匠	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
7	映像制作入門	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
8	シルクロード入門	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
9	デジタル表現技法	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
10	3DCG表現	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
11	アニメーション表現	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
12	囲碁	1	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
13	心理学C	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
14	障がい者支援論	2	1・2前・後	一般	選択	H31 担当教員退職, 代替措置無し
15	環境会計	2	1・2前・後	一般	選択	H31 担当教員退職, 代替措置無し
16	高齢者・障がい者就労支援の諸理論	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
17	芸術創造Ⅰ	2	2前	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
18	芸術創造Ⅱ	2	2後	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
19	芸術創造Ⅲ	2	3前	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
20	芸術創造Ⅳ	2	3後	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
21	フランスの歴史・文化探究Ⅰ	2	2前	一般	選択	R2 担当教員退職, 代替措置無し
22	フランスの歴史・文化探究Ⅱ	2	2後	一般	選択	R2 担当教員退職, 代替措置無し
23	フランスの歴史・文化探究Ⅲ	2	3前	一般	選択	R2 担当教員退職, 代替措置無し
24	フランスの歴史・文化探究Ⅳ	2	3後	一般	選択	R2 担当教員退職, 代替措置無し
25	日・中・韓の文化Ⅰ	2	2前	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
26	日・中・韓の文化Ⅱ	2	2後	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
27	日・中・韓の文化Ⅲ	2	3前	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
28	日・中・韓の文化Ⅳ	2	3後	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
29	食料と生活Ⅰ	2	2前	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
30	食料と生活Ⅱ	2	2後	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
31	食料と生活Ⅲ	2	3前	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
32	食料と生活Ⅳ	2	3後	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
33	データサイエンスⅠ	2	2前	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
34	データサイエンスⅡ	2	2後	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止

35	データサイエンスⅢ	23前	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
36	データサイエンスⅣ	23後	一般	選択	R2 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
37	アントレプレナーシップⅠ	22前	一般	選択	R2 担当教員退職, 代替措置無し
38	アントレプレナーシップⅡ	22後	一般	選択	R2 担当教員退職, 代替措置無し
39	アントレプレナーシップⅢ	23前	一般	選択	R2 担当教員退職, 代替措置無し
40	アントレプレナーシップⅣ	23後	一般	選択	R2 担当教員退職, 代替措置無し

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

選択科目の変更であり別の科目の履修が可能であること及び授業科目数が設置時241科目から令和2年度225科目とほぼ変わらないことから、廃止による影響は小さいと考える。入学時に配布する「履修の手引き」により、周知徹底を図った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{40}{241} = \boxed{16.59}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 数理サイエンスコース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			5	2					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	-	6	3	0	15	5	0	0	0	0	0
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						2
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
小計(22科目)	-	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1						1			
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			5	2					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後			1		4	3				
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後			2		4	3				
	微分積分学基礎演習 I	1前					1	3				1
	線形代数学基礎演習 I	1前						1				
	微分積分学基礎演習 II	1後					1	3	1			2
	線形代数学基礎演習 II	1後						1	2	5		
小計(10科目)	-	-	6	3	4	19	15	0	0	0	3	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2					1			
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2					4	2			
	生物学概説	1前	2				1					2
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	-	10	8	0	14	17	1	0	0	6	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						2
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1		1			
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1		2			1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
小計(22科目)	-	-	6	36	0	22	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専門科目	解析学基礎 I	2前	2			1				
	解析学基礎 I 演習	2前	2			1				
	代数学基礎 I	2前	2			1				
	代数学基礎 I 演習	2前	2			1				
	集合・位相 I	2前	2			1				
	集合・位相 I 演習	2前	2			1				
	解析学基礎 II	2後	2			1				
	解析学基礎 II 演習	2後	2			1				
	代数学基礎 II	2後	2			1				
	代数学基礎 II 演習	2後	2			1				
	集合・位相 II	2後	2			1				
	集合・位相 II 演習	2後	2			1				
	数理科学英語	2後	2				1			
	代数学 I	3前	2	2		1				
	代数学演習	3前	2	2		1				
	幾何学 I	3前	2	2			1			
	幾何学演習	3前	2	2			1			
	解析学 I	3前	2	2			1			
	解析学演習	3前	2	2			1			
	微分方程式論 I	3前	2	2		1				
	微分方程式論演習	3前	2	2		1				
	複素関数論 I	3前	2	2		1				
	複素関数論演習	3前	2	2			1			
	代数学 II	3後	2	2		1				
	幾何学 II	3後	2	2			1			
	解析学 II	3後	2	2		1				
	微分方程式論 II	3後	2	2		1				
	複素関数論 II	3後	2	2		1				
	数理統計学	3後	2	2		1				
	確率解析学	3後	2	2		1				
	卒業研究	4通	8			4	3	2		
小計(31科目)	-	34	34	0	4	3	2	0	0	
合計(68科目)	-	56	81	0	33	47	3	2	0	
卒業要件及び履修方法										
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目66単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。										
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれ I aまたは I bから2単位) ③コース類共通専門科目 14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれ II aまたは II bから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修34単位、選択28単位)										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専門科目	解析学基礎 I	2前	2			1				
	解析学基礎 I 演習	2前	2			1				
	代数学基礎 I	2前	2			1				
	代数学基礎 I 演習	2前	2			1				
	集合・位相 I	2前	2			1				
	集合・位相 I 演習	2前	2			1				
	解析学基礎 II	2後	2			1				
	解析学基礎 II 演習	2後	2			1				
	代数学基礎 II	2後	2			1				
	代数学基礎 II 演習	2後	2			1				
	集合・位相 II	2後	2			1				
	集合・位相 II 演習	2後	2			1				
	数理科学英語	2後	2				1			
	代数学 I	3前	2	2		1				
	代数学演習	3前	2	2		1				
	幾何学 I	3前	2	2			1			
	幾何学演習	3前	2	2			1			
	解析学 I	3前	2	2			1			
	解析学演習	3前	2	2			1			
	微分方程式論 I	3前	2	2		1				
	微分方程式論演習	3前	2	2		1				
	複素関数論 I	3前	2	2		1				1
	複素関数論演習	3前	2	2			1			1
	代数学 II	3後	2	2		1				
	幾何学 II	3後	2	2			1			
	解析学 II	3後	2	2		1				
	微分方程式論 II	3後	2	2		1				
	複素関数論 II	3後	2	2		1				
	数理統計学	3後	2	2		1				
	確率解析学	3後	2	2		1				
	卒業研究	4通	8			4	3	2		
小計(31科目)	-	34	34	0	3	3	2	0	0	
合計(72科目)	-	56	81	4	35	45	3	2	0	
卒業要件及び履修方法										
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目64単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。										
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれ I aまたは I bから2単位) ③コース類共通専門科目 14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれ II aまたは II bから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修34単位、選択28単位)										

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			5	2					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	15	5	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
理工概論	1前	2			5	4					3	
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2		1						
	建設力学基礎	1後		2		2						1
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門科目	解析学基礎 I	2前	2				1					
	解析学基礎 I 演習	2前	2				1					
	代数学基礎 I	2前	2				1					
	代数学基礎 I 演習	2前	2				1					
	集合・位相 I	2前	2				1					
	集合・位相 I 演習	2前	2				1					
	解析学基礎 II	2後	2			1						
	解析学基礎 II 演習	2後	2			1						
	代数学基礎 II	2後	2				1					
	代数学基礎 II 演習	2後	2				1					
	集合・位相 II	2後	2				1					
	集合・位相 II 演習	2後	2				1					
	数理科学英語	2後	2					1				
	代数学 I	3前		2		1						
	代数学演習	3前		2		1						
	幾何学 I	3前		2				1				
	幾何学演習	3前		2				1				
	解析学 I	3前		2				1				
	解析学演習	3前		2				1				
	微分方程式論 I	3前		2		1						
	微分方程式論演習	3前		2		1						
	複素関数論 I	3前		2								1
	複素関数論演習	3前		2								1
	代数学 II	3後		2		1						
	幾何学 II	3後		2				1				
	解析学 II	3後		2		1						
	微分方程式論 II	3後		2		1						
	複素関数論 II	3後		2		1						
	数理統計学	3後		2		1						
	確率解析学	3後		2		1						
	卒業研究	4通		8		3	3	2				
小計(31科目)	-		34	34	0	3	3	2	0	0	1	
合計(68科目)	-		56	81	0	32	47	3	2	0	12	

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目64単位を含む)
96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]
1. 教養教育科目
①大学入門科目2単位
②共通基礎科目6単位
③基本教養科目12単位
④インターフェース科目8単位
2. 専門教育科目
①学部共通基礎科目6単位(必修)
②学部共通専門科目14単位
(必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
③コース類共通専門科目 14単位
(必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、
その他選択から4単位)
④専門科目62単位(必修34単位、選択28単位)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「集合・位相Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「集合・位相Ⅱ演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「複素関数論Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「複素関数論演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」に変更。
- ・数値に誤りが認められたため、卒業要件の必修科目単位を「66単位」から「64単位」に変更。

【令和2年度】

- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「理工リテラシーS2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「サブフィールドPBL」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「化学概説」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・完成年度で申請を行ったことにより、コース類共通専門科目「基礎電気回路」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
27	41	0	68	27	41	4	72	
				[0]	[0]	[4]	[4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{68} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 知能情報システム工学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			1	4		1			
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	11	7	0	1	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 Ia	1前		2		1						1
	微分積分学 Ib	1前		2			3					
	線形代数学 Ia	1前		2				1				
	線形代数学 Ib	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						2
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			1	6		1			
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	微分積分学基礎演習 I	1前			1	1	3					1
	線形代数学基礎演習 I	1前			1		1					
	微分積分学基礎演習 II	1後			1	3	1					2
	線形代数学基礎演習 II	1後			1	2	5					
	小計(10科目)	-	6	3	4	15	15	0	1	0	3	
学部共通専門科目	微分積分学 Ia	1前		2		1						
	微分積分学 Ib	1前		2			3					1
	線形代数学 Ia	1前		2				1				
	線形代数学 Ib	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2				4	2				
	生物学概説	1前	2				1					2
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	14	17	1	0	0	6	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1		1			
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2					1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	22	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	プログラミング概論Ⅰ	2前	2			1					
	プログラミング演習Ⅰ	2前	1			1					
	データ構造とアルゴリズム	2前	2			1					
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1					
	情報数理	2前	2				1				
	応用数学	2前	2				1				
	組み込みシステム実験	2前	2			1					
	技術文書作成	2前	2				1				
	プログラミング概論Ⅱ	2後	2				1				
	プログラミング演習Ⅱ	2後	1			1					
	データベース	2後	2					1			
	情報システム実験	2後	2				1				
	オペレーティングシステム	2後	2			1					
	並列分散処理	3前	2								1
	情報社会とセキュリティ	3前	2			1					
	技術英語	3前	2						2		
	プログラミング概論Ⅲ	3前	2			1					
	プログラミング演習Ⅲ	3前	1					1			
	人工知能概論	3前	2			1					
	人工知能実験	3前	2				1				
	卒業研究準備演習	3後	1			7	5	1	3		4
	画像情報処理	3後	2			1					
	音声情報処理	3後	2			1					
	実践データサイエンス	3後	2			1					
	数値解析	2後		2			1				
	情報理論	2後		2			1				
	コンピュータグラフィックス演習	2後		2		1					
	離散数学・オートマトン	2後		2		1					
	情報ネットワーク	3前		2		1					
	情報ネットワーク実験	3前		2		1					
	データサイエンス演習	3後		2		1					
	ソフトウェア工学	3後		2			1				
	ソフトウェア協同開発実験	3後		2				1			
	ネットワークシステム	3後		2							1
	ゲーム理論と最適化手法	3後		2						1	
	自主演習	2・3前・後		4		1					
	卒業研究	4通	8			7	5	1	3		4
小計(37科目)	-	52	26	0	7	5	1	3	0	4	
合計(74科目)	-	74	73	0	31	46	3	5	0	14	
卒業要件及び履修方法											
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上, 専門教育科目(必修科目82単位を含む)96単位以上, 合計124単位以上を修得すること。											
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位, 微分積分学, 線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目 14単位 (必修6単位, 微分積分学, 線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位, その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修52単位, 選択10単位)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門科目	プログラミング概論Ⅰ	2前	2				1					
	プログラミング演習Ⅰ	2前	1				1					
	データ構造とアルゴリズム	2前	2				1			1		
	計算機アーキテクチャ	2前	2				1					
	情報数理	2前	2					1				
	応用数学	2前	2					1				
	組み込みシステム実験	2後	2				1			2		
	技術文書作成	2前	2					1				
	プログラミング概論Ⅱ	2後	2					1				
	プログラミング演習Ⅱ	2後	1				1					
	データベース	2後	2						1			
	情報システム実験	2後	2					1				
	オペレーティングシステム	2後	2				1					
	並列分散処理	3前	2								1	
	情報社会とセキュリティ	3前	2					1				
	技術英語	3前	2							2		
	プログラミング概論Ⅲ	3前	2					1				
	プログラミング演習Ⅲ	3前	1						1			
	人工知能概論	3前	2					1				
	人工知能実験	3前	2						1			
	卒業研究準備演習	3後	1			7	5	1	3		4	
	画像情報処理	3後	2				1					
	音声情報処理	3後	2				1					
	実践データサイエンス	3後	2				1					
	数値解析	2後		2				1				
	情報理論	2後		2				1				
	コンピュータグラフィックス演習	2後		2			1					
	離散数学・オートマトン	2後		2			1					
	情報ネットワーク	3前		2			1					
	情報ネットワーク実験	3前		2			1					
	データサイエンス演習	3後		2			1					
	ソフトウェア工学	3後		2				1				
	ソフトウェア協同開発実験	3後		2					1			
	ネットワークシステム	3後		2							1	
	ゲーム理論と最適化手法	3後		2						1		
	自主演習	2・3前・後		4				7	5	1	3	4
	卒業研究	4通	8				7	5	1	3		4
小計(37科目)	-	52	26	0	7	5	1	3	0	4		
合計(78科目)	-	74	73	4	35	44	3	5	0	14		
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上, 専門教育科目(必修科目82単位を含む)96単位以上, 合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位, 微分積分学, 線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目 14単位 (必修6単位, 微分積分学, 線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位, その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修52単位, 選択10単位)												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			1	4		1			
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	6	3	0	11	7	0	1	0	0		
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3				1	
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2		1						
	建設力学基礎	1後		2		2						1
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門科目	プログラミング概論Ⅰ	2前	2				1					
	プログラミング演習Ⅰ	2前	1			1						
	データ構造とアルゴリズム	2前	2			1						
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1						
	情報数理	2前	2				1					
	応用数学	2前	2				1					
	組み込みシステム実験	2前	2			1						
	技術文書作成	2前	2				1					
	プログラミング概論Ⅱ	2後	2				1					
	プログラミング演習Ⅱ	2後	1			1						
	データベース	2後	2					1				
	情報システム実験	2後	2				1					
	オペレーティングシステム	2後	2			1						
	並列分散処理	3前	2									1
	情報社会とセキュリティ	3前	2			1						
	技術英語	3前	2						2			
	プログラミング概論Ⅲ	3前	2			1						
	プログラミング演習Ⅲ	3前	1					1				
	人工知能概論	3前	2			1						
	人工知能実験	3前	2				1					
	卒業研究準備演習	3後	1			7	5	1	3			4
	画像情報処理	3後	2			1						
	音声情報処理	3後	2			1						
	実践データサイエンス	3後	2			1						
	数値解析	2後		2			1					
	情報理論	2後		2			1					
	コンピュータグラフィックス演習	2後		2		1						
	離散数学・オートマトン	2後		2		1						
	情報ネットワーク	3前		2		1						
	情報ネットワーク実験	3前		2		1						
	データサイエンス演習	3後		2		1						
	ソフトウェア工学	3後		2			1					
	ソフトウェア協同開発実験	3後		2				1				
	ネットワークシステム	3後		2								1
	ゲーム理論と最適化手法	3後		2					1			
	自主演習	2・3前・後		4		1						
	卒業研究	4通		8		7	5	1	3			4
小計(37科目)	-		52	26	0	7	5	1	3	0	4	
合計(74科目)	-		74	73	0	32	46	3	5	0	15	

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]

1. 教養教育科目

- ①大学入門科目2単位
- ②共通基礎科目6単位
- ③基本教養科目12単位
- ④インターフェース科目8単位

2. 専門教育科目

- ①学部共通基礎科目6単位(必修)
- ②学部共通専門科目14単位
(必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
- ③コース類共通専門科目14単位
(必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位)
- ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

【令和2年度】

- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「サブフィールドPBL」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」に変更。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「化学概説」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・完成年度で申請を行ったことにより、コース類共通専門科目「基礎電気回路」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「データ構造とアルゴリズム」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・コロナの影響による開講時期の見直しにより、専門科目「組み込みシステム実験」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「組み込みシステム実験」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教2」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「自主演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授7」に、「准教授0」から「准教授5」に、「講師0」から「講師1」に、「助教0」から「助教3」に、「兼0」から「兼4」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
38	36	0	74	38	36	4	78	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
				[0]	[0]	[4]	[4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{74} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 情報ネットワーク工学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						
	理工リテラシー-S2	2通	1			1						
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			1	4		1			
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	-	6	3	0	11	7	0	1	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						2
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
小計(22科目)	-	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						
	理工リテラシー-S2	2通	1			1						
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			1	6			1		
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後			1		4	3				
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後			2		4	3				
	微分積分学基礎演習 I	1前				1	3					1
	線形代数学基礎演習 I	1前				1		1				
	微分積分学基礎演習 II	1後				1	3	1				2
	線形代数学基礎演習 II	1後				1	2	5				
小計(10科目)	-	-	6	3	4	15	15	0	1	0	3	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2				4	2				
	生物学概説	1前	2				1					2
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	-	10	8	0	14	17	1	0	0	6	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1	1				
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2					1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
小計(22科目)	-	-	6	36	0	22	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	プログラミング概論Ⅰ	2前	2			1					
	プログラミング演習Ⅰ	2前	1			1					
	データ構造とアルゴリズム	2前	2			1					
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1					
	情報数理	2前	2				1				
	応用数学	2前	2				1				
	組み込みシステム実験	2前	2			1					
	技術文書作成	2前	2				1				
	プログラミング概論Ⅱ	2後	2				1				
	プログラミング演習Ⅱ	2後	1			1					
	データベース	2後	2					1			
	情報システム実験	2後	2				1				
	オペレーティングシステム	2後	2			1					
	並列分散処理	3前	2								1
	情報社会とセキュリティ	3前	2			1					
	技術英語	3前	2						2		
	プログラミング概論Ⅲ	3前	2			1					
	プログラミング演習Ⅲ	3前	1					1			
	情報ネットワーク	3前	2			1					
	情報ネットワーク実験	3前	2			1					
	卒業研究準備演習	3後	1			7	5	1	3		4
	ソフトウェア工学	3後	2				1				
	ソフトウェア協同開発実験	3後	2					1			
	ネットワークシステム	3後	2								1
	数値解析	2後		2			1				
	情報理論	2後		2			1				
	コンピュータグラフィックス演習	2後		2		1					
	離散数学・オートマトン	2後		2		1					
	人工知能概論	3前		2		1					
	人工知能実験	3前		2			1				
	画像情報処理	3後		2		1					
	音声情報処理	3後		2		1					
	実践データサイエンス	3後		2		1					
	データサイエンス演習	3後		2		1					
	ゲーム理論と最適化手法	3後		2					1		
	自主演習	2・3前・後		4		1					
	卒業研究	4通		8		7	5	1	3		4
小計(37科目)	-		44	18	0	7	5	1	3	0	4
合計(74科目)	-		66	65	0	31	46	3	5	0	14
卒業要件及び履修方法											
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。											
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門科目	プログラミング概論Ⅰ	2前	2				1					
	プログラミング演習Ⅰ	2前	1				1					
	データ構造とアルゴリズム	2前	2				1			1		
	計算機アーキテクチャ	2前	2				1					
	情報数理	2前	2					1				
	応用数学	2前	2					1				
	組み込みシステム実験	2後	2				1			2		
	技術文書作成	2前	2					1				
	プログラミング概論Ⅱ	2後	2					1				
	プログラミング演習Ⅱ	2後	1				1					
	データベース	2後	2						1			
	情報システム実験	2後	2					1				
	オペレーティングシステム	2後	2					1				
	並列分散処理	3前	2								1	
	情報社会とセキュリティ	3前	2					1				
	技術英語	3前	2							2		
	プログラミング概論Ⅲ	3前	2					1				
	プログラミング演習Ⅲ	3前	1						1			
	情報ネットワーク	3前	2					1				
	情報ネットワーク実験	3前	2					1				
	卒業研究準備演習	3後	1				7	5	1	3	4	
	ソフトウェア工学	3後	2					1				
	ソフトウェア協同開発実験	3後	2						1			
	ネットワークシステム	3後	2								1	
	数値解析	2後		2				1				
	情報理論	2後		2				1				
	コンピュータグラフィックス演習	2後		2			1					
	離散数学・オートマトン	2後		2			1					
	人工知能概論	3前		2			1					
	人工知能実験	3前		2				1				
	画像情報処理	3後		2			1					
	音声情報処理	3後		2			1					
	実践データサイエンス	3後		2			1					
	データサイエンス演習	3後		2			1					
	ゲーム理論と最適化手法	3後		2						1		
	自主演習	2・3前・後		4				7	5	1	3	4
	卒業研究	4通		8			7	5	1	3		4
小計(37科目)	-		52	26	0	7	5	1	3	0	4	
合計(78科目)	-		74	73	4	35	44	3	5	0	14	
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			1	4		1			
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	11	7	0	1	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3				1	
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1				3	
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4				3	
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2		1						
	建設力学基礎	1後		2		2						1
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	プログラミング概論Ⅰ	2前	2			1					
	プログラミング演習Ⅰ	2前	1			1					
	データ構造とアルゴリズム	2前	2			1					
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1					
	情報数理	2前	2				1				
	応用数学	2前	2				1				
	組み込みシステム実験	2前	2			1					
	技術文書作成	2前	2				1				
	プログラミング概論Ⅱ	2後	2				1				
	プログラミング演習Ⅱ	2後	1			1					
	データベース	2後	2					1			
	情報システム実験	2後	2				1				
	オペレーティングシステム	2後	2			1					
	並列分散処理	3前	2								1
	情報社会とセキュリティ	3前	2			1					
	技術英語	3前	2						2		
	プログラミング概論Ⅲ	3前	2			1					
	プログラミング演習Ⅲ	3前	1					1			
	情報ネットワーク	3前	2			1					
	情報ネットワーク実験	3前	2			1					
	卒業研究準備演習	3後	1			7	5	1	3		4
	ソフトウェア工学	3後	2				1				
	ソフトウェア協同開発実験	3後	2					1			
	ネットワークシステム	3後	2								1
	数値解析	2後		2			1				
	情報理論	2後		2			1				
	コンピュータグラフィックス演習	2後		2		1					
	離散数学・オートマトン	2後		2		1					
	人工知能概論	3前		2		1					
	人工知能実験	3前		2			1				
	画像情報処理	3後		2		1					
	音声情報処理	3後		2		1					
	実践データサイエンス	3後		2		1					
	データサイエンス演習	3後		2		1					
	ゲーム理論と最適化手法	3後		2					1		
	自主演習	2・3前・後		4		1					
	卒業研究	4通	8			7	5	1	3		4
小計(37科目)	-		52	26	0	7	5	1	3	0	4
合計(74科目)	-		74	73	0	32	46	3	5	0	15
卒業要件及び履修方法											
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。											
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

【令和2年度】

- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「サブフィールドPBL」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」に変更。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「化学概説」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・完成年度で申請を行ったことにより、コース類共通専門科目「基礎電気回路」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「データ構造とアルゴリズム」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・コロナの影響による開講時期の見直しにより、専門科目「組み込みシステム実験」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「組み込みシステム実験」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教2」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「自主演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授7」に、「准教授0」から「准教授5」に、「講師0」から「講師1」に、「助教0」から「助教3」に、「兼0」から「兼4」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
38	36	0	74	38	36	4	78	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
				[0]	[0]	[4]	[4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{74} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 生命化学コース>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3						
小計(6科目)		-	6	3	0	12	6	0	0	0	2	
学部共通専門科目	微分積分学I a	1前		2		1						1
	微分積分学I b	1前		2			3					
	線形代数学I a	1前		2				1				
	線形代数学I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスI	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)		-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学II a	1後		2		1						
	微分積分学II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学II a	1後		2			1					
	線形代数学II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスII	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
小計(22科目)		-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1						1			
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3		5			2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	微分積分学基礎演習I	1前			1	1	3					1
	線形代数学基礎演習I	1前			1		1					
	微分積分学基礎演習II	1後			1	3	1					2
	線形代数学基礎演習II	1後			1	2	5					
小計(10科目)		-	6	3	4	16	16	0	0	0	5	
学部共通専門科目	微分積分学I a	1前		2		1						1
	微分積分学I b	1前		2			3					
	線形代数学I a	1前		2				1				
	線形代数学I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2				4	2				
	生物学概説	1前	2				1					2
	データサイエンスI	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)		-	10	8	0	14	17	1	0	0	6	
コース類共通専門科目	微分積分学II a	1後		2		1						
	微分積分学II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学II a	1後		2			1					
	線形代数学II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4			1		
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスII	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1		1			
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2					1
	空間設計基礎	1後		2		1				1		
小計(22科目)		-	6	36	0	22	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	無機化学Ⅰ	2前	2			1				1		
	有機化学Ⅰ	2前	2			2						
	化学熱力学	2前	2			1	1					
	反応分析化学	2前	2			1				1		
	生命化学実験Ⅰ	2前	3			4	6					
	無機化学Ⅱ	2後	2			1	1					
	有機化学Ⅱ	2後	2			1				1		
	量子化学	2後	2			1	1					
	分子計測化学	2後	2			1	1					
	生物化学Ⅰ	2後	2				1					
	生命化学実験Ⅱ	2後	3			3				2		1
	生物無機化学	3前	2			1						
	生物有機化学	3前	2			2						
	生物物理化学	3前	2			1	1					
	生物化学Ⅱ	3前	2				1					
	化学基礎英語Ⅰ	3前	1			2						
	生命化学実験Ⅲ	3前	3			2	2			1		
	化学基礎英語Ⅱ	3後	1			1	1					
	生命化学実験Ⅳ	3後	3			3	4					
	固体化学	3後		2			1					
	生命錯体化学	3後		2		1						
	有機機器分析化学	3後		2			1					
	分子薬理学	3後		2			1					
	生物物性化学	3後		2		2						
	分離化学	3後		2								1
	生命溶液化学	3後		2		1						
	化学者倫理	4前	2				2					
化学関連 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		1							
化学関連 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		1							
卒業研究	4通	8			9	9			3		1	
小計(30科目)	-	50	17	0	9	9	0	3	0	1		
合計(67科目)	-	72	64	0	33	48	2	4	0	13		

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目80単位を含む)
 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

- [履修方法]
1. 教養教育科目
 - ①大学入門科目2単位
 - ②共通基礎科目6単位
 - ③基本教養科目12単位
 - ④インターフェース科目8単位
 2. 専門教育科目
 - ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 - ②学部共通専門科目14単位
(必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
 - ③コース類共通専門科目14単位
(必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、
その他選択から4単位)
 - ④専門科目62単位(必修50単位、選択12単位)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	無機化学Ⅰ	2前	2			1				1		
	有機化学Ⅰ	2前	2			2						
	化学熱力学	2前	2			1	1					
	反応分析化学	2前	2			1				1		
	生命化学実験Ⅰ	2前	3			5	5					
	無機化学Ⅱ	2後	2			2						
	有機化学Ⅱ	2後	2			1				1		
	量子化学	2後	2			1	1					
	分子計測化学	2後	2			1	1					
	生物化学Ⅰ	2後	2				1					
	生命化学実験Ⅱ	2後	3			3				2		1
	生物無機化学	3前	2			1						
	生物有機化学	3前	2			2						
	生物物理化学	3前	2			1	1					
	生物化学Ⅱ	3前	2				1					
	化学基礎英語Ⅰ	3前	1			2						
	生命化学実験Ⅲ	3前	3			3	1			1		
	化学基礎英語Ⅱ	3後	1			1	1					
	生命化学実験Ⅳ	3後	3			4	3					
	固体化学	3後		2			1					
	生命錯体化学	3後		2			1					
	有機機器分析化学	3後		2			1					
	分子薬理学	3後		2			1					
	生物物性化学	3後		2		2						
	分離化学	3後		2								1
	生命溶液化学	3後		2		1						
	化学者倫理	4前	2				2					
化学関連 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		1							
化学関連 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		1							
卒業研究	4通	8			11	7			3		1	
小計(30科目)	-	50	17	0	11	7	0	3	0	1		
合計(71科目)	-	50	17	4	37	46	2	4	0	13		

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目80単位を含む)
 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

- [履修方法]
1. 教養教育科目
 - ①大学入門科目2単位
 - ②共通基礎科目6単位
 - ③基本教養科目12単位
 - ④インターフェース科目8単位
 2. 専門教育科目
 - ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 - ②学部共通専門科目14単位
(必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
 - ③コース類共通専門科目14単位
(必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、
その他選択から4単位)
 - ④専門科目62単位(必修50単位、選択12単位)

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1			4	3				
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2			4	3				
	小計(6科目)	-	6	3	0	12	6	0	0	0	0	2
学部共通専門科目	微分積分学Ⅰa	1前		2		1						
	微分積分学Ⅰb	1前		2			3					1
	線形代数学Ⅰa	1前		2				1				
	線形代数学Ⅰb	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスⅠ	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	0	7
コース類共通専門科目	微分積分学Ⅱa	1後		2		1						
	微分積分学Ⅱb	1後		2		3	1					2
	線形代数学Ⅱa	1後		2			1					
	線形代数学Ⅱb	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスⅡ	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2		1						
	建設力学基礎	1後		2		2						1
	空間設計基礎	1後		2		1				1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	0	5

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	無機化学Ⅰ	2前	2			1				1		
	有機化学Ⅰ	2前	2			2						
	化学熱力学	2前	2			1	1					
	反応分析化学	2前	2			1				1		
	生命化学実験Ⅰ	2前	3			4	6					
	無機化学Ⅱ	2後	2			1	1					
	有機化学Ⅱ	2後	2			1				1		
	量子化学	2後	2			1	1					
	分子計測化学	2後	2			1	1					
	生物化学Ⅰ	2後	2				1					
	生命化学実験Ⅱ	2後	3			3				2		1
	生物無機化学	3前	2			1						
	生物有機化学	3前	2			2						
	生物物理化学	3前	2			1	1					
	生物化学Ⅱ	3前	2				1					
	化学基礎英語Ⅰ	3前	1			2						
	生命化学実験Ⅲ	3前	3			2	2			1		
	化学基礎英語Ⅱ	3後	1			1	1					
	生命化学実験Ⅳ	3後	3			3	4					
	固体化学	3後		2			1					
	生命錯体化学	3後		2		1						
	有機機器分析化学	3後		2			1					
	分子薬理学	3後		2			1					
	生物物性化学	3後		2		2						
	分離化学	3後		2								1
	生命溶液化学	3後		2		1						
	化学者倫理	4前	2				2					
	化学関連 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		1						
	化学関連 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		1						
	卒業研究	4通	8			9	9			3		1
小計(30科目)	-	50	17	0	9	9	0	3	0	1		
合計(67科目)	-	72	64	0	34	48	2	4	0	14		

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]

教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目80単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]

1. 教養教育科目

- ①大学入門科目2単位
- ②共通基礎科目6単位
- ③基本教養科目12単位
- ④インターフェース科目8単位

2. 専門教育科目

- ①学部共通基礎科目6単位(必修)
- ②学部共通専門科目14単位
(必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
- ③コース類共通専門科目14単位
(必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位)
- ④専門科目62単位(必修50単位、選択12単位)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

【令和2年度】

- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「理工リテラシーS2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「サブフィールドPBL」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授5」に変更。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「化学概説」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・完成年度で申請を行ったことにより、コース類共通専門科目「基礎電気回路」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「生命化学実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「無機化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「生物化学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「生物化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「生物化学実験Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「生物化学実験Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「有機機器分析化学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「分子薬理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授11」に、「准教授9」から「准教授7」に変更。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
34 科目	33 科目	0 科目	67 科目	34 科目 [0]	33 科目 [0]	4 科目 [4]	71 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{67} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 応用化学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-		6	3	0	12	6	0	0	0	2	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-		10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
機械システム工学概論	1後		2			8						
機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3	
基礎電気回路	1後		2			1						
基礎電磁気学	1後		2			1						
建設力学基礎	1後		2			1						
空間設計基礎	1後		2			1			1			
小計(22科目)	-		6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1						1			
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3		5			2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
微分積分学基礎演習 I	1前			1		1	3				1	
線形代数学基礎演習 I	1前			1			1					
微分積分学基礎演習 II	1後			1		3	1				2	
線形代数学基礎演習 II	1後			1		2	5					
小計(10科目)	-		6	3	4	16	16	0	0	0	5	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2					1			
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2				4	2				
	生物学概説	1前	2				1					2
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-		10	8	0	14	17	1	0	0	6	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4			1		
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2			1					
	応用線形代数学	1後		2				1				
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
機械システム工学概論	1後		2			8						
機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3	
基礎電気回路	1後		2			1		1				
基礎電磁気学	1後		2			1						
建設力学基礎	1後		2			2		2			1	
空間設計基礎	1後		2			1			1			
小計(22科目)	-		6	36	0	22	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	基礎無機化学	2前	2			1			1			
	基礎有機化学	2前	2			2						
	物理化学A	2前	2			1	1					
	基礎分析化学	2前	2			1			1			
	応用化学実験Ⅰ	2前	3			4	6					
	無機化学	2後	2			1	1					
	有機化学	2後	2			1			1			
	物理化学B	2後	2			1	1					
	機器分析化学	2後	2			1	1					
	基礎化学工学	2後	2				2					
	応用化学実験Ⅱ	2後	3			3			2		1	
	セラミックス科学	3前	2				1					
	高分子化学	3前	2			1			1			
	応用物理化学	3前	2			1	1					
	環境化学	3前	2				1					1
	化学工学	3前	2			1	1					
	化学基礎英語Ⅰ	3前	1			2						
	応用化学実験Ⅲ	3前	3			2	2		1			
	化学基礎英語Ⅱ	3後	1			1	1					
	応用化学実験Ⅳ	3後	3			4	5					
	無機材料科学	3後		2			1					
	配位化学	3後		2		1						
	有機工業化学	3後		2			1					
	有機反応化学	3後		2		1						
	材料物性化学	3後		2			1					
	反応器設計論	3後		2		1						
	移動現象論	3後		2			2					
	化学者倫理	4前	2				2					
	化学関連インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		1						
	化学関連インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		1						
	卒業研究	4通	8			9	9		3		1	
小計(31科目)	-	-	52	17	0	9	9	0	3	0	1	
合計(68科目)	-	-	74	64	0	33	48	2	4	0	13	

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む)
96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

- [履修方法]
1. 教養教育科目
 - ①大学入門科目2単位
 - ②共通基礎科目6単位
 - ③基本教養科目12単位
 - ④インターフェース科目8単位
 2. 専門教育科目
 - ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 - ②学部共通専門科目14単位
(必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
 - ③コース類共通専門科目14単位
(必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、
その他選択から4単位)
 - ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	基礎無機化学	2前	2			1			1			
	基礎有機化学	2前	2			2						
	物理化学A	2前	2			1	1					
	基礎分析化学	2前	2			1			1			
	応用化学実験Ⅰ	2前	3			4	6					
	無機化学	2後	2			1	1					
	有機化学	2後	2			1			1			
	物理化学B	2後	2			1	1					
	機器分析化学	2後	2			1	1					
	基礎化学工学	2後	2				2					
	応用化学実験Ⅱ	2後	3			3			2		1	
	セラミックス科学	3前	2				1					
	高分子化学	3前	2			1			1			
	応用物理化学	3前	2			1	1					
	環境化学	3前	2				1					1
	化学工学	3前	2			1	1					
	化学基礎英語Ⅰ	3前	1			2						
	応用化学実験Ⅲ	3前	3			2	2		1			
	化学基礎英語Ⅱ	3後	1			1	1					
	応用化学実験Ⅳ	3後	3			4	5					
	無機材料科学	3後		2			1					
	配位化学	3後		2		1						
	有機工業化学	3後		2			1					
	有機反応化学	3後		2		1						
	材料物性化学	3後		2			1					
	反応器設計論	3後		2		1						
	移動現象論	3後		2			2					
	化学者倫理	4前	2				2					
	化学関連インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		1						
	化学関連インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		1						
	卒業研究	4通	8			9	9		3		1	
小計(31科目)	-	-	52	17	0	11	7	0	3	0	1	
合計(72科目)	-	-	74	64	4	37	46	2	4	0	13	

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む)
96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

- [履修方法]
1. 教養教育科目
 - ①大学入門科目2単位
 - ②共通基礎科目6単位
 - ③基本教養科目12単位
 - ④インターフェース科目8単位
 2. 専門教育科目
 - ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 - ②学部共通専門科目14単位
(必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
 - ③コース類共通専門科目14単位
(必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、
その他選択から4単位)
 - ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	12	6	0	0	0		2
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
理工概論	1前	2			5	4					3	
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0		7
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2		1						
	建設力学基礎	1後		2		2						1
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0		5

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	基礎無機化学	2前	2			1				1		
	基礎有機化学	2前	2			2						
	物理化学A	2前	2			1	1					
	基礎分析化学	2前	2			1				1		
	応用化学実験Ⅰ	2前	3			4	6					
	無機化学	2後	2			1	1					
	有機化学	2後	2			1				1		
	物理化学B	2後	2			1	1					
	機器分析化学	2後	2			1	1					
	基礎化学工学	2後	2				2					
	応用化学実験Ⅱ	2後	3			3				2		1
	セラミックス科学	3前	2				1					
	高分子化学	3前	2			1				1		
	応用物理化学	3前	2			1	1					
	環境化学	3前	2				1					1
	化学工学	3前	2			1	1					
	化学基礎英語Ⅰ	3前	1			2						
	応用化学実験Ⅲ	3前	3			2	2			1		
	化学基礎英語Ⅱ	3後	1			1	1					
	応用化学実験Ⅳ	3後	3			4	5					
	無機材料科学	3後		2			1					
	配位化学	3後		2		1						
	有機工業化学	3後		2			1					
	有機反応化学	3後		2		1						
	材料物性化学	3後		2			1					
	反応器設計論	3後		2		1						
	移動現象論	3後		2			2					
	化学者倫理	4前	2				2					
	化学関連インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		1						
	化学関連インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		1						
	卒業研究	4通	8			9	9			3		1
小計(31科目)	-	-	52	17	0	9	9	0	3	0	1	
合計(68科目)	-	-	74	64	0	34	48	2	4	0	14	

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む)
 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]
 1. 教養教育科目
 ①大学入門科目2単位
 ②共通基礎科目6単位
 ③基本教養科目12単位
 ④インターフェース科目8単位
 2. 専門教育科目
 ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 ②学部共通専門科目14単位
 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
 ③コース類共通専門科目14単位
 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、
 その他選択から4単位)
 ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

【令和2年度】

- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「理エリテラシーS2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「サブフィールドPBL」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授5」に変更。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「化学概説」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・完成年度で申請を行ったことにより、コース類共通専門科目「基礎電気回路」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「応用化学実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「無機化学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「セラミックス科学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「応用化学実験Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「有機工業化学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授11」に、「准教授9」から「准教授7」に変更。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
35 科目	33 科目	0 科目	68 科目	35 科目 [0]	33 科目 [0]	4 科目 [4]	72 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{68} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 物理学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1			1						
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			5	2					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	15	5	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						2
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1			1						
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			5	3					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(10科目)	-	6	3	4	20	14	0	0	0	3	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			4	2					
	生物学概説	1前	2			1						2
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	14	17	1	0	0	6	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						2
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1	1				
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2					1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	22	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	物理数学A	2前	2			1						
	物理数学B	2前	2				1					
	物理数学C	2前	2				1					
	解析力学I	2前	2			1						
	熱力学	2前	2			1						
	波動	2前		2			1					
	解析力学II	2後	2			1						
	電磁気学I	2後	2				1					
	基礎統計力学I	2後	2				1					
	物理学実験A	2後	3				2					
	物理数学D	2後		2			1					
	回路理論	2前		2			1					
	量子力学I	3前	4			1						
	基礎統計力学II	3前	2				1					
	電磁気学II	3前	2				1					
	宇宙物理学	3前		2		1						
	固体物理学	3前		2		1	1					
	物理学実験B(固体物理学実験)	3前		1			1					
	物理学実験B(物性物理学実験)	3前		1			1					
	物理学実験B(放射線実験)	3前		1		1						
	物理学実験B(超伝導工房実験)	3前		1		1						
	量子力学II	3後	4			1						
	統計力学	3後	4			1						
	電磁気学III	3後	2			1						
	相対論	3後		2		1						
	物性物理学	3後		2			1					
	放射線物理学	3前		2			1					
	計算機物理学	3前		2			1					
	科学英語	4後	1			5	7					
	卒業研究	4通	8			5	7					
小計(30科目)	-	46	22	0	5	7	0	0	0	0	0	
合計(67科目)	-	68	69	0	33	48	2	2	0	10		

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]
 1. 教養教育科目
 ①大学入門科目2単位
 ②共通基礎科目6単位
 ③基本教養科目12単位
 ④インターフェース科目8単位
 2. 専門教育科目
 ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 ②学部共通専門科目14単位
 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれI aまたはI bから2単位)
 ③コース類共通専門科目14単位
 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれII aまたはII bから2単位、その他選択から4単位)
 ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	物理数学A	2前	2			1						
	物理数学B	2前	2				1					
	物理数学C	2前	2				1					
	解析力学I	2前	2			1						
	熱力学	2前	2			1						
	波動	2前		2			1					
	解析力学II	2後	2			1						
	電磁気学I	2後	2				1					
	基礎統計力学I	2後	2				1					
	物理学実験A	2後	3				2					
	物理数学D	2後		2			1					
	回路理論	2前		2			1					
	量子力学I	3前	4			1						
	基礎統計力学II	3前	2				1					
	電磁気学II	3前	2				1					
	宇宙物理学	3前		2		1						
	固体物理学	3前		2		1	1					
	物理学実験B(固体物理学実験)	3前		1			1					
	物理学実験B(物性物理学実験)	3前		1			1					
	物理学実験B(放射線実験)	3前		1		1						
	物理学実験B(超伝導工房実験)	3前		1		1						
	量子力学II	3後	4			1						
	統計力学	3後	4			1						
	電磁気学III	3後	2			1						
	相対論	3後		2		1						
	物性物理学	3後		2			1					
	放射線物理学	3前		2			1					
	計算機物理学	3前		2			1					
	科学英語	4後	1			5	7					
	卒業研究	4通	8			5	7					
小計(30科目)	-	46	22	0	5	7	0	0	0	0	0	
合計(71科目)	-	68	69	4	36	46	2	2	0	10		

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]
 1. 教養教育科目
 ①大学入門科目2単位
 ②共通基礎科目6単位
 ③基本教養科目12単位
 ④インターフェース科目8単位
 2. 専門教育科目
 ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 ②学部共通専門科目14単位
 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれI aまたはI bから2単位)
 ③コース類共通専門科目14単位
 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれII aまたはII bから2単位、その他選択から4単位)
 ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1			1						
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			5	2					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	15	5	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2		1						
	建設力学基礎	1後		2		2						1
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	物理数学A	2前	2			1						
	物理数学B	2前	2				1					
	物理数学C	2前	2				1					
	解析力学I	2前	2			1						
	熱力学	2前	2			1						
	波動	2前		2			1					
	解析力学II	2後	2			1						
	電磁気学I	2後	2				1					
	基礎統計力学I	2後	2				1					
	物理学実験A	2後	3				2					
	物理数学D	2後		2			1					
	回路理論	2前		2			1					
	量子力学I	3前	4			1						
	基礎統計力学II	3前	2				1					
	電磁気学II	3前	2				1					
	宇宙物理学	3前		2		1						
	固体物理学	3前		2		1	1					
	物理学実験B(固体物理学実験)	3前		1			1					
	物理学実験B(物性物理学実験)	3前		1			1					
	物理学実験B(放射線実験)	3前		1		1						
	物理学実験B(超伝導工房実験)	3前		1		1						
	量子力学II	3後	4			1						
	統計力学	3後	4			1						
	電磁気学III	3後	2			1						
	相対論	3後		2		1						
	物性物理学	3後		2			1					
	放射線物理学	3前		2			1					
	計算機物理学	3前		2			1					
	科学英語	4後	1			5	7					
	卒業研究	4通	8			5	7					
小計(30科目)	-	46	22	0	5	7	0	0	0	0		
合計(67科目)	-	68	69	0	33	48	2	2	0	11		

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む)
 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]

- 教養教育科目
 - ①大学入門科目2単位
 - ②共通基礎科目6単位
 - ③基本教養科目12単位
 - ④インターフェース科目8単位
- 専門教育科目
 - ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 - ②学部共通専門科目14単位
(必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれI aまたはI bから2単位)
 - ③コース類共通専門科目14単位
(必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれII aまたはII bから2単位、その他選択から4単位)
 - ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

【令和2年度】

- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「サブフィールドPBL」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・カリキュラムの充実のため、「微積分学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「微積分学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「化学概説」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・完成年度で申請を行ったことにより、コース類共通専門科目「基礎電気回路」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
30 科目	37 科目	0 科目	67 科目	30 科目 [0]	37 科目 [0]	4 科目 [4]	71 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{67} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 機械エネルギー工学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1			1						
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			3	2					1
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	6	3	0	13	5	0	0	0	0	1	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						2
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1		1			
小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	0	4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1					1				
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3				4	3				1
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	微分積分学基礎演習 I	1前			1		1	3				1
	線形代数学基礎演習 I	1前			1			1				
	微分積分学基礎演習 II	1後			1		3	1				2
	線形代数学基礎演習 II	1後			1		2	5				
小計(10科目)	-	6	3	0	4	18	13	0	0	0	4	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2				4	2				
	生物学概説	1前	2				1					2
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	10	8	0	14	17	1	0	0	0	6	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						2
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1	1				
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2					1
	空間設計基礎	1後		2			1		1			
小計(22科目)	-	6	36	0	22	34	1	2	0	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	創造工学入門	2前	2				4	1	1		3
	工業力学	2前	2				1				
	機械工作	2前	2				1				
	流体工学	2前	2								1
	機械熱力学	2前	2								1
	材料力学	2前	2			1					
	機械数学基礎	2前	2								1
	機械数学応用	2後	2			1					
	ベクトル解析学	2後	2				1				
	機械設計	2後	2			1					
	機械力学	2後	2			1					
	数値計算法	3前	1				1				
	科学技術英語	3前	1				1				
	機械システム制御	3前	2				1				
	工学者の倫理	3後	2								1
	実用英語基礎Ⅰ	2前	1								1
	実用英語基礎Ⅱ	2後	1								1
	機械工作実習Ⅰ	2前	1				1		1		
	機械工作実習Ⅱ	2後	1				1		1		
	機械エネルギー工学実験	3前	1				2	1	1		
	機械システム工学実験	3後	1				3		1		
	機械製図基礎	2後	1			1					
	機械要素設計製図	3前	1				1				
	機械工学設計製図	3後	1				1				
	創造工学演習	3後	1			2	2				
	流体力学	2後		2			1				
	エネルギー機関論	2後		2			1				
	流体エネルギー工学	3前		2							1
	熱エネルギー工学	3前		2							1
	海洋エネルギー工学Ⅰ	3前		2							1
	資源エネルギー概論	3後		2							1
	エネルギー輸送学	3後		2			1				
	海洋エネルギー工学Ⅱ	3後		2							1
	エネルギー変換工学Ⅰ	3後		2							1
	圧縮性流体力学	3後		2		1					
	機械実学PBL	3後		2		1	2				
	機械工学インターシッ	3後		1		1					
	エネルギー変換工学Ⅱ	4前		2		1					
	流体エネルギー変換工学	4前		2							1
	卒業研究	4通	8			2	4	1	1		6
小計(40科目)	-	46	27	0	7	12	1	3	0	9	
合計(77科目)	-	68	74	0	33	46	2	5	0	16	

卒業要件及び履修方法

- [卒業要件]
 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。
- [履修方法]
 1. 教養教育科目
 ①大学入門科目2単位
 ②共通基礎科目6単位
 ③基本教養科目12単位
 ④インターフェース科目8単位
 2. 専門教育科目
 ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 ②学部共通専門科目14単位
 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
 ③コース類共通専門科目14単位
 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位)
 ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	創造工学入門	2前	2				4	1	1		3
	工業力学	2前	2				1				
	機械工作	2前	2				1				
	流体工学	2前	2					1			
	機械熱力学	2前	2					1			
	材料力学	2前	2			1					
	機械数学基礎	2前	2								1
	機械数学応用	2後	2			1					
	ベクトル解析学	2後	2				1				
	機械設計	2後	2			1					
	機械力学	2後	2			1					
	数値計算法	3前	1				1				
	科学技術英語	3前	1				1				
	機械システム制御	3前	2				1				
	工学者の倫理	3後	2								1
	実用英語基礎Ⅰ	2前	1								1
	実用英語基礎Ⅱ	2後	1								1
	機械工作実習Ⅰ	2前	1				1		1		
	機械工作実習Ⅱ	2後	1				1		1		
	機械エネルギー工学実験	3前	1				2	1	1		
	機械システム工学実験	3後	1				3		1		
	機械製図基礎	2後	1			1					
	機械要素設計製図	3前	1				1				
	機械工学設計製図	3後	1				1				
	創造工学演習	3後	1			2	2				
	流体力学	2後		2			1				
	エネルギー機関論	2後		2			1				
	流体エネルギー工学	3前		2							1
	熱エネルギー工学	3前		2							1
	海洋エネルギー工学Ⅰ	3前		2							1
	資源エネルギー概論	3後		2							1
	エネルギー輸送学	3後		2			1				
	海洋エネルギー工学Ⅱ	3後		2							1
	エネルギー変換工学Ⅰ	3後		2							1
	圧縮性流体力学	3後		2		1					
	機械実学PBL	3後		2		1	2				
	機械工学インターシッ	3後		1		1					
	エネルギー変換工学Ⅱ	4前		2		1					
	流体エネルギー変換工学	4前		2							1
	卒業研究	4通	8			2	4	1	1		6
小計(40科目)	-	46	27	0	7	12	1	3	0	9	
合計(81科目)	-	68	74	4	37	44	2	5	0	16	

卒業要件及び履修方法

- [卒業要件]
 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。
- [履修方法]
 1. 教養教育科目
 ①大学入門科目2単位
 ②共通基礎科目6単位
 ③基本教養科目12単位
 ④インターフェース科目8単位
 2. 専門教育科目
 ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 ②学部共通専門科目14単位
 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
 ③コース類共通専門科目14単位
 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位)
 ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7							
	理工リテラシーS2	2通	1			1							
	理工リテラシーS3	3通	1			1							
	サブフィールドPBL	2後	3			3	2					1	
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1			4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2			4	3					
小計(6科目)	-	6	3	0	13	5	0	0	0	0	1		
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1							
	微分積分学 I b	1前		2			3					1	
	線形代数学 I a	1前		2				1					
	線形代数学 I b	1前		2		1	3						
	物理学概説	1前	2			2	3						
	化学概説	1前	2			3	3						
	生物学概説	1前	2				1					3	
	データサイエンス I	1前	2			2	3						
	理工概論	1前	2			5	4					3	
小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	0	7		
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1							
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2	
	線形代数学 II a	1後		2			1						
	線形代数学 II b	1後		2		2	4						
	物理演習	1後	1			2	3					2	
	化学演習	1後	1			1	4		1				
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4						
	データサイエンス II	1後	2			3	3						
	応用微分積分学	1後		2		1							
	応用線形代数学	1後		2			1						
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1						
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1						
	基礎化学A	1後		2		1	1						
	基礎化学B	1後		2		1	1						
	基礎力学	1後		2			1						
	現代物理学	1後		2		2	3						
	機械システム工学概論	1後		2			8						
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3	
	基礎電気回路	1後		2			1						
	基礎電磁気学	1後		2		1							
	建設力学基礎	1後		2		2						1	
	空間設計基礎	1後		2		1			1				
小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	0	5		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	創造工学入門	2前	2				4	1	1		3
	工業力学	2前	2				1				
	機械工作	2前	2				1				
	流体工学	2前	2								1
	機械熱力学	2前	2								1
	材料力学	2前	2			1					
	機械数学基礎	2前	2								1
	機械数学応用	2後	2			1					
	ベクトル解析学	2後	2				1				
	機械設計	2後	2			1					
	機械力学	2後	2			1					
	数値計算法	3前	1				1				
	科学技術英語	3前	1				1				
	機械システム制御	3前	2				1				
	工学者の倫理	3後	2								1
	実用英語基礎Ⅰ	2前	1								1
	実用英語基礎Ⅱ	2後	1								1
	機械工作実習Ⅰ	2前	1				1		1		
	機械工作実習Ⅱ	2後	1				1		1		
	機械エネルギー工学実験	3前	1				2	1	1		
	機械システム工学実験	3後	1				3		1		
	機械製図基礎	2後	1			1					
	機械要素設計製図	3前	1				1				
	機械工学設計製図	3後	1				1				
	創造工学演習	3後	1			2	2				
	流体力学	2後		2			1				
	エネルギー機関論	2後		2			1				
	流体エネルギー工学	3前		2							1
	熱エネルギー工学	3前		2							1
	海洋エネルギー工学Ⅰ	3前		2							1
	資源エネルギー概論	3後		2							1
	エネルギー輸送学	3後		2			1				
	海洋エネルギー工学Ⅱ	3後		2							1
	エネルギー変換工学Ⅰ	3後		2							1
	圧縮性流体力学	3後		2		1					
	機械実学PBL	3後		2		1	2				
	機械工学インターンシップ	3後		1		1					
	エネルギー変換工学Ⅱ	4前		2		1					
	流体エネルギー変換工学	4前		2							1
	卒業研究	4通	8			2	4	1	1		6
小計(40科目)	-	46	27	0	7	12	1	3	0	9	
合計(77科目)	-	68	74	0	34	46	2	5	0	17	

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む)
 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]
 1. 教養教育科目
 ①大学入門科目2単位
 ②共通基礎科目6単位
 ③基本教養科目12単位
 ④インターフェース科目8単位
 2. 専門教育科目
 ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 ②学部共通専門科目14単位
 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
 ③コース類共通専門科目14単位
 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、
 その他選択から4単位)
 ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

【令和2年度】

- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「理エリテラシーS2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「サブフィールドPBL」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「化学概説」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・完成年度で申請を行ったことにより、コース類共通専門科目「基礎電気回路」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「流体工学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「兼1」から「兼0」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「機械熱力学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「兼1」から「兼0」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
39 科目	38 科目	0 科目	77 科目	39 科目 [0]	38 科目 [0]	4 科目 [4]	81 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{77} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 メカニカルデザインコース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1			1						
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			3	2					1
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	6	3	0	13	5	0	0	0	0	1	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前	2			1						1
	微分積分学 I b	1前	2				3					
	線形代数学 I a	1前	2					1				
	線形代数学 I b	1前	2			1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後	2			1						
	微分積分学 II b	1後	2			3	1					2
	線形代数学 II a	1後	2				1					
	線形代数学 II b	1後	2			2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後	2			1						
	応用線形代数学	1後	2				1					
	知能情報システム工学入門	1後	2			1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後	2			1	1					
	基礎化学A	1後	2			1	1					
	基礎化学B	1後	2			1	1					
	基礎力学	1後	2				1					
	現代物理学	1後	2			2	3					
	機械システム工学概論	1後	2				8					
	機械エネルギー工学概論	1後	2				4	1				3
	基礎電気回路	1後	2				1					
	基礎電磁気学	1後	2			1						
	建設力学基礎	1後	2				1					
	空間設計基礎	1後	2			1			1			
小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	0	4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1						1			
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3				4	3				1
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
微分積分学基礎演習 I	1前				1	1	3				1	
線形代数学基礎演習 I	1前				1		1					
微分積分学基礎演習 II	1後				1	3	1				2	
線形代数学基礎演習 II	1後				1	2	5					
小計(10科目)	-	6	3	4	18	13	0	0	0	0	4	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前	2			1						
	微分積分学 I b	1前	2				3					1
	線形代数学 I a	1前	2						1			
	線形代数学 I b	1前	2			1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2				4	2				
	生物学概説	1前	2				1					2
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	10	8	0	14	17	1	0	0	0	6	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後	2			1						
	微分積分学 II b	1後	2			3	1					2
	線形代数学 II a	1後	2				1					
	線形代数学 II b	1後	2			2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後	2			1						
	応用線形代数学	1後	2				1					
	知能情報システム工学入門	1後	2			1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後	2			1	1					
	基礎化学A	1後	2			1	1					
	基礎化学B	1後	2			1	1					
	基礎力学	1後	2				1					
	現代物理学	1後	2			2	3					
	機械システム工学概論	1後	2				8					
	機械エネルギー工学概論	1後	2				4	1				3
	基礎電気回路	1後	2				1	1				
	基礎電磁気学	1後	2			1						
	建設力学基礎	1後	2				2					1
	空間設計基礎	1後	2			1			1			
小計(22科目)	-	6	36	0	22	34	1	2	0	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	創造工学入門	2前	2			8		2				
	工業力学	2前	2			1						
	機械工作	2前	2			1						
	流体工学	2前	2			1						
	機械熱力学	2前	2			1						
	材料力学	2前	2			1						
	機械数学基礎	2前	2								1	
	機械数学応用	2後	2			1						
	ベクトル解析学	2後	2			1						
	機械設計	2後	2			1						
	機械力学	2後	2			1						
	数値計算法	3前	1			1						
	科学技術英語	3前	1			1						
	機械システム制御	3前	2			1						
	工学者の倫理	3後	2								1	
	実用英語基礎Ⅰ	2前	1								1	
	実用英語基礎Ⅱ	2後	1								1	
	機械工作実習Ⅰ	2前	1			1		1				
	機械工作実習Ⅱ	2後	1			1		1				
	機械システム工学実験	3前	1			3		1				
	機械エネルギー工学実験	3後	1			2	1	1				
	機械製図基礎	2後	1			1						
	機械要素設計製図	3前	1			1						
	機械工学設計製図	3後	1			1						
	創造工学演習	3後	1			2	2					
	機構学	2後		2		1						
	構造システム力学	2後		2		2						
	トライボロジー概論	3前		2		1						
	機械要素	3前		2		1						
	機械材料	3前		2		1						
	材料強度学	3前		2		1						
	計測工学	3前		2		1						
	ロボット工学	3前		2		1						
	制御デバイス工学	3前		2		1						
	生産システム概論	3前		2		1						
	マニファクチャリングプロセス	3後		2		1						
	固体力学	3後		2		1						
	メカトロニクス	3後		2		1						
	現代制御	3後		2		1						
	システム動力学	3後		2		1						
	機械実学PBL	3後		2		1	2					
	機械工学インターンシップ	3後		1		1						
	卒業研究	4通	8			7	8		2			
小計(43科目)	-	46	33	0	9	11	1	3	0	4		
合計(80科目)	-	68	80	0	34	46	2	5	0	14		
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	創造工学入門	2前	2			8		2				
	工業力学	2前	2			1						
	機械工作	2前	2			1						
	流体工学	2前	2			1						1
	機械熱力学	2前	2			1						1
	材料力学	2前	2			1						
	機械数学基礎	2前	2								1	
	機械数学応用	2後	2			1						
	ベクトル解析学	2後	2			1						
	機械設計	2後	2			1						
	機械力学	2後	2			1						
	数値計算法	3前	1			1						
	科学技術英語	3前	1			1						
	機械システム制御	3前	2			1						
	工学者の倫理	3後	2								1	
	実用英語基礎Ⅰ	2前	1								1	
	実用英語基礎Ⅱ	2後	1								1	
	機械工作実習Ⅰ	2前	1			1		1				
	機械工作実習Ⅱ	2後	1			1		1		1		
	機械システム工学実験	3前	1			3		1				
	機械エネルギー工学実験	3後	1			2	1	1				
	機械製図基礎	2後	1			1						
	機械要素設計製図	3前	1			1						
	機械工学設計製図	3後	1			1						
	創造工学演習	3後	1			2	2					
	機構学	2後		2		1						
	構造システム力学	2後		2		2						
	トライボロジー概論	3前		2		1						
	機械要素	3前		2		1						
	機械材料	3前		2		1						
	材料強度学	3前		2		1						
	計測工学	3前		2		1						
	ロボット工学	3前		2		1						
	制御デバイス工学	3前		2		1						
	生産システム概論	3前		2		1						
	マニファクチャリングプロセス	3後		2		1						
	固体力学	3後		2		1						
	メカトロニクス	3後		2		1						
	現代制御	3後		2		1						
	システム動力学	3後		2		1						
	機械実学PBL	3後		2		1	2					
	機械工学インターンシップ	3後		1		1						
	卒業研究	4通	8			7	8		2			
小計(43科目)	-	46	33	0	7	11	1	3	0	6		
合計(84科目)	-	68	80	4	37	44	2	5	0	16		
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1			1						
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			3	2					1
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	13	5	0	0	0	0	1
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
理工概論	1前	2			5	4					3	
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	0	7
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2		1						
	建設力学基礎	1後		2		2						1
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	0	5

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	創造工学入門	2前	2				8		2		
	工業力学	2前	2			1					
	機械工作	2前	2				1				
	流体工学	2前	2			1					
	機械熱力学	2前	2			1					
	材料力学	2前	2			1					
	機械数学基礎	2前	2								1
	機械数学応用	2後	2			1					
	ベクトル解析学	2後	2				1				
	機械設計	2後	2			1					
	機械力学	2後	2			1					
	数値計算法	3前	1				1				
	科学技術英語	3前	1				1				
	機械システム制御	3前	2				1				
	工学者の倫理	3後	2								1
	実用英語基礎Ⅰ	2前	1								1
	実用英語基礎Ⅱ	2後	1								1
	機械工作実習Ⅰ	2前	1				1		1		
	機械工作実習Ⅱ	2後	1				1		1		
	機械システム工学実験	3前	1				3		1		
	機械エネルギー工学実験	3後	1				2	1	1		
	機械製図基礎	2後	1			1					
	機械要素設計製図	3前	1				1				
	機械工学設計製図	3後	1				1				
	創造工学演習	3後	1			2	2				
	機構学	2後		2			1				
	構造システム力学	2後		2		2					
	トライボロジー概論	3前		2		1					
	機械要素	3前		2			1				
	機械材料	3前		2			1				
	材料強度学	3前		2			1				
	計測工学	3前		2		1					
	ロボット工学	3前		2		1					
	制御デバイス工学	3前		2		1					
	生産システム概論	3前		2		1					
	マニファクチャリングプロセス	3後		2			1				
	固体力学	3後		2			1				
	メカトロニクス	3後		2			1				
	現代制御	3後		2		1					
	システム動力学	3後		2			1				
	機械実学PBL	3後		2		1	2				
	機械工学インターンシップ	3後		1		1					
	卒業研究	4通	8			7	8		2		
小計(43科目)	-		46	33	0	9	11	1	3	0	4
合計(80科目)	-		68	80	0	35	46	2	5	0	15
卒業要件及び履修方法											
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。											
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・ 数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

【令和2年度】

- ・ 学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「理工リテラシーS2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・ 担当教員の昇任により、学部共通専門科目「サブフィールドPBL」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・ カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・ カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・ カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・ カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・ 担当教員の昇任により、学部共通専門科目「化学概説」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員の昇任により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・ 完成年度で申請を行ったことにより、コース類共通専門科目「基礎電気回路」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「流体工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「機械熱力学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
39 科目	41 科目	0 科目	80 科目	39 科目 [0]	41 科目 [0]	4 科目 [4]	84 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{80} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 電気エネルギー工学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			4	1					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	-	6	3	0	13	4	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 Ia	1前		2		1						1
	微分積分学 Ib	1前		2			3					
	線形代数学 Ia	1前		2				1				
	線形代数学 Ib	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						2
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
小計(22科目)	-	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1						1			
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			4	3					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(10科目)	-	-	6	3	0	13	4	0	0	0	0	3
学部共通専門科目	微分積分学 Ia	1前		2		1						
	微分積分学 Ib	1前		2			3					1
	線形代数学 Ia	1前		2				1				
	線形代数学 Ib	1前		2		1	3			1		
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3			4	2	
	生物学概説	1前	2				1			1		2
	データサイエンス I	1前	2			2	3			2	3	
	理工概論	1前	2			5	4			5	4	3
小計(9科目)	-	-	10	8	0	13	19	1	0	0	6	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4				1	
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3			3	3	
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3			2	3	
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1			1		
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1			2		1
	空間設計基礎	1後		2			1				1	
小計(22科目)	-	-	6	36	0	19	35	1	2	0	5	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			4	1					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	13	4	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2		1						
	建設力学基礎	1後		2		2						1
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門科目	微分方程式	2前	2				1					
	プログラミング論	2前	2				1					
	電気回路Ⅰ及び演習	2前	3				1					
	電気回路Ⅱ及び演習	2後	3									1
	工学系電磁気学Ⅰ及び演習	2前	3			1						
	工学系電磁気学Ⅱ及び演習	2後	3			1						
	電気電子工学共通実験Ⅰ	2前	2				3		1			1
	電気電子工学共通実験Ⅱ	2後	2				4					1
	基礎電子回路	2後	2				1					
	電気系基礎力学	2前		2					1			
	複素関数論	2前		2			1					
	電子物性論	2前		2								1
	電子計測	2後		2			1					
	電気電子材料学	2後		2								1
	システム制御学	3前		2								1
	パワーエレクトロニクス	3前		2		1						
	電気回路Ⅲ及び演習	3前		2		1						
	工学系電磁気学Ⅲ及び演習	3前		2		1						
	エネルギーシステム工学	3後		2					1			
	電気機器学	3後		2					1			
	電気エネルギー工学実験	3前		2			7		1			
	応用電気エネルギー工学実験	3後		2			6		1			1
	技術者倫理	3後		2			1					
	技術英語	3後		2								1
	電気設計学	3前		2								1
	分布定数回路	3前		2			1					
	応用電子回路	3前		2		1						
	オプトエレクトロニクス	3前		2		1						
	電気機械エネルギー変換工学	3後		2			1					
	電気法規及び電力管理	3後		2								1
	環境電気工学	3後		2			1					
	プラズマエレクトロニクス	3後		2		1						
	マイクロ波光工学	3後		2			1					
	電気電子工学インターンシップ	3・4前・後		1			1					
	卒業研究	4通		8			7	11		3		4
小計(35科目)	-		50	29	0	7	12	0	3	0	6	
合計(72科目)	-		72	76	0	35	49	2	5	0	15	
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目80単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修50単位、選択12単位)												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「電子物性論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授11」に変更。

【令和2年度】

- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「理工リテラシーS2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「サブフィールドPBL」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授3」に変更。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「化学概説」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・完成年度で申請を行ったことにより、コース類共通専門科目「基礎電気回路」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・完成年度で申請を行ったことにより、専門科目「プログラミング論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「電気回路Ⅱ及び演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「電気電子工学共通実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」へ、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・完成年度で申請を行ったことにより、専門科目「電気電子工学共通実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「助教3」から「助教2」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
33 科目	39 科目	0 科目	72 科目	33 科目 [0]	39 科目 [0]	4 科目 [4]	76 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{72} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 電子デバイス工学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						
	理工リテラシー-S2	2通	1			1						
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			4	1					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3						
	小計(6科目)	-	6	3	0	13	4	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						2
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						
	理工リテラシー-S2	2通	1						1			
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			4	3					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	微分積分学基礎演習 I	1前			1		1	3				1
	線形代数学基礎演習 I	1前			1			1				
	微分積分学基礎演習 II	1後			1		3	1				2
	線形代数学基礎演習 II	1後			1		2	5				
	小計(10科目)	-	6	3	4	16	14	0	0	0	3	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2				4	2				
	生物学概説	1前	2				1					2
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	14	17	1	0	0	6	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1		1			
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2					1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	22	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	電子物性論	2前	2			1						
	微分方程式	2前	2			1						
	プログラミング論	2前	2			1						
	電気回路Ⅰ及び演習	2前	3			1						
	電気回路Ⅱ及び演習	2後	3									1
	工学系電磁気学Ⅰ及び演習	2前	3			1						
	工学系電磁気学Ⅱ及び演習	2後	3			1						
	電気電子工学共通実験Ⅰ	2前	2				3		1			1
	電気電子工学共通実験Ⅱ	2後	2				5					1
	半導体デバイス工学	2後	2			1						
	基礎電子回路	2後	2				1					
	情報通信工学	2前		2			1					
	複素関数論	2前		2			1					
	電気電子材料学	2後		2								1
	電子計測	2後		2			1					
	論理回路	3前		2			1					
	応用電子回路	3前		2		1						
	電気回路Ⅲ及び演習	3前		2		1						
	工学系電磁気学Ⅲ及び演習	3前		2		1						
	電子デバイス工学実験	3前		2			7		1			
	応用電子デバイス工学実験	3後		2			6		1			1
	技術者倫理	3後		2			1					
	技術英語	3後		2								1
	信号解析論	3前		2			1					
	オプトエレクトロニクス	3前		2		1						
	パワーエレクトロニクス	3前		2		1						
	分布定数回路	3前		2			1					
	LSI回路設計	3後		2			1					
	アナログ回路設計	3後		2			1					
	集積回路デバイス工学	3後		2		1						
	プラズマエレクトロニクス	3後		2		1						
	マイクロ波光工学	3後		2			1					
	電気電子工学インターンシップ	3・4前・後		1			1					
	卒業研究	4通		8			7	12		3		4
小計(34科目)	-		50	27	0	7	12	0	3	0	4	
合計(71科目)	-		72	74	0	34	49	2	5	0	12	

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目80単位を含む)
 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]
 1. 教養教育科目
 ①大学入門科目2単位
 ②共通基礎科目6単位
 ③基本教養科目12単位
 ④インターフェース科目8単位
 2. 専門教育科目
 ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 ②学部共通専門科目14単位
 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
 ③コース類共通専門科目14単位
 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、
 その他選択から4単位)
 ④専門科目62単位(必修50単位、選択12単位)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	電子物性論	2前	2									1
	微分方程式	2前	2					1				
	プログラミング論	2前	2					1				
	電気回路Ⅰ及び演習	2前	3					1				
	電気回路Ⅱ及び演習	2後	3					1				1
	工学系電磁気学Ⅰ及び演習	2前	3				1					
	工学系電磁気学Ⅱ及び演習	2後	3				1					
	電気電子工学共通実験Ⅰ	2前	2					4				1
	電気電子工学共通実験Ⅱ	2後	2					5				1
	半導体デバイス工学	2後	2				1					
	基礎電子回路	2後	2					1				
	情報通信工学	2前		2				1				
	複素関数論	2前		2				1				
	電気電子材料学	2後		2								1
	電子計測	2後		2				1				
	論理回路	3前		2				1				
	応用電子回路	3前		2				1				
	電気回路Ⅲ及び演習	3前		2				1				
	工学系電磁気学Ⅲ及び演習	3前		2				1				
	電子デバイス工学実験	3前		2					7		1	
	応用電子デバイス工学実験	3後		2					6		1	1
	技術者倫理	3後		2					1			
	技術英語	3後		2								1
	信号解析論	3前		2				1				
	オプトエレクトロニクス	3前		2			1					
	パワーエレクトロニクス	3前		2			1					
	分布定数回路	3前		2				1				
	LSI回路設計	3後		2				1				
	アナログ回路設計	3後		2				1				
	集積回路デバイス工学	3後		2			1					
	プラズマエレクトロニクス	3後		2			1					
	マイクロ波光工学	3後		2				1				
	電気電子工学インターンシップ	3・4前・後		1				1				
	卒業研究	4通		8			7	11			2	4
小計(34科目)	-		50	27	0	9	12	0	2	0	4	
合計(75科目)	-		72	74	4	39	47	2	4	0	12	

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目80単位を含む)
 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]
 1. 教養教育科目
 ①大学入門科目2単位
 ②共通基礎科目6単位
 ③基本教養科目12単位
 ④インターフェース科目8単位
 2. 専門教育科目
 ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 ②学部共通専門科目14単位
 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
 ③コース類共通専門科目14単位
 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、
 その他選択から4単位)
 ④専門科目62単位(必修50単位、選択12単位)

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			4	1					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	13	4	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
理工概論	1前	2			5	4					3	
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2		1						
	建設力学基礎	1後		2		2						1
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	電子物性論	2前	2								1
	微分方程式	2前	2				1				
	プログラミング論	2前	2				1				
	電気回路Ⅰ及び演習	2前	3				1				
	電気回路Ⅱ及び演習	2後	3								1
	工学系電磁気学Ⅰ及び演習	2前	3			1					
	工学系電磁気学Ⅱ及び演習	2後	3			1					
	電気電子工学共通実験Ⅰ	2前	2				3		1		1
	電気電子工学共通実験Ⅱ	2後	2				5				1
	半導体デバイス工学	2後	2			1					
	基礎電子回路	2後	2				1				
	情報通信工学	2前		2			1				
	複素関数論	2前		2			1				
	電気電子材料学	2後		2							1
	電子計測	2後		2			1				
	論理回路	3前		2			1				
	応用電子回路	3前		2		1					
	電気回路Ⅲ及び演習	3前		2		1					
	工学系電磁気学Ⅲ及び演習	3前		2		1					
	電子デバイス工学実験	3前		2			7		1		
	応用電子デバイス工学実験	3後		2			6		1		1
	技術者倫理	3後		2			1				
	技術英語	3後		2							1
	信号解析論	3前		2			1				
	オプトエレクトロニクス	3前		2		1					
	パワーエレクトロニクス	3前		2		1					
	分布定数回路	3前		2			1				
	LSI回路設計	3後		2			1				
	アナログ回路設計	3後		2			1				
	集積回路デバイス工学	3後		2		1					
	プラズマエレクトロニクス	3後		2		1					
	マイクロ波光学	3後		2			1				
	電気電子工学インターンシップ	3・4前・後		1			1				
	卒業研究	4通		8			7	11		3	4
小計(34科目)	-		50	27	0	7	12	0	3	0	4
合計(71科目)	-		72	74	0	35	49	2	5	0	13

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目80単位を含む)
96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]

1. 教養教育科目

- ①大学入門科目2単位
- ②共通基礎科目6単位
- ③基本教養科目12単位
- ④インターフェース科目8単位

2. 専門教育科目

- ①学部共通基礎科目6単位(必修)
- ②学部共通専門科目14単位
(必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位)
- ③コース類共通専門科目14単位
(必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位)
- ④専門科目62単位(必修50単位、選択12単位)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「電子物性論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授11」に変更。

【令和2年度】

- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「理工リテラシーS2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「サブフィールドPBL」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授3」に変更。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「化学概説」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・完成年度で申請を行ったことにより、コース類共通専門科目「基礎電気回路」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・完成年度で申請を行ったことにより、専門科目「プログラミング論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「教授0」から「教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「電気回路Ⅱ及び演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「電気電子工学共通実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「助教3」から「助教2」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
33 科目	38 科目	0 科目	71 科目	33 科目 [0]	38 科目 [0]	4 科目 [4]	75 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{71} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 都市基盤工学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						2
	理工リテラシー-S2	2通	1			1						
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	-	6	3	0	11	6	0	0	0	2	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1				3	
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4				3	
小計(9科目)	-	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						2
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3				2	
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1			3	
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2		1						
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
小計(22科目)	-	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						2	
	理工リテラシー-S2	2通	1					1					
	理工リテラシー-S3	3通	1			1							
	サブフィールドPBL	2後	3				3	4					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3						
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3						
	微分積分学基礎演習 I	1前			1		1	3					1
	線形代数学基礎演習 I	1前			1			1					
	微分積分学基礎演習 II	1後			1		3	1					2
	線形代数学基礎演習 II	1後			1		2	5					
小計(10科目)	-	-	6	3	4	15	16	0	0	0	5		
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1	
	微分積分学 I b	1前		2			3						
	線形代数学 I a	1前		2				1					
	線形代数学 I b	1前		2		1	3						
	物理学概説	1前	2			2	3						
	化学概説	1前	2				4	2					
	生物学概説	1前	2				1				2		
	データサイエンス I	1前	2			2	3						
	理工概論	1前	2			5	4				3		
小計(9科目)	-	-	10	8	0	14	17	1	0	0	6		
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						2	
	微分積分学 II b	1後		2		3	1						
	線形代数学 II a	1後		2			1						
	線形代数学 II b	1後		2		2	4						
	物理演習	1後	1			2	3				2		
	化学演習	1後	1			1	4		1				
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4						
	データサイエンス II	1後	2			3	3						
	応用微分積分学	1後		2		1							
	応用線形代数学	1後		2			1						
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1						
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1						
	基礎化学A	1後		2		1	1						
	基礎化学B	1後		2		1	1						
	基礎力学	1後		2			1						
	現代物理学	1後		2		2	3						
	機械システム工学概論	1後		2			8						
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1			3		
	基礎電気回路	1後		2			1	1					
	基礎電磁気学	1後		2		1							
	建設力学基礎	1後		2			2				1		
	空間設計基礎	1後		2		1			1				
小計(22科目)	-	-	6	36	0	22	34	1	2	0	5		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	11	6	0	0	0	0	2
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	0	7
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2		1						
	建設力学基礎	1後		2		2						1
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	0	5

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	建設材料学	2前	2			1							
	工業数学Ⅰ	2前	2			1							
	構造力学演習Ⅰ	2前	2			1							
	地盤工学Ⅰ	2前	2										
	水理学Ⅰ	2前	2			1	1						
	都市計画	2前	2				1						
	測量学	2前		2				1					
	建設技術総合演習	2通		2		3	1	1					
	現代建築とデザイン	2前		2			1						
	建築環境工学Ⅰ	2前		2			1						
	技術者倫理	2前		2			1						
	基礎設計製図演習	2前		2			1			1			
	構造力学演習Ⅱ	2後	2			1							
	地盤工学Ⅱ	2後	2			1							
	水理学Ⅱ	2後	2				1						
	水環境システム工学	2後	2				1						
	鉄筋コンクリート工学	2後		2		1				1			
	廃棄物資源循環工学	2後		2			1					1	
	建設生産システム分析	2後		2			2						
	居住環境計画	2後		2			1						
	建築空間史A	2後		2			1						
	建築都市デザイン演習Ⅰ	2後		4			2			1			
	都市基盤工学実験	3前	4			3	2	1					
	工業数学Ⅱ	3前		2		1							
	鉄筋コンクリート構造設計	3前		2		1							
	地盤環境学	3前		2		1							
	構造・材料実験演習	3前		2		3				1			
	環境生態工学	3前		2		1							
	鉄骨構造学	3前		2		1							
	都市解析演習	3前		2			2						
	環境衛生工学	3前		2				1					
	地域・建築保全再生学	3前		2		1							
	都市工学インターンシップ	3前		2		1							
	都市基盤工学ユニット演習	3後		4		6	5	1	1				
	建築環境デザインユニット演習	3後		4		2	3		1				
	構造解析学	3後		2		1							
	地震工学	3後		2		1							
	流域水工学	3後		2		1							
	道路工学	3後		2			1						
	都市防災工学	3後		2		2	1						
	建設プロジェクト演習	3後		2		3	1						
	建築法制度とデザイン	3後		2		1							
	卒業研究	4通	8			8	9	1	2				
小計(43科目)	-		32	68	0	8	9	1	2	0	1		
合計(80科目)	-		54	115	0	32	50	3	3	0	14		
卒業要件及び履修方法													
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目62単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。													
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修32単位、選択30単位)													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・ 数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・ 専門科目「地盤工学Ⅰ」については、担当教員の退職により、後任調整中のため専任教員等の配置欄は空欄。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「都市基盤工学実験」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「都市基盤工学ユニット演習」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・ 科目名に誤りが認められたため、専門科目「建設環境デザインユニット演習」の名称を「建築環境デザインユニット演習」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「都市防災工学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授10」から「准教授9」に変更。
- ・ 数値に誤りが認められたため、卒業要件の必修科目単位を「66単位」から「62単位」に変更。
- ・ 数値に誤りが認められたため、履修方法2.④の必修単位を「36単位」から「32単位」に、選択単位を「26単位」から「30単位」に変更。

【令和2年度】

- ・ 学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「理工リテラシーS2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「サブフィールドPBL」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に、「准教授3」から「准教授4」に変更。
- ・ カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・ カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・ カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・ カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・ 担当教員の昇任により、学部共通専門科目「化学概説」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員の昇任により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・ 完成年度で申請を行ったことにより、コース類共通専門科目「基礎電気回路」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・ 完成年度で申請を行ったことにより、専門科目「地盤工学Ⅰ」については、「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・ 完成年度で申請を行ったことにより、専門科目「建設技術総合演習」については、「教授3」から「教授4」に変更。
- ・ 完成年度で申請を行ったことにより、専門科目「構造力学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「建築都市デザイン演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「道路工学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
25 科目	55 科目	0 科目	80 科目	25 科目 [0]	55 科目 [0]	4 科目 [4]	84 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{80} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 建築環境デザインコース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						
	理工リテラシー-S2	2通	1			1						
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	11	6	0	0	0	0	2
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	0	7
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	0	4

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						
	理工リテラシー-S2	2通	1						1			
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3				3	4				2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後			1		4	3				
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後			2		4	3				
	微分積分学基礎演習 I	1前				1		3				1
	線形代数学基礎演習 I	1前				1		1				
	微分積分学基礎演習 II	1後				1	3	1				2
	線形代数学基礎演習 II	1後				1	2	5				
	小計(10科目)	-	6	3	4	15	16	0	0	0	0	5
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2					1			
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2				4	2				
	生物学概説	1前	2				1					2
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	14	17	1	0	0	0	6
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4			1		
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1		1			
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2					1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	22	34	1	2	0	0	5

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	基礎設計製図演習	2前	2				1		1			
	現代建築とデザイン	2前	2				1					
	建築環境工学Ⅰ	2前	2				1					
	構造力学演習Ⅰ	2前	2			1						
	建設材料学	2前	2			1						
	都市計画	2前	2				1					
	技術者倫理	2前	2	2			1					
	測量学	2前	2	2				1				
	地盤工学Ⅰ	2前	2	2			1					
	水理学Ⅰ	2前	2	2		1	1					
	建設技術総合演習	2通	2	2		3	1	1				
	工業数学Ⅰ	2前	2	2		1						
	建築都市デザイン演習Ⅰ	2後	4				2		1			
	居住環境計画	2後	2				1					
	建築空間史A	2後	2				1					
	建築環境工学Ⅱ	2後	2				1					
	建築環境工学演習Ⅰ	2後	2	2			1					
	構造力学演習Ⅱ	2後	2	2			1					
	鉄筋コンクリート工学	2後	2	2			1					
	建設生産システム分析	2後	2	2			2					
	廃棄物資源循環工学	2後	2	2			1				1	
	地域・建築保全再生学	3前	2				1					
	建築都市デザイン演習Ⅱ	3前	3	4			3					
	地域施設計画	3前	3	2			1					
	建築空間史B	3前	3	2			1		1			
	建築環境工学演習Ⅱ	3前	3	2			1					
	構造・材料実験演習	3前	3	2			2		1			
	工業数学Ⅱ	3前	3	2			1					
	鉄筋コンクリート構造設計	3前	3	2			1					
	鉄骨構造学	3前	3	2			1					
	都市解析演習	3前	3	2			2					
	環境衛生工学	3前	3	2				1				
	環境生態工学	3前	3	2			1					
	都市工学インターンシップ	3前	3	2			1					
	都市基盤工学ユニット演習	3後	3	4			6	6	1	1		
	建設環境デザインユニット演習	3後	3	4			2	3		1		
	構造解析学	3後	3	2			1					
	建築デザイン手法	3後	3	2			1					
	建築法制度とデザイン	3後	3	2			1					
	地震工学	3後	3	2			1					
	都市防災工学	3後	3	2			2	2				
	建設プロジェクト演習	3後	3	2			3	1				
	卒業研究	4通	4	8			8	10	1	2		
小計(43科目)		-	32	68	0	8	10	1	2	0	1	
合計(80科目)		-	54	115	0	32	51	3	3	0	13	
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目66単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修36単位、選択26単位)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	基礎設計製図演習	2前	2				1		1			
	現代建築とデザイン	2前	2				1					
	建築環境工学Ⅰ	2前	2				1					
	構造力学演習Ⅰ	2前	2			1						
	建設材料学	2前	2			1						
	都市計画	2前	2				1					
	技術者倫理	2前	2	2			1					
	測量学	2前	2	2				1				
	地盤工学Ⅰ	2前	2	2			1					
	水理学Ⅰ	2前	2	2		1	1					
	建設技術総合演習	2通	2	2		4	1	1				
	工業数学Ⅰ	2前	2	2		1						
	建築都市デザイン演習Ⅰ	2後	4				2		1			1
	居住環境計画	2後	2				1					
	建築空間史A	2後	2				1					
	建築環境工学Ⅱ	2後	2				1					
	建築環境工学演習Ⅰ	2後	2	2			1					
	構造力学演習Ⅱ	2後	2	2			2					
	鉄筋コンクリート工学	2後	2	2			1					
	建設生産システム分析	2後	2	2			2					
	廃棄物資源循環工学	2後	2	2			1					1
	地域・建築保全再生学	3前	2				1					
	建築都市デザイン演習Ⅱ	3前	3	4			3					
	地域施設計画	3前	3	2			1					
	建築空間史B	3前	3	2			1		1			
	建築環境工学演習Ⅱ	3前	3	2			1					
	構造・材料実験演習	3前	3	2			2		1			
	工業数学Ⅱ	3前	3	2			1					
	鉄筋コンクリート構造設計	3前	3	2			1					
	鉄骨構造学	3前	3	2			1					
	都市解析演習	3前	3	2			2					
	環境衛生工学	3前	3	2				1				
	環境生態工学	3前	3	2			1					
	都市工学インターンシップ	3前	3	2			1					
	都市基盤工学ユニット演習	3後	3	4			6	5	1	1		
	建築環境デザインユニット演習	3後	3	4			2	3		1		
	構造解析学	3後	3	2			1					
	建築デザイン手法	3後	3	2			1					
	建築法制度とデザイン	3後	3	2			1					
	地震工学	3後	3	2			1					
	都市防災工学	3後	3	2			2	1				
	建設プロジェクト演習	3後	3	2			3	1				
	卒業研究	4通	4	8			8	9	1	2		
小計(43科目)		-	32	68	0	9	9	2	2	0	2	
合計(84科目)		-	54	115	4	36	48	4	3	0	14	
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目62単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修32単位、選択30単位)												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	11	6	0	0	0	0	2
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	0	7
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2		1						
	建設力学基礎	1後		2		2						1
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	0	5

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	基礎設計製図演習	2前	2				1			1		
	現代建築とデザイン	2前	2				1					
	建築環境工学Ⅰ	2前	2				1					
	構造力学演習Ⅰ	2前	2			1						
	建設材料学	2前	2			1						
	都市計画	2前	2				1					
	技術者倫理	2前	2	2			1					
	測量学	2前	2	2					1			
	地盤工学Ⅰ	2前	2	2								
	水理学Ⅰ	2前	2	2		1	1					
	建設技術総合演習	2通	2	2		3	1	1				
	工業数学Ⅰ	2前	2	2		1						
	建築都市デザイン演習Ⅰ	2後	4				2			1		
	居住環境計画	2後	2				1					
	建築空間史A	2後	2				1					
	建築環境工学Ⅱ	2後	2			1						
	建築環境工学演習Ⅰ	2後	2	2			1					
	構造力学演習Ⅱ	2後	2	2		1						
	鉄筋コンクリート工学	2後	2	2		1						
	建設生産システム分析	2後	2	2			2					
	廃棄物資源循環工学	2後	2	2			1					1
	地域・建築保全再生学	3前	2			1						
	建築都市デザイン演習Ⅱ	3前	4				3					
	地域施設計画	3前	2				1					
	建築空間史B	3前	2				1			1		
	建築環境工学演習Ⅱ	3前	2	2		1						
	構造・材料実験演習	3前	2	2		2				1		
	工業数学Ⅱ	3前	2	2		1						
	鉄筋コンクリート構造設計	3前	2	2		1						
	鉄骨構造学	3前	2	2		1						
	都市解析演習	3前	2	2			2					
	環境衛生工学	3前	2	2					1			
	環境生態工学	3前	2	2		1						
	都市工学インターンシップ	3前	2	2		1						
	都市基盤工学ユニット演習	3後	4	4		6	5	1	1			
	建築環境デザインユニット演習	3後	4	4		2	3		1			
	構造解析学	3後	2	2		1						
	建築デザイン手法	3後	2	2			1					
	建築法制度とデザイン	3後	2	2		1						
	地震工学	3後	2	2		1						
	都市防災工学	3後	2	2		2	1					
	建設プロジェクト演習	3後	2	2		3	1					
	卒業研究	4通	8	8		8	9	1	2			
小計(43科目)	-	32	68	0	8	9	1	2	0	1		
合計(80科目)	-	54	115	0	32	50	3	3	0	14		
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目62単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修32単位、選択30単位)												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・ 数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・ 専門科目「地盤工学Ⅰ」については、担当教員の退職により、後任調整中のため専任教員等の配置欄は空欄。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「都市基盤工学ユニット演習」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・ 科目名に誤りが認められたため、専門科目「建設環境デザインユニット演習」の名称を「建築環境デザインユニット演習」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「都市防災工学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授10」から「准教授9」に変更。
- ・ 数値に誤りが認められたため、卒業要件の必修科目単位を「66単位」から「62単位」に変更。
- ・ 数値に誤りが認められたため、履修方法2.④の必修単位を「36単位」から「32単位」に、選択単位を「26単位」から「30単位」に変更。

【令和2年度】

- ・ 学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「理工リテラシーS2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員の見直しにより、学部共通専門科目「サブフィールドPBL」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に、「准教授3」から「准教授4」に変更。
- ・ カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・ カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅰ」新規自由科目の追加。
- ・ カリキュラムの充実のため、「微分積分学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・ カリキュラムの充実のため、「線形代数学基礎演習Ⅱ」新規自由科目の追加。
- ・ 担当教員の昇任により、学部共通専門科目「化学概説」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員の昇任により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、学部共通専門科目「生物学概説」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・ 完成年度で申請を行ったことにより、コース類共通専門科目「基礎電気回路」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、調整中であった専門科目「地盤工学Ⅰ」については、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・ 完成年度で申請を行ったことにより、専門科目「建設技術総合演習」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員の見直しにより、専門科目「建築都市デザイン演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・ 完成年度で申請を行ったことにより、専門科目「構造力学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
25 科目	55 科目	0 科目	80 科目	25 科目 [0]	55 科目 [0]	4 科目 [4]	84 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{80} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	※大学全体借地面積 16,116 m ² 区分ごとの再集計によるもの。(2)		
	校舎敷地	311,984 m ² 332,968 m²	0 m ²	0 m ²	311,984 m ² 332,968 m²			
	運動場用地	96,879 m ²	0 m ²	0 m ²	96,879 m ²			
	小 計	408,863 m ² 429,847 m²	0 m ²	0 m ²	408,863 m ² 429,847 m²			
	そ の 他	421,797 m ² 400,449 m²	0 m ²	0 m ²	421,797 m ² 400,449 m²			
	合 計	830,660 m ² 830,296 m²	0 m ²	0 m ²	830,660 m ² 830,296 m²			
(2) 校舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	※大学全体誤謬によるもの。(2)		
		148,162 m ² 153,878 m² (154,060 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	148,162 m ² 153,878 m² (154,060 m ²)			
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	※大学全体 改修工事によるもの。(元) 改修工事によるもの。(2)		
	87 室 111 室 112 室	143 室 111 室 113 室	493 室 443 室 472 室	12 室 16 室 (補助職員 - 人)	4 室 (補助職員 - 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		改修工事によるもの。(元) 教員数の変更による。(2)		
	理工学部			120 123 室 133				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体での共用分を含む。 完成年度の修正は、伸び率を見直したことによるもの。(元) 再集計によるもの。(2)
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル				
		冊	種	[うち外国書]				
		点	点	点				
大学全体	673,480 [208,792] 700,964 [217,499] 708,642 [221,063] (684,360 [213,112]) (708,854 [220,829]) (709,272 [222,323])	11,884 [4,097] 11,881 [4,097] 11,880 [4,096] (11,884 [4,097]) (11,881 [4,097]) (11,880 [4,096])	5,378 [3,978] 5,398 [3,997] 5,444 [4,146] (5,378 [3,978]) (5,398 [3,997]) (5,444 [4,146])	1,486 1,508 2,890 (1,426) (1,418) (2,770)	7,530 7,429 8,106 (7,250) (6,970) (6,372)	376 374 230 (368) (362) (230)		
計	673,480 [208,792] 700,964 [217,499] 708,642 [221,063] (684,360 [213,112]) (708,854 [220,829]) (709,272 [222,323])	11,884 [4,097] 11,881 [4,097] 11,880 [4,096] (11,884 [4,097]) (11,881 [4,097]) (11,880 [4,096])	5,378 [3,978] 5,398 [3,997] 5,444 [4,146] (5,378 [3,978]) (5,398 [3,997]) (5,444 [4,146])	1,486 1,508 2,890 (1,426) (1,418) (2,770)	7,530 7,429 8,106 (7,250) (6,970) (6,372)	376 374 230 (368) (362) (230)		
(6) 図書館	面 積	閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			※ 大学全体面積は誤謬によるもの。閲覧座席数は座席を増やしたものの。収納可能冊数は誤謬によるもの。(元)面積は誤謬によるもの。(2)	
	7,443 m ² 7,439 m² 7,887 m ²	823 席 827 席 819 席		580,861 冊 571,361 冊				
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					誤謬によるもの。(2)	
	2,558 m ² 5,543 m²	陸上競技場, 野球場, テニスコート, 弓道場, プール						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は AC 対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等) を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5) 図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和 2 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更 (校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延) がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	佐賀大学										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
教育学部											
学校教育課程	4	120	-	480	学士(学校教育)	1.03	1.01	-	平成28	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
芸術地域デザイン学部											
芸術地域デザイン学科	4	110	3年次5	450	学士(芸術) 学士(地域デザイン)	1.04	1.00	-	平成28	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
経済学部											
経済学科	4	110	-	440	学士(経済学)	1.08	1.08	-	平成25	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
経営学科	4	80	-	320	学士(経済学)	1.04	1.07	-	平成25	同上	
経済法学科	4	70	-	280	学士(経済学)	1.04	1.07	-	平成25	同上	
医学部											
医学科	6	103	-	633	学士(医学)	1.00	1.00	令和2	昭和53	佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号	定員変更(5)令和3年度まで
看護学科	4	60	-	240	学士(看護学)	1.00	1.00	-	平成5	同上	
理工学部											
理工学科	4	480	3年次10	1950	学士(理学) 学士(工学)	1.06	1.04	-	平成31	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
数理科学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	平成9	同上	平成31年度学生募集停止
物理科学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	平成9	同上	平成31年度学生募集停止
知能情報システム学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	平成9	同上	平成31年度学生募集停止
機能物質化学科	4	-	-	-	学士(理学) 学士(工学)	-	-	-	平成9	同上	平成31年度学生募集停止
機械システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成9	同上	平成31年度学生募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成9	同上	平成31年度学生募集停止
都市工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成9	同上	平成31年度学生募集停止
各学科共通			3年次20		学士(理学) 学士(工学)				平成9	同上	令和3年度学生募集停止
農学部											
生物資源科学科	4	145	-	580	学士(農学)	1.00	1.01	-	平成31	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
応用生物科学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成18	同上	平成31年度学生募集停止
生物環境科学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成18	同上	平成31年度学生募集停止
生物資源科学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成18	同上	平成31年度学生募集停止
各学科共通			3年次10		学士(農学)				平成18	同上	令和3年度学生募集停止

5 教員組織の状況

<理工学部 理工学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	北村 二雄 () <平成31年4月> 工学博士 実験化学Ⅱ※【隔年】
専	教授	高橋 英嗣 () <平成31年4月> 工学博士 電子計測 基礎電気回路※ 卒業研究
専	教授	古川 達也 () <平成31年4月> 工学博士 プログラミング論 卒業研究 情報基礎概論
専	教授	遠藤 隆 () <平成31年4月> 理学博士 物理の世界Ⅰ 物理の世界Ⅱ 波動【隔年】 科学英語 卒業研究
専	教授	渡 孝則 () <平成31年4月> 工学博士 理工概論※ セラミックスの不思議 未来を拓く材料の科学Ⅱ※
専	教授	井嶋 克志 () <平成31年4月> 工学博士 卒業研究 工業数学Ⅱ 構造力学演習Ⅱ 地震工学 構造・材料実験演習※ 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市防災工学※
専	教授	市川 尚志 () <平成31年4月> 理学博士 理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 理工概論※ 微分積分学Ⅱa 応用微分積分学 代数学Ⅰ 代数学演習 代数学Ⅱ 卒業研究

【令和元年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	北村 二雄 () <平成31年4月> 工学博士 実験化学Ⅱ※【隔年】
専	教授	高橋 英嗣 () <平成31年4月> 工学博士 電子計測 基礎電気回路※ 卒業研究
専	教授	古川 達也 () <平成31年4月> 工学博士 プログラミング論 卒業研究 情報基礎概論
専	教授	渡 孝則 () <平成31年4月> 工学博士 理工概論※ セラミックスの不思議 未来を拓く材料の科学Ⅱ※
専	教授	井嶋 克志 () <平成31年4月> 工学博士 卒業研究 工業数学Ⅱ 構造力学演習Ⅱ 地震工学 構造・材料実験演習※ 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市防災工学※
専	教授	市川 尚志 () <平成31年4月> 理学博士 理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 微分積分学Ⅱa 応用微分積分学 代数学Ⅰ 代数学演習 代数学Ⅱ 卒業研究

【令和2年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高橋 英嗣 () <平成31年4月> 工学博士 電子計測 基礎電気回路※ 卒業研究
専	教授	古川 達也 () <平成31年4月> 工学博士 プログラミング論 卒業研究 情報基礎概論
専	教授	井嶋 克志 () <平成31年4月> 工学博士 卒業研究 工業数学Ⅱ 構造力学演習Ⅱ 地震工学 構造・材料実験演習※ 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市防災工学※
専	教授	市川 尚志 () <平成31年4月> 理学博士 理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 微分積分学Ⅱa 応用微分積分学 代数学Ⅰ 代数学演習 代数学Ⅱ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	杉山 晃 () <平成31年4月> 理学博士
		大学入門科目Ⅱ 物理学概説 現代物理学※ 物理学実験B(放射線実験) 電磁気学Ⅲ 科学英語 卒業研究
専	教授	大石 祐司 () <平成31年4月> 工学博士
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅰ※ 化学演習 基礎化学A※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 高分子化学※ 化学基礎英語Ⅱ※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	教授	柴 錦春 () <平成31年4月> 工学博士
		卒業研究 技術者倫理 道路工学 都市基盤工学実験※ 地盤工学Ⅱ 都市基盤工学ユニット演習※ 建設技術総合演習※
専	教授	梶木屋 龍治 () <平成31年4月> 理学博士
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 微分積分学Ⅰa 微分方程式論Ⅰ 微分方程式論演習 微分方程式論Ⅱ 卒業研究
専	教授	辻村 健 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 機械力学 ロボット工学 卒業研究
専	教授	山下 義行 () <平成31年4月> 工学博士
		情報基礎概論 理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 コンピュータプログラミング コンピュータグラフィックス演習 プログラミング概論Ⅲ 卒業研究準備演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	杉山 晃 () <平成31年4月> 理学博士
		物理学概説 現代物理学※ 物理学実験B(放射線実験) 電磁気学Ⅲ 科学英語 卒業研究
専	教授	大石 祐司 () <平成31年4月> 工学博士
		未来を拓く材料の科学Ⅰ※ 化学演習 基礎化学A※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 高分子化学※ 化学基礎英語Ⅱ※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	教授	柴 錦春 () <平成31年4月> 工学博士
		卒業研究 技術者倫理 道路工学 都市基盤工学実験※ 地盤工学Ⅱ 都市基盤工学ユニット演習※ 建設技術総合演習※
専	教授	梶木屋 龍治 () <平成31年4月> 理学博士
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 理工概論※ 複素関数論Ⅱ 微分積分学Ⅰa 微分方程式論Ⅰ 微分方程式論演習 微分方程式論Ⅱ 卒業研究
専	教授	辻村 健 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 機械力学 ロボット工学 卒業研究
専	教授	山下 義行 () <平成31年4月> 工学博士
		理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 コンピュータプログラミング コンピュータグラフィックス演習 プログラミング概論Ⅲ 卒業研究準備演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	杉山 晃 () <平成31年4月> 理学博士
		理工リテラシーS2 物理学概説 現代物理学※ 物理学実験B(放射線実験) 電磁気学Ⅲ 科学英語 卒業研究
専	教授	大石 祐司 () <平成31年4月> 工学博士
		実験化学Ⅱ※【隔年】 Introduction to Science 未来を拓く材料の科学Ⅰ※ 化学演習 基礎化学A※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 高分子化学※ 化学基礎英語Ⅱ※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	教授	柴 錦春 () <平成31年4月> 工学博士
		卒業研究 技術者倫理 道路工学 都市基盤工学実験※ 地盤工学Ⅱ 都市基盤工学ユニット演習※ 建設技術総合演習※
専	教授	梶木屋 龍治 () <平成31年4月> 理学博士
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 理工概論※ 複素関数論Ⅱ 微分積分学Ⅰa 微分方程式論Ⅰ 微分方程式論演習 微分方程式論Ⅱ 卒業研究
専	教授	辻村 健 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 機械力学 ロボット工学 卒業研究
専	教授	山下 義行 () <平成31年4月> 工学博士
		理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 コンピュータプログラミング コンピュータグラフィックス演習 プログラミング概論Ⅲ 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	只木 進一 () <平成31年4月> 理学博士
		情報科学の世界Ⅱ 情報ネットワーク工学入門※ 離散数学・オートマトン サブフィールドPBL※ 情報社会とセキュリティ 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	花本 猛士 () <平成31年4月> 理学博士
		大学入門科目Ⅰ 大学入門科目Ⅱ 化学の世界A※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 有機化学Ⅰ※ 基礎有機化学※ 生物有機化学※ 化学基礎英語Ⅰ※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	教授	張(江越) 波 () <平成31年4月> 工学博士
		機械工学と環境Ⅱ※ 機械設計 トライボロジー概論 卒業研究
専	教授	嘉数 誠 () <平成31年4月> 博士(工学)
		パワーエレクトロニクス 半導体デバイス工学 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	教授	寺本 顕武 () <平成31年4月> 工学博士
		知的財産学 機械工学と環境Ⅳ※ データサイエンスⅡ 機械数学応用 創造工学演習 計測工学 卒業研究
専	教授	船久保 公一 () <平成31年4月> 理学博士
		大学入門科目Ⅱ 理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 解析力学Ⅰ 解析力学Ⅱ 量子力学Ⅰ 宇宙物理学 相対論 科学英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	只木 進一 () <平成31年4月> 理学博士
		情報科学の世界Ⅱ 情報ネットワーク工学入門※ 離散数学・オートマトン サブフィールドPBL※ 情報社会とセキュリティ 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	花本 猛士 () <平成31年4月> 理学博士
		化学の世界A※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 有機化学Ⅰ※ 基礎有機化学※ 生物有機化学※ 化学基礎英語Ⅰ※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	教授	張(江越) 波 () <平成31年4月> 工学博士
		機械工学と環境Ⅱ※ 機械設計 トライボロジー概論 卒業研究
専	教授	嘉数 誠 () <平成31年4月> 博士(工学)
		パワーエレクトロニクス 半導体デバイス工学 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	教授	寺本 顕武 () <平成31年4月> 工学博士
		知的財産学 機械工学と環境Ⅳ※ データサイエンスⅡ 機械数学応用 創造工学演習 計測工学 卒業研究
専	教授	船久保 公一 () <平成31年4月> 理学博士
		理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 解析力学Ⅰ 解析力学Ⅱ 量子力学Ⅰ 宇宙物理学 相対論 科学英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	只木 進一 () <平成31年4月> 理学博士
		プログラミング・データサイエンスⅠ 情報科学の世界Ⅱ 情報ネットワーク工学入門※ 離散数学・オートマトン サブフィールドPBL※ 情報社会とセキュリティ 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
専	教授	花本 猛士 () <平成31年4月> 理学博士
		化学の世界A※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 有機化学Ⅰ※ 基礎有機化学※ 生物有機化学※ 化学基礎英語Ⅰ※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	教授	張(江越) 波 () <平成31年4月> 工学博士
		機械工学と環境Ⅱ※ 機械設計 トライボロジー概論 卒業研究
専	教授	嘉数 誠 () <平成31年4月> 博士(工学)
		パワーエレクトロニクス 半導体デバイス工学 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	教授	寺本 顕武 () <平成31年4月> 工学博士
		知的財産学 機械工学と環境Ⅳ※ データサイエンスⅡ 機械数学応用 創造工学演習 計測工学 卒業研究
専	教授	船久保 公一 () <平成31年4月> 理学博士
		理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 解析力学Ⅰ 解析力学Ⅱ 量子力学Ⅰ 宇宙物理学 相対論 科学英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大石 敏之 () <平成31年4月> 博士(工学)
		応用電子回路 集積回路デバイス工学 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	教授	高椋 利幸 () <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 反応分析化学※ 基礎分析化学※ 分子計測化学※ 機器分析化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 生命溶液化学 卒業研究
専	教授	宮良 明男 () <平成31年4月> 工学博士
		情報基礎演習Ⅰ 情報基礎演習Ⅱ サブフィールドPBL※ コンピュータプログラミング 機械熱力学 エネルギー変換工学Ⅱ 卒業研究
専	教授	服部 信祐 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学の世界A※ 理エリテラシーS1 理エリテラシーS2 理エリテラシーS3 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 材料力学 構造システム力学※ 機械製図基礎 機械工学インターンシップ 卒業研究
専	教授	松尾 繁 () <平成31年4月> 工学博士
		機械工学の世界B※ サブフィールドPBL※ 流体工学 圧縮性流体力学 卒業研究
専	教授	上野 直広 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 工業力学 制御デバイス工学 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大石 敏之 () <平成31年4月> 博士(工学)
		応用電子回路 集積回路デバイス工学 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	教授	高椋 利幸 () <平成31年4月> 博士(理学)
		大学入門科目Ⅰ 実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 反応分析化学※ 基礎分析化学※ 分子計測化学※ 機器分析化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 生命溶液化学 卒業研究
専	教授	宮良 明男 () <平成31年4月> 工学博士
		サブフィールドPBL※ コンピュータプログラミング 機械熱力学 エネルギー変換工学Ⅱ 卒業研究
専	教授	服部 信祐 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学の世界A※ 理エリテラシーS1 理エリテラシーS2 理エリテラシーS3 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 材料力学 構造システム力学※ 機械製図基礎 機械工学インターンシップ 卒業研究
専	教授	松尾 繁 () <平成31年4月> 工学博士
		機械工学の世界B※ サブフィールドPBL※ 流体工学 圧縮性流体力学 卒業研究
専	教授	上野 直広 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 工業力学 制御デバイス工学 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大石 敏之 () <平成31年4月> 博士(工学)
		応用電子回路 集積回路デバイス工学 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	教授	高椋 利幸 () <平成31年4月> 博士(理学)
		大学入門科目Ⅰ 実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 反応分析化学※ 基礎分析化学※ 分子計測化学※ 機器分析化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 生命溶液化学 卒業研究
専	教授	宮良 明男 () <平成31年4月> 工学博士
		サブフィールドPBL※ コンピュータプログラミング 機械熱力学 エネルギー変換工学Ⅱ 卒業研究
専	教授	服部 信祐 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学の世界A※ 理エリテラシーS1 理エリテラシーS2 理エリテラシーS3 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 材料力学 構造システム力学※ 機械製図基礎 機械工学インターンシップ 卒業研究
専	教授	松尾 繁 () <平成31年4月> 工学博士
		機械工学の世界B※ サブフィールドPBL※ 流体工学 圧縮性流体力学 卒業研究
専	教授	上野 直広 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 工業力学 制御デバイス工学 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大串 浩一郎 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 情報基礎演習Ⅰ 卒業研究 流域水工学 水理学Ⅰ※ 都市基盤工学実験※ 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市防災工学※ 建設プロジェクト演習 都市防災工学※
専	教授	花田 英輔 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		サブフィールドPBL※ オペレーティングシステム 情報ネットワーク 情報ネットワーク実験 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	河野 宏明 () ＜平成31年4月＞ 理学博士
		大学入門科目Ⅱ 物理学概説 物理演習 サブフィールドPBL※ 物理数学A 科学英語 卒業研究
専	教授	豊田 一彦 () ＜平成31年4月＞ 工学博士
		工学系電磁気学Ⅲ及び演習 基礎電磁気学 卒業研究 理工概論※
専	教授	萩原 世也 () ＜平成31年4月＞ 工学博士
		機械工学の世界A※ 理工概論※ 材料力学 構造システム力学※ 創造工学演習 生産システム概論 機械実学PBL 卒業研究
専	教授	伊藤 幸広 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		卒業研究 建設材料学 鉄筋コンクリート構造設計 鉄筋コンクリート工学 構造・材料実験演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市工学インターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大串 浩一郎 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 卒業研究 流域水工学 水理学Ⅰ※ 都市基盤工学実験※ 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市防災工学※ 建設プロジェクト演習 都市防災工学※
専	教授	花田 英輔 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		サブフィールドPBL※ オペレーティングシステム 情報ネットワーク 情報ネットワーク実験 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	河野 宏明 () ＜平成31年4月＞ 理学博士
		大学入門科目Ⅰ 物理の世界Ⅰ 物理の世界Ⅱ 物理学概説 物理演習 サブフィールドPBL※ 物理数学A 科学英語 卒業研究
専	教授	豊田 一彦 () ＜平成31年4月＞ 工学博士
		工学系電磁気学Ⅲ及び演習 基礎電磁気学 卒業研究 理工概論※
専	教授	萩原 世也 () ＜平成31年4月＞ 工学博士
		機械工学の世界A※ 理工概論※ 材料力学 構造システム力学※ 創造工学演習 生産システム概論 機械実学PBL 卒業研究
専	教授	伊藤 幸広 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		卒業研究 建設材料学 鉄筋コンクリート構造設計 鉄筋コンクリート工学 構造・材料実験演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市工学インターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大串 浩一郎 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 建設力学基礎 卒業研究 流域水工学 水理学Ⅰ※ 都市基盤工学実験※ 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市防災工学※ 建設プロジェクト演習 都市防災工学※
専	教授	花田 英輔 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		サブフィールドPBL※ オペレーティングシステム 情報ネットワーク 情報ネットワーク実験 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
専	教授	河野 宏明 () ＜平成31年4月＞ 理学博士
		大学入門科目Ⅰ 物理の世界Ⅰ 物理の世界Ⅱ 物理学概説 物理演習 サブフィールドPBL※ 物理数学A 科学英語 卒業研究
専	教授	豊田 一彦 () ＜平成31年4月＞ 工学博士
		工学系電磁気学Ⅲ及び演習 基礎電磁気学 卒業研究 理工概論※
専	教授	萩原 世也 () ＜平成31年4月＞ 工学博士
		機械工学の世界A※ 理工概論※ 材料力学 構造システム力学※ 創造工学演習 生産システム概論 機械実学PBL 卒業研究
専	教授	伊藤 幸広 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		卒業研究 建設材料学 鉄筋コンクリート構造設計 鉄筋コンクリート工学 構造・材料実験演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市工学インターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	半田 賢司 () <平成31年4月> 博士(理学)
		データサイエンスⅠ 解析学基礎Ⅱ 解析学基礎Ⅱ演習 数理統計学【隔年】 確率解析学【隔年】 卒業研究
専	教授	鄭 旭光 () <平成31年4月> 工学博士
		大学入門科目Ⅰ 熱力学 固体物理学※ 物理学実験B(超伝導工房実験) 科学英語 卒業研究
専	教授	鯉川 雅之 () <平成31年4月> 理学博士
		化学の世界B※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 理工概論※ 無機化学Ⅱ※ 無機化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 生物無機化学 生命錯体化学 卒業研究
専	教授	奥村 浩 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザインⅣ※ サブフィールドPBL※ データ構造とアルゴリズム 計算機アーキテクチャ 組み込みシステム実験 画像情報処理 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	海野 雅司 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 化学概説 化学熱力学※ 物理化学A※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 量子化学※ 物理化学B※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 生物物性化学※ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	半田 賢司 () <平成31年4月> 博士(理学)
		応用数理の世界 データサイエンスⅠ 解析学基礎Ⅱ 解析学基礎Ⅱ演習 数理統計学【隔年】 確率解析学【隔年】 卒業研究
専	教授	鄭 旭光 () <平成31年4月> 工学博士
		熱力学 固体物理学※ 物理学実験B(超伝導工房実験) 科学英語 卒業研究
専	教授	鯉川 雅之 () <平成31年4月> 理学博士
		大学入門科目Ⅰ 化学の世界B※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 理工概論※ 無機化学Ⅱ※ 無機化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 生物無機化学 生命錯体化学 卒業研究
専	教授	奥村 浩 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザインⅣ※ サブフィールドPBL※ データ構造とアルゴリズム 計算機アーキテクチャ 組み込みシステム実験 画像情報処理 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	海野 雅司 () <平成31年4月> 博士(工学)
		Introduction to Science 実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 化学概説 化学熱力学※ 物理化学A※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 量子化学※ 物理化学B※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 生物物性化学※ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	半田 賢司 () <平成31年4月> 博士(理学)
		応用数理の世界 データサイエンスⅠ 解析学基礎Ⅱ 解析学基礎Ⅱ演習 数理統計学【隔年】 確率解析学【隔年】 卒業研究
専	教授	鄭 旭光 () <平成31年4月> 工学博士
		熱力学 固体物理学※ 物理学実験B(超伝導工房実験) 科学英語 卒業研究
専	教授	鯉川 雅之 () <平成31年4月> 理学博士
		大学入門科目Ⅰ 化学の世界B※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 理工概論※ 無機化学Ⅱ※ 無機化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 生物無機化学 生命錯体化学 卒業研究
専	教授	奥村 浩 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ 情報技術者キャリアデザインⅣ※ サブフィールドPBL※ データ構造とアルゴリズム 計算機アーキテクチャ 組み込みシステム実験 画像情報処理 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
専	教授	海野 雅司 () <平成31年4月> 博士(工学)
		Introduction to Science 実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 化学概説 化学熱力学※ 物理化学A※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 量子化学※ 物理化学B※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 生物物性化学※ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	竹下 道範 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅰ※ 有機化学Ⅰ※ 基礎有機化学※ 有機化学Ⅱ※ 有機化学※ 生物有機化学※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 有機反応化学 卒業研究
専	教授	三島 伸雄 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地域創成学Ⅲ 卒業研究 建築法制度とデザイン 地域・建築保全再生学 建築環境デザインユニット演習 空間設計基礎 地域創成学Ⅲ 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 都市工学インターンシップ
専	教授	帯屋 洋之 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報基礎概論 サブフィールドPBL※ 構造力学演習Ⅰ 建設技術総合演習※ 構造力学演習Ⅱ 工業数学Ⅱ 構造・材料実験演習※ 鉄骨構造学 構造解析学 建設プロジェクト演習 都市防災工学※ 都市基盤工学ユニット演習※ 地震工学 卒業研究
専	教授	山西 博幸 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 環境生態工学 都市基盤工学ユニット演習※ 工業数学Ⅰ 微分積分学Ⅱb サブフィールドPBL※
専	教授	中川 泰宏 () <平成31年4月> 博士(理学)
		集合・位相Ⅱ 集合・位相Ⅱ演習 複素関数論Ⅰ 複素関数論演習 複素関数論Ⅱ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	竹下 道範 () <平成31年4月> 博士(工学)
		未来を拓く材料の科学Ⅰ※ 有機化学Ⅰ※ 基礎有機化学※ 有機化学Ⅱ※ 有機化学※ 生物有機化学※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 有機反応化学 卒業研究
専	教授	三島 伸雄 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地域創成学Ⅲ 卒業研究 建築法制度とデザイン 地域・建築保全再生学 建築環境デザインユニット演習 空間設計基礎 地域創成学Ⅲ 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 都市工学インターンシップ
専	教授	帯屋 洋之 () <平成31年4月> 博士(工学)
		建設力学基礎 サブフィールドPBL※ 構造力学演習Ⅰ 建設技術総合演習※ 構造力学演習Ⅱ 工業数学Ⅱ 構造・材料実験演習※ 鉄骨構造学 構造解析学 建設プロジェクト演習 都市防災工学※ 都市基盤工学ユニット演習※ 地震工学 卒業研究
専	教授	山西 博幸 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 環境生態工学 都市基盤工学ユニット演習※ 工業数学Ⅰ 微分積分学Ⅱb サブフィールドPBL※
兼任	講師	中川 泰宏 () <平成31年4月> 博士(理学)
		複素関数論Ⅰ 複素関数論演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	竹下 道範 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅰ※ 有機化学Ⅰ※ 基礎有機化学※ 有機化学Ⅱ※ 有機化学※ 生物有機化学※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 有機反応化学 卒業研究
専	教授	三島 伸雄 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地域創成学Ⅲ 卒業研究 建築法制度とデザイン 地域・建築保全再生学 建築環境デザインユニット演習 空間設計基礎 地域創成学Ⅲ 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 都市工学インターンシップ
専	教授	帯屋 洋之 () <平成31年4月> 博士(工学)
		建設力学基礎 サブフィールドPBL※ 構造力学演習Ⅰ 建設技術総合演習※ 構造力学演習Ⅱ 工業数学Ⅱ 構造・材料実験演習※ 鉄骨構造学 構造解析学 建設プロジェクト演習 都市防災工学※ 都市基盤工学ユニット演習※ 地震工学 卒業研究
専	教授	山西 博幸 () <平成31年4月> 博士(工学)
		微分積分学基礎演習Ⅱ 卒業研究 環境生態工学 都市基盤工学ユニット演習※ 工業数学Ⅰ 微分積分学Ⅱb サブフィールドPBL※
兼任	講師	中川 泰宏 () <平成31年4月> 博士(理学)
		複素関数論Ⅰ 複素関数論演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岡崎 泰久 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 情報基礎演習Ⅰ 情報技術者キャリアデザインⅡ 知能情報システム工学入門※ 人工知能概論 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	村松 和弘 () <平成31年4月> 博士(工学)
		工学系電磁気学Ⅱ及び演習 卒業研究 電気電子工学と環境Ⅱ
専	教授	後藤 聡 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報基礎演習Ⅰ 電気回路Ⅲ及び演習 卒業研究 情報基礎概論 サブフィールドPBL※
専	教授	富永 昌人 () <平成31年4月> 博士(工学)
		化学の世界A※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 サブフィールドPBL※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物物理化学※ 応用物理化学※ 化学基礎英語Ⅰ※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 生物物性化学※ 化学関連インターンシップS 化学関連インターンシップL 卒業研究
専	教授	大津 康德 () <平成31年4月> 博士(工学)
		理エリテラシーS1 理エリテラシーS2 理エリテラシーS3 プラズマエレクトロニクス 微分積分学Ⅱb 卒業研究 電気電子工学と環境Ⅲ
専	教授	山田 泰教 () <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅱ※ 化学概説 理工概論※ 無機化学Ⅰ※ 基礎無機化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 配位化学 卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岡崎 泰久 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 情報技術者キャリアデザインⅡ 知能情報システム工学入門※ 人工知能概論 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	村松 和弘 () <平成31年4月> 博士(工学)
		工学系電磁気学Ⅱ及び演習 卒業研究 電気電子工学と環境Ⅱ
専	教授	後藤 聡 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気回路Ⅲ及び演習 卒業研究 情報基礎概論 サブフィールドPBL※
専	教授	富永 昌人 () <平成31年4月> 博士(工学)
		化学の世界A※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 サブフィールドPBL※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物物理化学※ 応用物理化学※ 化学基礎英語Ⅰ※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 生物物性化学※ 化学関連インターンシップS 化学関連インターンシップL 卒業研究
専	教授	大津 康德 () <平成31年4月> 博士(工学)
		理エリテラシーS1 理エリテラシーS2 理エリテラシーS3 プラズマエレクトロニクス 微分積分学Ⅱb 卒業研究 電気電子工学と環境Ⅲ
専	教授	山田 泰教 () <平成31年4月> 博士(理学)
		未来を拓く材料の科学Ⅱ※ 化学概説 理工概論※ 無機化学Ⅰ※ 基礎無機化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 配位化学 卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岡崎 泰久 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 情報技術者キャリアデザインⅡ 知能情報システム工学入門※ 人工知能概論 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
専	教授	村松 和弘 () <平成31年4月> 博士(工学)
		工学系電磁気学Ⅱ及び演習 卒業研究 電気電子工学と環境Ⅱ
専	教授	後藤 聡 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気回路Ⅲ及び演習 卒業研究 情報基礎概論 サブフィールドPBL※
専	教授	富永 昌人 () <平成31年4月> 博士(工学)
		化学の世界A※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 サブフィールドPBL※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物物理化学※ 応用物理化学※ 化学基礎英語Ⅰ※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 生物物性化学※ 化学関連インターンシップS 化学関連インターンシップL 卒業研究
専	教授	大津 康德 () <平成31年4月> 博士(工学)
		微分積分学基礎演習Ⅱ 理エリテラシーS1 理エリテラシーS2 理エリテラシーS3 プラズマエレクトロニクス 微分積分学Ⅱb 卒業研究 電気電子工学と環境Ⅲ
専	教授	山田 泰教 () <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅱ※ 化学概説 理工概論※ 無機化学Ⅰ※ 基礎無機化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 配位化学 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小島 昌一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅱ 都市と生活 卒業研究 建築環境工学Ⅱ 建築環境工学演習Ⅱ 建築環境デザインユニット演習 線形代数学Ⅱb データサイエンスⅡ 都市と生活 サブフィールドPBL※
専	教授	青木 一 () <平成31年4月> 博士(理学)
		大学入門科目Ⅱ 現代物理学※ 量子力学Ⅱ 統計力学 科学英語 卒業研究
専	教授	大渡 啓介 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ アントレプレナーシップⅠ※ 理工リテラシー-S1 理工リテラシー-S2 理工リテラシー-S3 化学概説 基礎化学B※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 化学工学※ 反応器設計論 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	教授	皆本 晃弥 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		データサイエンスへの招待 チャレンジ・インターンシップ A チャレンジ・インターンシップ B データサイエンスⅠ データサイエンスⅣ 情報技術者キャリアデザインⅡ データサイエンスⅠ 微分積分学Ⅱb 実践データサイエンス データサイエンス演習 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	佐藤 和也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報基礎演習Ⅰ 情報基礎演習Ⅱ 線形代数学Ⅰb 線形代数学Ⅱb 現代制御 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小島 昌一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		都市と生活 卒業研究 建築環境工学Ⅱ 建築環境工学演習Ⅱ 建築環境デザインユニット演習 線形代数学Ⅱb データサイエンスⅡ 都市と生活 サブフィールドPBL※
専	教授	青木 一 () <平成31年4月> 博士(理学)
		現代物理学※ 量子力学Ⅱ 統計力学 科学英語 卒業研究
専	教授	大渡 啓介 () <平成31年4月> 博士(工学)
		未来を拓く材料の科学Ⅲ※ アントレプレナーシップⅠ※ 理工リテラシー-S1 理工リテラシー-S2 理工リテラシー-S3 化学概説 基礎化学B※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 化学工学※ 反応器設計論 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	教授	皆本 晃弥 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		チャレンジ・インターンシップ A データサイエンスⅠ データサイエンスⅣ 情報技術者キャリアデザインⅡ データサイエンスⅠ 微分積分学Ⅱb 実践データサイエンス データサイエンス演習 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	佐藤 和也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		線形代数学Ⅰb 線形代数学Ⅱb 現代制御 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小島 昌一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		線形代数学基礎演習Ⅱ 都市と生活 卒業研究 建築環境工学Ⅱ 建築環境工学演習Ⅱ 建築環境デザインユニット演習 線形代数学Ⅱb データサイエンスⅡ 都市と生活 サブフィールドPBL※
専	教授	青木 一 () <平成31年4月> 博士(理学)
		現代物理学※ 量子力学Ⅱ 統計力学 科学英語 卒業研究
専	教授	大渡 啓介 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ アントレプレナーシップⅠ※ 理工リテラシー-S1 理工リテラシー-S2 理工リテラシー-S3 化学概説 基礎化学B※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 化学工学※ 反応器設計論 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	教授	皆本 晃弥 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		データサイエンスへの招待 理工リテラシー-S2 微分積分学基礎演習Ⅰ 微分積分学基礎演習Ⅱ チャレンジ・インターンシップ A データサイエンスⅠ データサイエンスⅣ 情報技術者キャリアデザインⅡ データサイエンスⅠ 微分積分学Ⅱb 実践データサイエンス データサイエンス演習 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
専	教授	佐藤 和也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		線形代数学基礎演習Ⅱ 線形代数学Ⅰb 線形代数学Ⅱb 現代制御 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	日野 剛徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 地盤環境学 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 物理演習 データサイエンスⅡ 建設プロジェクト演習
専	教授	福田 修 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザインⅣ※ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ 音声情報処理 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	田中 徹 () <平成31年4月> 博士(工学)
		工学系電磁気学Ⅰ及び演習 オプトエレクトロニクス 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	准教授	深井 澄夫 () <平成31年4月> 工学博士
		電気回路Ⅰ及び演習 電気電子工学共通実験Ⅰ 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気電子工学の世界B
専	准教授	佐々木 伸一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		基礎電子回路 LSI回路設計 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活Ⅰ サブフィールドPBL※
専	准教授	岡山 泰 () <平成31年4月> 理学博士
		物理学実験B(物性物理学実験) 物性物理学 科学英語 卒業研究
専	准教授	江良 正直 () <平成31年4月> 博士(工学)
		生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 材料物性化学 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	日野 剛徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 地盤環境学 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 物理演習 データサイエンスⅡ 建設プロジェクト演習
専	教授	福田 修 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザインⅣ※ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ 音声情報処理 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	田中 徹 () <平成31年4月> 博士(工学)
		工学系電磁気学Ⅰ及び演習 オプトエレクトロニクス 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	准教授	深井 澄夫 () <平成31年4月> 工学博士
		電気回路Ⅰ及び演習 電気電子工学共通実験Ⅰ 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気電子工学の世界B
専	准教授	佐々木 伸一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		基礎電子回路 LSI回路設計 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活Ⅰ サブフィールドPBL※
専	准教授	岡山 泰 () <平成31年4月> 理学博士
		物理学実験B(物性物理学実験) 物性物理学 科学英語 卒業研究
専	准教授	江良 正直 () <平成31年4月> 博士(工学)
		生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 材料物性化学 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	日野 剛徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 地盤環境学 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 物理演習 データサイエンスⅡ 建設プロジェクト演習
専	教授	福田 修 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザインⅣ※ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ 音声情報処理 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
専	教授	田中 徹 () <平成31年4月> 博士(工学)
		工学系電磁気学Ⅰ及び演習 オプトエレクトロニクス 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	准教授	深井 澄夫 () <平成31年4月> 工学博士
		電気回路Ⅰ及び演習 電気電子工学共通実験Ⅰ 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気電子工学の世界B
専	准教授	佐々木 伸一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		基礎電子回路 LSI回路設計 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活Ⅰ サブフィールドPBL※
専	准教授	岡山 泰 () <平成31年4月> 理学博士
		物理学実験B(物性物理学実験) 物性物理学 科学英語 卒業研究
専	准教授	江良 正直 () <平成31年4月> 博士(工学)
		Introduction to Science 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 材料物性化学 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	掛下 哲郎 () <平成31年4月> 工学博士
		情報ネットワーク工学入門※ 情報システム実験 ソフトウェア工学 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	原 重臣 () <平成31年4月> 博士(工学)
		信号解析論 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
専	准教授	堂園 浩 () <平成31年4月> 工学博士
		情報基礎概論 情報基礎演習Ⅱ コンピュータプログラミング 微分積分学Ⅱb 情報通信工学 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 サブフィールドPBL※
専	准教授	田中 高行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 線形代数学Ⅱb アナログ回路設計 卒業研究 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活Ⅲ
専	准教授	西山 英輔 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ マイクロ波光工学 コンピュータプログラミング 卒業研究 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 電気電子工学と環境Ⅳ
専	准教授	日比野 雄嗣 () <平成31年4月> 博士(理学)
		データサイエンスⅡ 解析学基礎Ⅰ 解析学基礎Ⅰ演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	掛下 哲郎 () <平成31年4月> 工学博士
		情報ネットワーク工学入門※ 情報システム実験 ソフトウェア工学 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	原 重臣 () <平成31年4月> 博士(工学)
		信号解析論 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
専	准教授	堂園 浩 () <平成31年4月> 工学博士
		コンピュータプログラミング 微分積分学Ⅱb 情報通信工学 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 サブフィールドPBL※
専	准教授	田中 高行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 線形代数学Ⅱb アナログ回路設計 卒業研究 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活Ⅲ
専	准教授	西山 英輔 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ マイクロ波光工学 コンピュータプログラミング 卒業研究 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 電気電子工学と環境Ⅳ
専	准教授	日比野 雄嗣 () <平成31年4月> 博士(理学)
		データサイエンスⅡ 解析学基礎Ⅰ 解析学基礎Ⅰ演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	掛下 哲郎 () <平成31年4月> 工学博士
		情報技術者キャリアデザインⅠ 情報ネットワーク工学入門※ 情報システム実験 ソフトウェア工学 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
専	准教授	原 重臣 () <平成31年4月> 博士(工学)
		信号解析論 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
専	准教授	堂園 浩 () <平成31年4月> 工学博士
		情報基礎概論 微分積分学基礎演習Ⅱ コンピュータプログラミング 微分積分学Ⅱb 情報通信工学 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 サブフィールドPBL※
専	准教授	田中 高行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		線形代数学基礎演習Ⅱ 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 線形代数学Ⅱb アナログ回路設計 卒業研究 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活Ⅲ
専	准教授	西山 英輔 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ マイクロ波光工学 コンピュータプログラミング 卒業研究 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 電気電子工学と環境Ⅳ
専	准教授	日比野 雄嗣 () <平成31年4月> 博士(理学)
		プログラミング・データサイエンスⅡ 理エリテラシーS2 データサイエンスⅡ 解析学基礎Ⅰ 解析学基礎Ⅰ演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	塩見 憲正 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 工業力学 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	准教授	馬渡 俊文 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム工学実験 機械要素 卒業研究
専	准教授	和久屋 寛 () <平成31年4月> 博士(工学)
		分布定数回路 データサイエンスⅡ 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究 エレクトロニクスと生活Ⅱ サブフィールドPBL※
専	准教授	長田 聡史 () <平成31年4月> 博士(理学)
		化学の世界B※ 実験化学Ⅱ※【隔年】 生物学概説 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物化学Ⅰ 生物化学Ⅱ 生命化学実験Ⅳ 有機機器分析化学 有機工業化学 分子薬理学 卒業研究 基礎化学実験
専	准教授	猪原 哲 () <平成31年4月> 博士(工学)
		複素関数論 環境電気工学 基礎電気回路※ 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電気電子工学と環境Ⅰ
専	准教授	泉 清高 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報基礎概論 サブフィールドPBL※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム制御 機械システム工学実験 メカトロニクス 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	塩見 憲正 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 工業力学 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	准教授	馬渡 俊文 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム工学実験 機械要素 卒業研究
専	准教授	和久屋 寛 () <平成31年4月> 博士(工学)
		分布定数回路 データサイエンスⅡ 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究 エレクトロニクスと生活Ⅱ サブフィールドPBL※
専	准教授	長田 聡史 () <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 生物学概説 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物化学Ⅰ 生物化学Ⅱ 生命化学実験Ⅳ 有機機器分析化学 有機工業化学 分子薬理学 卒業研究 基礎化学実験
専	准教授	猪原 哲 () <平成31年4月> 博士(工学)
		複素関数論 環境電気工学 基礎電気回路※ 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電気電子工学と環境Ⅰ
専	准教授	泉 清高 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報基礎概論 サブフィールドPBL※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム制御 機械システム工学実験 メカトロニクス 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	塩見 憲正 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 工業力学 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	准教授	馬渡 俊文 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム工学実験 機械要素 卒業研究
専	准教授	和久屋 寛 () <平成31年4月> 博士(工学)
		分布定数回路 データサイエンスⅡ 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究 エレクトロニクスと生活Ⅱ サブフィールドPBL※
専	教授	長田 聡史 () <平成31年4月> 博士(理学)
		化学の世界B 実験化学Ⅱ※【隔年】 生物学概説 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物化学Ⅰ 生物化学Ⅱ 生命化学実験Ⅳ 有機機器分析化学 有機工業化学 分子薬理学 卒業研究 基礎化学実験
専	准教授	猪原 哲 () <平成31年4月> 博士(工学)
		理工リテラシーS2 複素関数論 環境電気工学 基礎電気回路※ 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電気電子工学と環境Ⅰ
専	准教授	泉 清高 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報基礎概論 サブフィールドPBL※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム制御 機械システム工学実験 メカトロニクス 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	KHAN MD. TAWHIDUL ISLAM () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 科学技術英語 システム動力学 卒業研究
専	准教授	橋 基 () <平成31年4月> 博士(理学)
		大学入門科目Ⅱ 物理学概説 理工概論※ 基礎力学 現代物理学※ 物理数学D 科学英語 卒業研究
専	准教授	真木 一 () <平成31年4月> 博士(理学)
		基礎統計力学Ⅰ 基礎統計力学Ⅱ 固体物理学※ 物理学実験B(固体物理学実験) 科学英語 卒業研究
専	准教授	木本 晃 () <平成31年4月> 博士(工学)
		線形代数学Ⅱb 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 電気電子工学の世界A
専	准教授	山岡 禎久 () <平成31年4月> 博士(工学) 博士(医学)
		微分方程式 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験
専	准教授	李 海峰 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 都市解析演習 建設生産システム分析 情報基礎概論 都市基盤工学ユニット演習※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	KHAN MD. TAWHIDUL ISLAM () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 科学技術英語 システム動力学 卒業研究
専	准教授	橋 基 () <平成31年4月> 博士(理学)
		物理学概説 理工概論※ 基礎力学 現代物理学※ 物理数学D 科学英語 卒業研究
専	准教授	真木 一 () <平成31年4月> 博士(理学)
		基礎統計力学Ⅰ 基礎統計力学Ⅱ 固体物理学※ 物理学実験B(固体物理学実験) 科学英語 卒業研究
専	准教授	木本 晃 () <平成31年4月> 博士(工学)
		線形代数学Ⅱb 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 電気電子工学の世界A
専	准教授	山岡 禎久 () <平成31年4月> 博士(工学) 博士(医学)
		Introduction to Science 微分方程式 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験
専	准教授	李 海峰 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 都市解析演習 建設生産システム分析 情報基礎概論 都市基盤工学ユニット演習※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	KHAN MD. TAWHIDUL ISLAM () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 科学技術英語 システム動力学 卒業研究
専	准教授	橋 基 () <平成31年4月> 博士(理学)
		物理学概説 理工概論※ 基礎力学 現代物理学※ 物理数学D 科学英語 卒業研究
専	准教授	真木 一 () <平成31年4月> 博士(理学)
		基礎統計力学Ⅰ 基礎統計力学Ⅱ 固体物理学※ 物理学実験B(固体物理学実験) 科学英語 卒業研究
専	准教授	木本 晃 () <平成31年4月> 博士(工学)
		サブフィールドPBL 線形代数学基礎演習Ⅱ 電気電子工学共通実験Ⅰ 線形代数学Ⅱb 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 電気電子工学の世界A
専	准教授	山岡 禎久 () <平成31年4月> 博士(工学) 博士(医学)
		Introduction to Science 電気回路Ⅱ及び演習 微分方程式 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験
専	准教授	李 海峰 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 都市解析演習 建設生産システム分析 情報基礎概論 都市基盤工学ユニット演習※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	矢田 光徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅱ※ サブフィールドPBL※ 化学概説 無機化学Ⅱ※ 無機化学※ セラミックス科学 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	准教授	後藤 隆太郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地域創成学Ⅲ 卒業研究 居住環境計画 地域施設計画 都市防災工学※ 建築環境デザインユニット演習 建築都市デザイン演習Ⅱ※ 基礎設計製図演習 地域創生学Ⅲ
専	准教授	石渡 洋一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		物理の世界Ⅰ 物理の世界Ⅱ 物理学概説 物理学実験A 科学英語 卒業研究
専	准教授	押川 英夫 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 水理学Ⅰ※ 水理学Ⅱ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市基盤工学実験※ 微分積分学Ⅰb サブフィールドPBL※
専	准教授	房安 貴弘 () <平成31年4月> 博士(理学)
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL コンピュータプログラミング 物理学実験A 回路理論【隔年】 放射線物理学【隔年】 計算機物理学 科学英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	矢田 光徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		未来を拓く材料の科学Ⅱ※ サブフィールドPBL※ 化学概説 無機化学Ⅱ※ 無機化学※ セラミックス科学 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	准教授	後藤 隆太郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地域創成学Ⅲ 卒業研究 居住環境計画 地域施設計画 都市防災工学※ 建築環境デザインユニット演習 建築都市デザイン演習Ⅱ※ 基礎設計製図演習 地域創生学Ⅲ
専	准教授	石渡 洋一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		波動【隔年】 物理学概説 物理学実験A 科学英語 卒業研究
専	准教授	押川 英夫 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 水理学Ⅰ※ 水理学Ⅱ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市基盤工学実験※ 微分積分学Ⅰb サブフィールドPBL※
専	准教授	房安 貴弘 () <平成31年4月> 博士(理学)
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL コンピュータプログラミング 物理学実験A 回路理論【隔年】 放射線物理学【隔年】 計算機物理学 科学英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	矢田 光徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅱ※ サブフィールドPBL※ 化学概説 無機化学Ⅱ※ 無機化学※ セラミックス科学 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	准教授	後藤 隆太郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ 地域創成学Ⅲ 卒業研究 居住環境計画 地域施設計画 都市防災工学※ 建築環境デザインユニット演習 建築都市デザイン演習Ⅱ※ 基礎設計製図演習 地域創生学Ⅲ
専	准教授	石渡 洋一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		サブフィールドPBL 波動【隔年】 物理学概説 物理学実験A 科学英語 卒業研究
専	准教授	押川 英夫 () <平成31年4月> 博士(工学)
		微分積分学基礎演習Ⅰ 卒業研究 水理学Ⅰ※ 水理学Ⅱ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市基盤工学実験※ 微分積分学Ⅰb サブフィールドPBL※
専	准教授	房安 貴弘 () <平成31年4月> 博士(理学)
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL コンピュータプログラミング 物理学実験A 回路理論【隔年】 放射線物理学【隔年】 計算機物理学 科学英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大島 史洋 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ 機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械工作実習Ⅰ 機械工作実習Ⅱ マニファクチャリングプロセス 卒業研究
専	准教授	山口 暢彦 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザインⅢ データサイエンスⅠ サブフィールドPBL※ 人工知能実験 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	福本 尚生 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気機械エネルギー変換工学 電気電子工学共通実験Ⅰ 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究
専	准教授	住 隆博 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 数値計算法 機械工学設計製図 流体力学 卒業研究
専	准教授	高橋 智 () <平成31年4月> 博士(理学)
		大学入門科目Ⅱ 現代物理学※ 物理数学B 物理数学C 電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ 科学英語 卒業研究
専	准教授	伊藤 秀昭 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ データサイエンスⅡ 論理回路 卒業研究 電気エネルギー工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活Ⅳ サブフィールドPBL※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大島 史洋 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ 機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械工作実習Ⅰ 機械工作実習Ⅱ マニファクチャリングプロセス 卒業研究
専	准教授	山口 暢彦 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザインⅢ データサイエンスⅠ サブフィールドPBL※ 人工知能実験 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	福本 尚生 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気機械エネルギー変換工学 電気電子工学共通実験Ⅰ 電気電子工学共通実験Ⅱ 技術者倫理 卒業研究
専	准教授	住 隆博 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 数値計算法 機械工学設計製図 流体力学 卒業研究
専	准教授	高橋 智 () <平成31年4月> 博士(理学)
		Introduction to Science 現代物理学※ 物理数学B 物理数学C 電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ 科学英語 卒業研究
専	准教授	伊藤 秀昭 () <平成31年4月> 博士(工学)
		データサイエンスⅡ 論理回路 卒業研究 電気エネルギー工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活Ⅳ サブフィールドPBL※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大島 史洋 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ 機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械工作実習Ⅰ 機械工作実習Ⅱ マニファクチャリングプロセス 卒業研究
専	准教授	山口 暢彦 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザインⅢ データサイエンスⅠ サブフィールドPBL※ 人工知能実験 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
専	准教授	福本 尚生 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気機械エネルギー変換工学 電気電子工学共通実験Ⅰ 電気電子工学共通実験Ⅱ 技術者倫理 卒業研究
専	准教授	住 隆博 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 数値計算法 機械工学設計製図 流体力学 卒業研究
専	准教授	高橋 智 () <平成31年4月> 博士(理学)
		Introduction to Science 現代物理学※ 物理数学B 物理数学C 電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ 科学英語 卒業研究
専	准教授	伊藤 秀昭 () <平成31年4月> 博士(工学)
		データサイエンスⅡ 論理回路 卒業研究 電気エネルギー工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活Ⅳ サブフィールドPBL※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	成田 貴行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報基礎演習Ⅰ 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 化学概説 化学熱力学※ 物理化学A※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 化学者倫理 卒業研究
専	准教授	森田 繁樹 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム工学実験 機械材料 卒業研究
専	准教授	橋本 時忠 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 ベクトル解析学 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	准教授	末次 大輔 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 地盤工学Ⅰ 都市防災工学※ 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 建設力学基礎 理工概論※
専	准教授	坂口 幸一 () <平成31年4月> 博士(理学)
		情報基礎演習Ⅱ 実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅰ※ サブフィールドPBL※ 化学概説 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物物理化学※ 応用物理化学※ 無機材料科学 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 固体化学 卒業研究 基礎化学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	成田 貴行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 化学概説 化学熱力学※ 物理化学A※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 化学者倫理 卒業研究
専	准教授	森田 繁樹 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム工学実験 機械材料 卒業研究
専	准教授	橋本 時忠 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 ベクトル解析学 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	准教授	坂口 幸一 () <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅰ※ サブフィールドPBL※ 化学概説 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物物理化学※ 応用物理化学※ 無機材料科学 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 固体化学 卒業研究 基礎化学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	成田 貴行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 理エリテラシーS2 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 化学概説 化学熱力学※ 物理化学A※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 化学者倫理 卒業研究
専	准教授	森田 繁樹 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム工学実験 機械材料 卒業研究
専	准教授	橋本 時忠 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 ベクトル解析学 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	准教授	坂口 幸一 () <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅰ※ サブフィールドPBL※ 化学概説 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物物理化学※ 応用物理化学※ 無機材料科学 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 固体化学 卒業研究 基礎化学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	川喜田 英孝 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 化学演習 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 基礎化学工学※ 化学基礎英語Ⅱ※ 移動現象論※ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	准教授	長谷川 裕之 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械工作 機構学 卒業研究
専	准教授	森貞 真太郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		化学の世界B※ 実験化学Ⅱ※【隔年】 化学演習 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 基礎化学工学※ 化学工学※ 移動現象論※ 応用化学実験Ⅳ 化学者倫理 卒業研究
専	准教授	梅木 辰也 () <平成31年4月> 博士(理学)
		情報基礎演習Ⅰ 実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 化学演習 基礎化学B※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 分子計測化学※ 機器分析化学※ 環境化学※ 卒業研究 基礎化学実験
専	准教授	平瀬 有人 () <平成31年4月> 博士(建築学)
		卒業研究 現代建築とデザイン 建築デザイン手法 建築都市デザイン演習Ⅰ※ 建築都市デザイン演習Ⅱ※ 建築環境デザインユニット演習 理工概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	川喜田 英孝 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 化学演習 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 基礎化学工学※ 化学基礎英語Ⅱ※ 移動現象論※ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	准教授	長谷川 裕之 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械工作 機構学 卒業研究
専	准教授	森貞 真太郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		化学演習 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 基礎化学工学※ 化学工学※ 移動現象論※ 応用化学実験Ⅳ 化学者倫理 卒業研究
専	准教授	梅木 辰也 () <平成31年4月> 博士(理学)
		Introduction to Science 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 化学演習 基礎化学B※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 分子計測化学※ 機器分析化学※ 環境化学※ 卒業研究 基礎化学実験
専	准教授	平瀬 有人 () <平成31年4月> 博士(建築学)
		卒業研究 現代建築とデザイン 建築デザイン手法 建築都市デザイン演習Ⅰ※ 建築都市デザイン演習Ⅱ※ 建築環境デザインユニット演習 理工概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	川喜田 英孝 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 化学演習 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 基礎化学工学※ 化学基礎英語Ⅱ※ 移動現象論※ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	准教授	長谷川 裕之 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械工作 機構学 卒業研究
専	准教授	森貞 真太郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 化学の世界B 化学演習 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 基礎化学工学※ 化学工学※ 移動現象論※ 応用化学実験Ⅳ 化学者倫理 卒業研究
専	准教授	梅木 辰也 () <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 Introduction to Science 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 化学演習 基礎化学B※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 分子計測化学※ 機器分析化学※ 環境化学※ 卒業研究 基礎化学実験
専	准教授	平瀬 有人 () <平成31年4月> 博士(建築学)
		卒業研究 現代建築とデザイン 建築デザイン手法 建築都市デザイン演習Ⅰ※ 建築都市デザイン演習Ⅱ※ 建築環境デザインユニット演習 理工概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	VONGTHANASUNTHORN (MATSUYAMA) NARUMOL () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 水環境システム工学 都市基盤工学ユニット演習※ 線形代数学Ib 物理演習 廃棄物資源循環工学 サブフィールドPBL※
専	准教授	中山 功一 () <平成31年4月> 博士(情報学)
		理工概論※ 知能情報システム工学入門※ プログラミング概論I 技術文書作成 プログラミング概論II 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	廣友 雅徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目I 大学入門科目II データサイエンスI データサイエンスII 情報数理 情報理論 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	只野 裕一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目I 機械工学と環境III※ 線形代数学Ib 線形代数学IIb 機械システム工学概論※ 創造工学入門 創造工学演習 固体力学 機械実学PBL 卒業研究
専	准教授	猪八重 拓郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 都市計画 建設生産システム分析 都市解析演習 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 建設プロジェクト演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	VONGTHANASUNTHORN (MATSUYAMA) NARUMOL () <平成31年4月> 博士(工学)
		Introduction to Science 卒業研究 水環境システム工学 都市基盤工学ユニット演習※ 線形代数学Ib 物理演習 廃棄物資源循環工学 サブフィールドPBL※
専	准教授	中山 功一 () <平成31年4月> 博士(情報学)
		理工概論※ 知能情報システム工学入門※ プログラミング概論I 技術文書作成 プログラミング概論II 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	廣友 雅徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		データサイエンスI データサイエンスII 情報数理 情報理論 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	只野 裕一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境III※ 線形代数学Ib 線形代数学IIb 機械システム工学概論※ 創造工学入門 創造工学演習 固体力学 機械実学PBL 卒業研究
専	准教授	猪八重 拓郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 理工概論※ 都市計画 建設生産システム分析 都市解析演習 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 建設プロジェクト演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	VONGTHANASUNTHORN (MATSUYAMA) NARUMOL () <平成31年4月> 博士(工学)
		Introduction to Science 卒業研究 水環境システム工学 都市基盤工学ユニット演習※ 線形代数学Ib 物理演習 廃棄物資源循環工学 サブフィールドPBL※
専	准教授	中山 功一 () <平成31年4月> 博士(情報学)
		理工概論※ 知能情報システム工学入門※ プログラミング概論I 技術文書作成 プログラミング概論II 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
専	准教授	廣友 雅徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		データサイエンスI データサイエンスII 情報数理 情報理論 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
専	准教授	只野 裕一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		理工リテラシーS2 線形代数学基礎演習I 線形代数学基礎演習II 機械工学と環境III※ 線形代数学Ib 線形代数学IIb 機械システム工学概論※ 創造工学入門 創造工学演習 固体力学 機械実学PBL 卒業研究
専	准教授	猪八重 拓郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		理工リテラシーS2 卒業研究 理工概論※ 都市計画 建設生産システム分析 都市解析演習 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 建設プロジェクト演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	中村 健太郎 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		線形代数学Ⅱa 応用線形代数学 代数学基礎Ⅰ 代数学基礎Ⅰ演習 卒業研究
専	准教授	武富 紳也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ 大学入門科目Ⅱ 機械工学と環境Ⅲ※ 物理演習 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械要素設計製図 創造工学演習 材料強度学 機械実学PBL 卒業研究
専	准教授	中大窪 千晶 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ 情報基礎演習Ⅰ 卒業研究 建築環境工学Ⅰ 建築環境工学演習Ⅰ 建築環境デザインユニット演習 プログラミング 線形代数学Ⅱb サブフィールドPBL※
専	准教授	岡田 拓三 () <平成31年4月> 博士(理学)
		大学入門科目Ⅰ 集合・位相Ⅰ 集合・位相Ⅰ演習 代数学基礎Ⅱ 代数学基礎Ⅱ演習 卒業研究
専	准教授	藤澤 知績 () <平成31年4月> 博士(理学)
		情報基礎演習Ⅰ 実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ サブフィールドPBL※ 化学演習 基礎化学A※ 量子化学※ 物理化学B※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	中村 健太郎 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		集合・位相Ⅱ 線形代数学Ⅱa 応用線形代数学 代数学基礎Ⅰ 代数学基礎Ⅰ演習 卒業研究
専	准教授	武富 紳也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 物理演習 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械要素設計製図 創造工学演習 材料強度学 機械実学PBL 卒業研究
専	准教授	中大窪 千晶 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 建築環境工学Ⅰ 建築環境工学演習Ⅰ 建築環境デザインユニット演習 プログラミング 線形代数学Ⅱb サブフィールドPBL※
専	准教授	岡田 拓三 () <平成31年4月> 博士(理学)
		大学入門科目Ⅰ 集合・位相Ⅰ 集合・位相Ⅰ演習 代数学基礎Ⅱ 代数学基礎Ⅱ演習 卒業研究
専	准教授	藤澤 知績 () <平成31年4月> 博士(理学)
		化学の世界B 実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ サブフィールドPBL※ 化学演習 基礎化学A※ 量子化学※ 物理化学B※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	中村 健太郎 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		線形代数学基礎演習Ⅱ 集合・位相Ⅱ 線形代数学Ⅱa 応用線形代数学 代数学基礎Ⅰ 代数学基礎Ⅰ演習 卒業研究
専	准教授	武富 紳也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※ 物理演習 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械要素設計製図 創造工学演習 材料強度学 機械実学PBL 卒業研究
専	准教授	中大窪 千晶 () <平成31年4月> 博士(工学)
		線形代数学基礎演習Ⅱ 卒業研究 建築環境工学Ⅰ 建築環境工学演習Ⅰ 建築環境デザインユニット演習 プログラミング 線形代数学Ⅱb サブフィールドPBL※
専	准教授	岡田 拓三 () <平成31年4月> 博士(理学)
		大学入門科目Ⅰ 集合・位相Ⅰ 集合・位相Ⅰ演習 代数学基礎Ⅱ 代数学基礎Ⅱ演習 卒業研究
専	准教授	藤澤 知績 () <平成31年4月> 博士(理学)
		化学の世界B 実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ サブフィールドPBL※ 化学演習 基礎化学A※ 量子化学※ 物理化学B※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 微分積分学Ⅰb 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 エネルギー機関論 エネルギー輸送学 卒業研究
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(理学)
		物理学概説 現代物理学※ 科学英語 卒業研究
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 建築空間史A 建築空間史B※ 建築環境デザインユニット演習 建築都市デザイン演習Ⅰ※ 建築都市デザイン演習Ⅱ※ サブフィールドPBL※
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(理学)
		情報技術者キャリアデザインⅡ 微分積分学Ⅰb 応用数学 数値解析 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		電子物性論 技術者倫理 卒業研究
専	講師	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	講師	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		データベース プログラミング演習Ⅲ ソフトウェア協同開発実験 卒業研究準備演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 微分積分学Ⅰb 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 エネルギー機関論 エネルギー輸送学 卒業研究
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(理学)
		Introduction to Science 物理学概説 現代物理学※ 科学英語 卒業研究
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 建築空間史A 建築空間史B※ 建築環境デザインユニット演習 建築都市デザイン演習Ⅰ※ 建築都市デザイン演習Ⅱ※ サブフィールドPBL※
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(理学)
		情報技術者キャリアデザインⅡ 微分積分学Ⅰb 応用数学 数値解析 卒業研究準備演習 卒業研究
専	講師	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	講師	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		データベース プログラミング演習Ⅲ ソフトウェア協同開発実験 卒業研究準備演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		微分積分学基礎演習Ⅰ 機械工学と環境Ⅳ※ 微分積分学Ⅰb 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 エネルギー機関論 エネルギー輸送学 卒業研究
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(理学)
		Introduction to Science 物理学概説 現代物理学※ 科学英語 卒業研究
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 建築空間史A 建築空間史B※ 建築環境デザインユニット演習 建築都市デザイン演習Ⅰ※ 建築都市デザイン演習Ⅱ※ サブフィールドPBL※
専	准教授	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(理学)
		微分積分学基礎演習Ⅰ 情報技術者キャリアデザインⅡ 微分積分学Ⅰb 応用数学 数値解析 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
専	講師	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	講師	氏名 (年齢) <平成31年4月> 博士(工学)
		データベース プログラミング演習Ⅲ ソフトウェア協同開発実験 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	猿子 幸弘 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		数理科学英語 幾何学Ⅰ 幾何学演習 幾何学Ⅱ 卒業研究
専	講師	根上 武仁 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 技術者倫理 道路工学 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 理工学基礎Ⅱ 理工学基礎演習Ⅱ 理工学紹介B 理工学紹介A
専	講師	加藤 孝盛 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		線形代数学Ⅰa 解析学Ⅰ 解析学演習 解析学Ⅱ 卒業研究
専	講師	三島 悠一郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 測量学 環境衛生工学 建設技術総合演習※ 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 留学生科目A 留学生科目B 理工学紹介B 理工学紹介A
専	助教	杉町 信行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		技術英語 卒業研究準備演習 卒業研究
専	助教	前田 明子 () <平成31年4月> 工学士
		情報技術者キャリアデザインⅠ 技術英語 卒業研究準備演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	猿子 幸弘 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		基礎数理の世界 数理科学英語 幾何学Ⅰ 幾何学演習 幾何学Ⅱ 卒業研究
専	講師	根上 武仁 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 技術者倫理 道路工学 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 理工学基礎Ⅱ 理工学基礎演習Ⅱ 理工学紹介B 理工学紹介A
専	講師	加藤 孝盛 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		Introduction to Science 集合・位相Ⅱ演習 線形代数学Ⅰa 解析学Ⅰ 解析学演習 解析学Ⅱ 卒業研究
専	講師	三島 悠一郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		Introduction to Science 卒業研究 測量学 環境衛生工学 建設技術総合演習※ 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 留学生科目A 留学生科目B 理工学紹介B 理工学紹介A
専	助教	杉町 信行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		技術英語 卒業研究準備演習 卒業研究
専	助教	前田 明子 () <平成31年4月> 工学士
		情報技術者キャリアデザインⅠ 技術英語 卒業研究準備演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	猿子 幸弘 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		基礎数理の世界 数理科学英語 幾何学Ⅰ 幾何学演習 幾何学Ⅱ 卒業研究
専	講師	根上 武仁 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 技術者倫理 道路工学 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 理工学基礎Ⅱ 理工学基礎演習Ⅱ 理工学紹介B 理工学紹介A 地盤工学Ⅰ
専	講師	加藤 孝盛 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		Introduction to Science 集合・位相Ⅱ演習 線形代数学Ⅰa 解析学Ⅰ 解析学演習 解析学Ⅱ 卒業研究
専	講師	三島 悠一郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		Introduction to Science 卒業研究 測量学 環境衛生工学 建設技術総合演習※ 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 留学生科目A 留学生科目B 理工学紹介B 理工学紹介A
専	助教	杉町 信行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		組み込みシステム実験 技術英語 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
専	助教	前田 明子 () <平成31年4月> 工学士
		組み込みシステム実験 情報技術者キャリアデザインⅠ 技術英語 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	磯野 健一 () ＜平成31年4月＞ 工学修士
		情報基礎演習Ⅰ 実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 反応分析化学※ 基礎分析化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 卒業研究
専	助教	三沢 達也 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		大学入門科目Ⅱ エネルギーシステム工学 卒業研究 電気エネルギー工学実験
専	助教	小山田 重蔵 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		情報基礎演習Ⅰ 実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 有機化学Ⅱ※ 有機化学※ 高分子化学※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	助教	米田 宏 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		情報基礎演習Ⅰ 実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ サブフィールドPBL※ 化学演習 無機化学Ⅰ※ 基礎無機化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 卒業研究
専	助教	椿 耕太郎 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		創造工学入門 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	助教	松田 吉隆 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		電気系基礎力学 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
専	助教	淵上 貴由樹 () ＜平成31年4月＞ 修士(工学)
		基礎設計製図演習 建築都市デザイン演習Ⅰ※ 建築環境デザインユニット演習 空間設計基礎 建築空間史B※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	磯野 健一 () ＜平成31年4月＞ 工学修士
		未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 反応分析化学※ 基礎分析化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 卒業研究
専	助教	三沢 達也 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		エネルギーシステム工学 卒業研究 電気エネルギー工学実験
専	助教	小山田 重蔵 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 有機化学Ⅱ※ 有機化学※ 高分子化学※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	助教	米田 宏 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		未来を拓く材料の科学Ⅳ※ サブフィールドPBL※ 化学演習 無機化学Ⅰ※ 基礎無機化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 卒業研究
専	助教	椿 耕太郎 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		Introduction to Science 創造工学入門 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	助教	松田 吉隆 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		電気系基礎力学 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
専	助教	淵上 貴由樹 () ＜平成31年4月＞ 修士(工学)
		基礎設計製図演習 建築都市デザイン演習Ⅰ※ 建築環境デザインユニット演習 空間設計基礎 建築空間史B※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	磯野 健一 () ＜平成31年4月＞ 工学修士
		実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 反応分析化学※ 基礎分析化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 卒業研究
専	助教	三沢 達也 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		電気機器学 エネルギーシステム工学 卒業研究 電気エネルギー工学実験
専	助教	小山田 重蔵 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 有機化学Ⅱ※ 有機化学※ 高分子化学※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	助教	米田 宏 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ サブフィールドPBL※ 化学演習 無機化学Ⅰ※ 基礎無機化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 卒業研究
専	助教	椿 耕太郎 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		Introduction to Science 創造工学入門 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	助教	松田 吉隆 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		電気系基礎力学 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
専	助教	淵上 貴由樹 () ＜平成31年4月＞ 修士(工学)
		基礎設計製図演習 建築都市デザイン演習Ⅰ※ 建築環境デザインユニット演習 空間設計基礎 建築空間史B※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	三田 勝也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		構造・材料実験演習※ 鉄筋コンクリート工学 都市基盤工学ユニット演習※
専	助教	高 炎輝 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気機器学 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究
専	助教	林 喜章 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創造工学入門 機械システム工学実験 卒業研究
専	助教	佐藤 善紀 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創造工学入門 機械工作実習Ⅰ 機械工作実習Ⅱ 卒業研究
専	助教	上田 俊 () <平成31年4月> 博士(情報科学)
		ゲーム理論と最適化手法 卒業研究準備演習 卒業研究
兼任	教授	畑山 敏夫 () <平成31年4月> 博士(法学)
		政治学
兼任	教授	古川 末喜 () <平成31年4月> 博士(文学)
		アジアの文化・文学
兼任	教授	早瀬 博範 () <平成31年4月> 文学修士
		コミュニケーション論※ Citizenship Education
兼任	教授	都築 彰 () <平成31年4月> 経済学修士
		西洋史
兼任	教授	大元 誠 () <平成31年4月> 教育学修士
		心理学A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	三田 勝也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		構造・材料実験演習※ 鉄筋コンクリート工学 都市基盤工学ユニット演習※
専	助教	高 炎輝 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気機器学 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究
専	助教	林 喜章 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創造工学入門 機械システム工学実験 卒業研究
専	助教	佐藤 善紀 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創造工学入門 機械工作実習Ⅰ 機械工作実習Ⅱ 卒業研究
専	助教	上田 俊 () <平成31年4月> 博士(情報科学)
		Introduction to Science ゲーム理論と最適化手法 卒業研究準備演習 卒業研究
兼任	教授	畑山 敏夫 () <平成31年4月> 博士(法学)
		政治学
兼任	教授	早瀬 博範 () <平成31年4月> 文学修士
		コミュニケーション論※ Citizenship Education
兼任	教授	都築 彰 () <平成31年4月> 経済学修士
		西洋史
兼任	教授	大元 誠 () <平成31年4月> 教育学修士
		心理学A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	三田 勝也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		構造・材料実験演習※ 鉄筋コンクリート工学 都市基盤工学ユニット演習※
専	助教	高 炎輝 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気機器学 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究
専	助教	林 喜章 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創造工学入門 機械システム工学実験 卒業研究
専	助教	佐藤 善紀 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創造工学入門 機械工作実習Ⅰ 機械工作実習Ⅱ 卒業研究
専	助教	上田 俊 () <平成31年4月> 博士(情報科学)
		大学入門科目Ⅰ Introduction to Science データ構造とアルゴリズム ゲーム理論と最適化手法 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
兼任	講師	畑山 敏夫 () <平成31年4月> 博士(法学)
		政治学
兼任	講師	都築 彰 () <令和2年4月> 経済学修士
		西洋史
兼任	教授	大元 誠 () <平成31年4月> 教育学修士
		心理学A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	堀川 悦夫 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		高齢者・障がい者の生活・就労支援概論 ライフサイクルから見た医療Ⅲ ライフサイクルから見た医療Ⅳ ※
兼任	教授	永田 修一 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅰ※
兼任	教授	稲岡 司 () ＜平成31年4月＞ 保健学博士
		地域創成学Ⅰ※
兼任	教授	熊本 千明 () ＜平成31年4月＞ 文学修士
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	教授	角 和博 () ＜平成31年4月＞ 博士(学校教育学)
		コミュニケーション論※ 立体アニメーション入門 シナリオ入門 インストラクショナル・デザイン 映像・デジタル表現Ⅰ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	教授	宮脇 博巳 () ＜平成31年4月＞ 理学博士
		生物学の世界
兼任	教授	戸田 修二 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	教授	相野 毅 () ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		フランスの言語と文化Ⅰ フランスの言語と文化Ⅱ フランスの歴史・文化探究Ⅰ フランスの歴史・文化探究Ⅱ フランスの歴史・文化探究Ⅲ フランスの歴史・文化探究Ⅳ
兼任	教授	栗原 淳 () ＜平成31年4月＞ 体育学修士
		体育実技Ⅱ※
兼任	教授	平地 一郎 () ＜平成31年4月＞ 博士(経済学)
		地域経済と社会Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	堀川 悦夫 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		高齢者・障がい者の生活・就労支援概論 ライフサイクルから見た医療Ⅲ ライフサイクルから見た医療Ⅳ ※
兼任	教授	永田 修一 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅰ※
兼任	教授	稲岡 司 () ＜平成31年4月＞ 保健学博士
		地域創成学Ⅰ※
兼任	教授	熊本 千明 () ＜平成31年4月＞ 文学修士
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	教授	角 和博 () ＜平成31年4月＞ 博士(学校教育学)
		立体アニメーション入門 シナリオ入門 インストラクショナル・デザイン 映像・デジタル表現Ⅰ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	教授	宮脇 博巳 () ＜平成31年4月＞ 理学博士
		生物学の世界
兼任	教授	相野 毅 () ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		フランスの言語と文化Ⅰ フランスの言語と文化Ⅱ フランスの歴史・文化探究Ⅰ フランスの歴史・文化探究Ⅱ フランスの歴史・文化探究Ⅲ フランスの歴史・文化探究Ⅳ
兼任	教授	栗原 淳 () ＜平成31年4月＞ 体育学修士
		体育実技Ⅱ※
兼任	教授	平地 一郎 () ＜平成31年4月＞ 博士(経済学)
		地域経済と社会Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	永田 修一 () ＜令和2年4月＞ 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅰ※
兼任	教授	熊本 千明 () ＜平成31年4月＞ 文学修士
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	教授	角 和博 () ＜平成31年4月＞ 博士(学校教育学)
		コミュニケーション論 立体アニメーション入門 シナリオ入門 インストラクショナル・デザイン 映像・デジタル表現Ⅰ 映像・デジタル表現Ⅰ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	教授	宮脇 博巳 () ＜平成31年4月＞ 理学博士
		生物学の世界
兼任	教授	相野 毅 () ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		欧米の文化・文学 フランスの言語と文化Ⅰ フランスの言語と文化Ⅱ フランスの歴史・文化探究Ⅰ フランスの歴史・文化探究Ⅱ フランスの歴史・文化探究Ⅲ フランスの歴史・文化探究Ⅳ
兼任	教授	栗原 淳 () ＜令和2年4月＞ 体育学修士
		体育実技Ⅱ※
兼任	教授	平地 一郎 () ＜平成31年4月＞ 博士(経済学)
		地域経済と社会Ⅲ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	早川 洋一 () <平成31年4月> 理学博士
		生物科学の世界A※
兼任	教授	渡邊 啓一 () <平成31年4月> 農学博士
		暮らしの中の生命科学※
兼任	教授	河野 史 () <平成31年4月> 医学博士
		生命科学の基礎A※
兼任	教授	木戸田 力 () <平成31年4月> 博士(経済学)
		記号論
兼任	教授	荒木 博申 () <平成31年4月> 修士(デザイン学)
		芸術創造II※
兼任	教授	池上 寿伸 () <平成31年4月> 体育学修士
		生命科学の基礎A※ 食と健康III※ 体育実技I※
兼任	教授	和田 康彦 () <平成31年4月> 博士(農学)
		暮らしの中の生命科学※ 食料と生活II※
兼任	教授	田中 彰一 () <平成31年4月> 文学修士
		コミュニケーション論※
兼任	教授	五十嵐 勉 () <平成31年4月> 文学修士
		地理学 佐賀版キャリアデザイン チャレンジ・インターンシップA チャレンジ・インターンシップB 有明海学I※ 有明海学IV 地域環境の保全と市民社会I 地域環境の保全と市民社会II 地域環境の保全と市民社会III※ 地域環境の保全と市民社会IV 地域創成学I※ 地域創成学II 地域創成学IV

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	早川 洋一 () <平成31年4月> 理学博士
		生物科学の世界A※
兼任	教授	渡邊 啓一 () <平成31年4月> 農学博士
		暮らしの中の生命科学※
兼任	教授	河野 史 () <平成31年4月> 医学博士
		生命科学の基礎A※
兼任	教授	木戸田 力 () <平成31年4月> 博士(経済学)
		記号論
兼任	教授	荒木 博申 () <平成31年4月> 修士(デザイン学)
		芸術創造II※
兼任	教授	池上 寿伸 () <平成31年4月> 体育学修士
		生命科学の基礎A※ 食と健康III※
兼任	教授	和田 康彦 () <平成31年4月> 博士(農学)
		暮らしの中の生命科学※ 食料と生活II※
兼任	教授	田中 彰一 () <平成31年4月> 文学修士
		英語A
兼任	教授	五十嵐 勉 () <平成31年4月> 文学修士
		地理学 佐賀版キャリアデザイン チャレンジ・インターンシップA チャレンジ・インターンシップB 有明海学I※ 有明海学IV 地域環境の保全と市民社会I 地域環境の保全と市民社会II 地域環境の保全と市民社会III※ 地域環境の保全と市民社会IV 地域創成学I※ 地域創成学II 地域創成学IV

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	早川 洋一 () <平成31年4月> 理学博士
		生物科学の世界A※
兼任	教授	渡邊 啓一 () <平成31年4月> 農学博士
		2年間でできる「がばいベン チャー」の作り方I 暮らしの中の生命科学※
兼任	教授	河野 史 () <平成31年4月> 医学博士
		ライフサイクルから見た医療I 生命科学の基礎A※
兼任	教授	木戸田 力 () <平成31年4月> 博士(経済学)
		記号論
兼任	教授	荒木 博申 () <平成31年4月> 修士(デザイン学)
		芸術と社会I 芸術創造II※
兼任	教授	池上 寿伸 () <平成31年4月> 体育学修士
		生命科学の基礎A※ 食と健康III※
兼任	教授	和田 康彦 () <平成31年4月> 博士(農学)
		暮らしの中の生命科学※ 食料と生活II※
兼任	教授	田中 彰一 () <平成31年4月> 文学修士
兼任	教授	五十嵐 勉 () <平成31年4月> 文学修士
		地理学 佐賀版キャリアデザイン チャレンジ・インターンシップA チャレンジ・インターンシップB 有明海学I※ 有明海学IV 地域環境の保全と市民社会I 地域環境の保全と市民社会II 地域環境の保全と市民社会III※ 地域環境の保全と市民社会IV 地域創成学I※ 地域創成学II 地域創成学IV

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	佐藤 武 () <平成31年4月> 博士(医学)
		健康科学A
兼任	教授	橋本 正昭 () <平成31年4月> 芸術学修士
		芸術創造 I
兼任	教授	大島 一里 () <平成31年4月> 農学博士
		くらしの中の生命科学※
兼任	教授	出原 賢治 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	教授	櫻澤 秀木 () <平成31年4月> 法学修士
		有明海学 I ※
兼任	教授	末岡 榮三朗 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康Ⅲ※
兼任	教授	石丸 幹二 () <平成31年4月> 薬学博士
		食料と生活Ⅲ※
兼任	教授	山下 宗利 () <平成31年4月> 理学博士
		地域創成学Ⅳ
兼任	教授	張 韓模 () <平成31年4月> 博士(経済学)
		アジアコミュニティ論
兼任	教授	兒玉 浩明 () <平成31年4月> 理学博士
		生物学概説
兼任	教授	福留 健司 () <平成31年4月> 博士(医学)
		健康科学A 健康科学B
兼任	教授	松尾 宗明 () <平成31年4月> 医学博士
		ライフサイクルから見た医療Ⅳ ※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	橋本 正昭 () <平成31年4月> 芸術学修士
		芸術創造 I
兼任	教授	大島 一里 () <平成31年4月> 農学博士
		くらしの中の生命科学※
兼任	教授	出原 賢治 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	教授	櫻澤 秀木 () <平成31年4月> 法学修士
		法律学 有明海学 I ※
兼任	教授	末岡 榮三朗 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康Ⅲ※
兼任	教授	石丸 幹二 () <平成31年4月> 薬学博士
		食料と生活Ⅲ※
兼任	教授	山下 宗利 () <平成31年4月> 理学博士
		地域創成学Ⅳ
兼任	教授	張 韓模 () <平成31年4月> 博士(経済学)
		アジアコミュニティ論
兼任	教授	兒玉 浩明 () <平成31年4月> 理学博士
		生物学概説
兼任	教授	福留 健司 () <平成31年4月> 博士(医学)
		健康科学A 健康科学B
兼任	教授	松尾 宗明 () <平成31年4月> 医学博士
		ライフサイクルから見た医療Ⅳ ※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	橋本 正昭 () <平成31年4月> 芸術学修士
		芸術創造 I
兼任	教授	大島 一里 () <平成31年4月> 農学博士
		実践栽培 I くらしの中の生命科学※
兼任	教授	出原 賢治 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	教授	櫻澤 秀木 () <平成31年4月> 法学修士
		法律学 有明海学 I ※
兼任	教授	末岡 榮三朗 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康Ⅲ※
兼任	教授	石丸 幹二 () <平成31年4月> 薬学博士
		実践栽培 II 食料と生活Ⅲ※
兼任	教授	張 韓模 () <平成31年4月> 博士(経済学)
		アジアコミュニティ論
兼任	教授	福留 健司 () <平成31年4月> 博士(医学)
		健康科学A 健康科学B
兼任	教授	松尾 宗明 () <平成31年4月> 医学博士
		ライフサイクルから見た医療Ⅳ ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	宮崎 卓朗 () ＜平成31年4月＞ 修士経済学
		地域経済と社会 I
兼任	教授	岡島 俊哉 () ＜平成31年4月＞ 理学博士
		教育学 実験化学 I ※【隔年】 栄養科学 A 栄養科学 B 環境科学 I 環境科学 II ※ 環境科学 III
兼任	教授	新地 浩一 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎 A ※
兼任	教授	市場 正良 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎 C ※ 現代社会と医療 III 現代社会と医療 IV 食と健康 IV
兼任	教授	吉田 裕樹 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎 C ※
兼任	教授	中村 隆敏 () ＜平成31年4月＞ 博士(芸術)
		コミュニケーション論 ※ 3DCG表現 アニメーション表現 映像・デジタル表現 II 映像・デジタル表現 III 映像・デジタル表現 IV アントレプレナーシップ I ※ アントレプレナーシップ II ※ アントレプレナーシップ III ※ アントレプレナーシップ IV ※ インターフェース演習
兼任	教授	中里 理子 () ＜平成31年4月＞ 博士(人文科学)
		日本語学
兼任	教授	倉岡 晃夫 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		スポーツウェルネスの世界
兼任	教授	柳 健司 () ＜平成31年4月＞ 芸術学修士
		芸術創造 II ※ 芸術創造 IV ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	宮崎 卓朗 () ＜平成31年4月＞ 修士経済学
		地域経済と社会 I
兼任	教授	岡島 俊哉 () ＜平成31年4月＞ 理学博士
		教育と人生 実験化学 I ※【隔年】 栄養科学 A 栄養科学 B 環境科学 I 環境科学 II ※ 環境科学 III
兼任	教授	新地 浩一 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎 A ※
兼任	教授	市場 正良 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎 C ※ 現代社会と医療 III 現代社会と医療 IV 食と健康 IV
兼任	教授	吉田 裕樹 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎 C ※
兼任	教授	中村 隆敏 () ＜平成31年4月＞ 博士(芸術)
		芸術論 映像・デジタル表現 II 映像・デジタル表現 III 映像・デジタル表現 IV アントレプレナーシップ I ※ アントレプレナーシップ II ※ アントレプレナーシップ III ※ アントレプレナーシップ IV ※ インターフェース演習
兼任	教授	中里 理子 () ＜平成31年4月＞ 博士(人文科学)
		日本語学
兼任	教授	倉岡 晃夫 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		スポーツウェルネスの世界
兼任	教授	柳 健司 () ＜平成31年4月＞ 芸術学修士
		芸術創造 II ※ 芸術創造 IV ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岡島 俊哉 () ＜平成31年4月＞ 理学博士
		教育と人生 実験化学 I ※【隔年】 栄養科学 A 栄養科学 B 環境科学 I 環境科学 II ※ 環境科学 III
兼任	教授	新地 浩一 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎 A ※
兼任	教授	市場 正良 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		食と健康 I 生命科学の基礎 C ※ 現代社会と医療 III 現代社会と医療 IV 食と健康 IV
兼任	教授	吉田 裕樹 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎 C ※
兼任	教授	中村 隆敏 () ＜平成31年4月＞ 博士(芸術)
		デジタルコンテンツ I デジタルコンテンツ II 映像・デジタル表現 I 芸術論 映像・デジタル表現 II 映像・デジタル表現 III 映像・デジタル表現 IV アントレプレナーシップ I ※ アントレプレナーシップ II ※ アントレプレナーシップ III ※ アントレプレナーシップ IV ※ インターフェース演習
兼任	教授	中里 理子 () ＜平成31年4月＞ 博士(人文科学)
		日本語学
兼任	教授	倉岡 晃夫 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		スポーツウェルネスの世界
兼任	教授	柳 健司 () ＜平成31年4月＞ 芸術学修士
		芸術と社会 I 芸術創造 II ※ 芸術創造 IV ※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中村 博和 () <平成31年4月> 博士(経済学)
		リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	教授	坂元 康成 () <平成31年4月> 体育学修士
		食と健康Ⅲ※ 体育実技Ⅰ※
兼任	教授	鈴木 繁 () <平成31年4月> 文学修士
		英語B 英語C 英語D
兼任	教授	吉住 磨子 () <平成31年4月> Doctor of philosophy in art History (イギリス)
		芸術論※
兼任	教授	宮武 正登 () <平成31年4月> 文学修士
		日本史 日本事情(文化) 佐賀の歴史文化Ⅱ
兼任	教授	鄭(吉平)紹輝 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅰ※
兼任	教授	郭 其新 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気回路Ⅱ及び演習 卒業研究 サブフィールドPBL※
兼任	教授	池上 康之 () <平成31年4月> 工学博士
		21世紀のエネルギーと環境問題 機械工学と環境Ⅰ※ 理工概論※ 微分積分学Ⅱb 機械数学基礎 海洋エネルギー工学Ⅱ 卒業研究
兼任	教授	角縁 進 () <平成31年4月> 博士(理学)
		地学の世界

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中村 博和 () <平成31年4月> 博士(経済学)
		リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	教授	坂元 康成 () <平成31年4月> 体育学修士
		食と健康Ⅲ※ 体育実技Ⅰ※ 体育実技Ⅱ※
兼任	教授	鈴木 繁 () <平成31年4月> 文学修士
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	教授	宮武 正登 () <平成31年4月> 文学修士
		日本史 日本事情(文化) 佐賀の歴史文化Ⅱ
兼任	教授	鄭(吉平)紹輝 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅰ※
兼任	教授	郭 其新 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気回路Ⅱ及び演習 卒業研究 サブフィールドPBL※
兼任	教授	池上 康之 () <平成31年4月> 工学博士
		21世紀のエネルギーと環境問題 機械工学と環境Ⅰ※ 理工概論※ 微分積分学Ⅱb 機械数学基礎 海洋エネルギー工学Ⅱ 卒業研究
兼任	教授	角縁 進 () <平成31年4月> 博士(理学)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中村 博和 () <平成31年4月> 博士(経済学)
		グローバル化と証券投資 リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	教授	坂元 康成 () <平成31年4月> 体育学修士
		スポーツイベントとボランティア リーダーⅡ 食と健康Ⅲ※ 体育実技Ⅰ※ 体育実技Ⅱ※
兼任	教授	鈴木 繁 () <平成31年4月> 文学修士
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	教授	吉住 磨子 () <令和2年4月> Doctor of philosophy in art History (イギリス)
		芸術論※
兼任	教授	宮武 正登 () <平成31年4月> 文学修士
		日本史 日本事情(文化) 佐賀の歴史文化Ⅱ
兼任	教授	鄭(吉平)紹輝 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅰ※
兼任	教授	郭 其新 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気回路Ⅱ及び演習 卒業研究 サブフィールドPBL※
兼任	教授	池上 康之 () <平成31年4月> 工学博士
		微分積分学基礎演習Ⅱ 21世紀のエネルギーと環境問題 機械工学と環境Ⅰ※ 理工概論※ 微分積分学Ⅱb 機械数学基礎 海洋エネルギー工学Ⅱ 卒業研究
兼任	教授	角縁 進 () <令和2年4月> 博士(理学)
		地学の世界

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	井上 伸一 () <平成31年4月> 修士(体育学)
		体育実技 I ※
兼任	教授	光武 雄一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		サブフィールドPBL※ 情報基礎概論 機械熱力学 資源エネルギー概論 エネルギー変換工学 I 卒業研究
兼任	教授	小林 元太 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活IV※
兼任	教授	池田 義孝 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎F※
兼任	教授	杉岡 隆 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	教授	一色 司郎 () <平成31年4月> 博士(農学)
		大学入門科目 I 食料と生活 II ※
兼任	教授	名本 達也 () <平成31年4月> 文学修士
		英語 A 英語 B 英語 C 英語 D 囲碁
兼任	教授	永野 幸生 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生物科学の世界B
兼任	教授	山崎 功 () <平成31年4月> 修士(法学)
		東南アジアの言語と文化※
兼任	教授	今井 治人 () <平成31年4月> 芸術学士
		芸術創造IV※
兼任	教授	田中 右紀 () <平成31年4月> 芸術学修士
		肥前陶磁器産業体験 I 肥前陶磁器産業体験 II 肥前陶磁器産業体験 III 肥前陶磁器産業体験 IV

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	井上 伸一 () <平成31年4月> 修士(体育学)
		体育実技 I ※
兼任	教授	光武 雄一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		サブフィールドPBL※ 情報基礎概論 機械熱力学 資源エネルギー概論 エネルギー変換工学 I 卒業研究
兼任	教授	小林 元太 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活IV※
兼任	教授	池田 義孝 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎F※
兼任	教授	杉岡 隆 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	教授	一色 司郎 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活 II ※
兼任	教授	名本 達也 () <平成31年4月> 文学修士
		英語 A 英語 B 英語 C 英語 D
兼任	教授	永野 幸生 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生物科学の世界B
兼任	教授	山崎 功 () <平成31年4月> 修士(法学)
		東南アジアの言語と文化※
兼任	教授	今井 治人 () <平成31年4月> 芸術学士
		芸術創造IV※
兼任	教授	田中 右紀 () <平成31年4月> 芸術学修士
		肥前陶磁器産業体験 I 肥前陶磁器産業体験 II 肥前陶磁器産業体験 III 肥前陶磁器産業体験 IV

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	井上 伸一 () <平成31年4月> 修士(体育学)
		体育実技 I ※
兼任	教授	光武 雄一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		サブフィールドPBL※ 情報基礎概論 機械熱力学 資源エネルギー概論 エネルギー変換工学 I 卒業研究
兼任	教授	小林 元太 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活IV※
兼任	教授	池田 義孝 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎F※
兼任	教授	杉岡 隆 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	教授	一色 司郎 () <平成31年4月> 博士(農学)
		実践栽培 II 食料と生活 II ※
兼任	教授	名本 達也 () <平成31年4月> 文学修士
		英語 A 英語 B 英語 C 英語 D
兼任	教授	永野 幸生 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生物科学の世界B
兼任	教授	山崎 功 () <平成31年4月> 修士(法学)
		東南アジアの言語と文化※
兼任	教授	今井 治人 () <平成31年4月> 芸術学士
		芸術創造IV※
兼任	教授	田中 右紀 () <平成31年4月> 芸術学修士
		肥前陶磁器産業体験 I 肥前陶磁器産業体験 II 肥前陶磁器産業体験 III 肥前陶磁器産業体験 IV

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	近藤 文義 () ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		農業と農地環境 リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	教授	穴井 豊昭 () ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		食料と生活Ⅱ※
兼任	教授	鈴木 智恵子 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎A※
兼任	教授	鈴木 章弘 () ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		生物科学の世界A※
兼任	教授	後藤 正利 () ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		食料と生活Ⅳ※
兼任	教授	木上 洋一 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		機械工学の世界B※ サブフィールドPBL※ 流体工学 流体エネルギー工学 卒業研究
兼任	教授	栗山 裕至 () ＜平成31年4月＞ 修士(芸術学)
		芸術論※
兼任	教授	重藤 輝行 () ＜平成31年4月＞ 修士(文学)
		考古学 佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	教授	徳安 和博 () ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※
兼任	教授	板橋 江利也 () ＜平成31年4月＞ 修士(音楽)
		芸術創造Ⅲ※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	近藤 文義 () ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		農業と農地環境 リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	教授	穴井 豊昭 () ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		食料と生活Ⅱ※
兼任	教授	鈴木 智恵子 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎A※
兼任	教授	鈴木 章弘 () ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		生物科学の世界A※
兼任	教授	後藤 正利 () ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		食料と生活Ⅳ※
兼任	教授	木上 洋一 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		機械工学の世界B※ サブフィールドPBL※ 流体工学 流体エネルギー工学 卒業研究
兼任	教授	栗山 裕至 () ＜令和2年4月＞ 修士(芸術学)
		芸術論※
兼任	教授	重藤 輝行 () ＜平成31年4月＞ 修士(文学)
		考古学 佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	教授	徳安 和博 () ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※
兼任	教授	板橋 江利也 () ＜平成31年4月＞ 修士(音楽)
		芸術創造Ⅲ※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	近藤 文義 () ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		農業と農地環境 リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	教授	穴井 豊昭 () ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		実践栽培Ⅰ 食料と生活Ⅱ※
兼任	教授	鈴木 智恵子 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎A※
兼任	教授	鈴木 章弘 () ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		実践栽培Ⅰ 生物科学の世界A※
兼任	教授	後藤 正利 () ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		食料と生活Ⅳ※
兼任	教授	木上 洋一 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		機械工学の世界B※ サブフィールドPBL※ 流体工学 流体エネルギー工学 卒業研究
兼任	教授	栗山 裕至 () ＜令和2年4月＞ 修士(芸術学)
		芸術論※
兼任	教授	重藤 輝行 () ＜平成31年4月＞ 修士(文学)
		考古学 佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	教授	徳安 和博 () ＜平成31年4月＞ 修士(教育学)
		芸術と社会Ⅰ 芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※
兼任	教授	板橋 江利也 () ＜平成31年4月＞ 修士(音楽)
		芸術創造Ⅲ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	田中 宗浩 () <平成31年4月> 博士(農学)
		2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方I 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方II 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方III 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方IV
兼担	教授	堀 良彰 () <平成31年4月> 博士(情報工学)
		卒業研究準備演習 卒業研究 情報科学の世界I 情報科学の世界II 情報メディアと倫理 アントレプレナーシップI※ アントレプレナーシップII※ アントレプレナーシップIII※ アントレプレナーシップIV※ インターフェース演習 日本事情(自然科学と技術)
兼担	教授	Saliya de Silva () <平成31年4月> 博士(農学)
		アントレプレナーシップI※
兼担	教授	山口 夕妃子 () <平成31年4月> 博士(商学)
		地域経済と社会II
兼担	教授	安西 慶三 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康I※
兼担	教授	永尾 晃治 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食と健康I※
兼担	教授	松前 進 () <平成31年4月> 博士(工学)
		並列分散処理 卒業研究準備演習 卒業研究 アントレプレナーシップI※ アントレプレナーシップII※ アントレプレナーシップIII※ アントレプレナーシップIV※ インターフェース演習
兼担	教授	吉岡 剛彦 () <平成31年4月> 博士(法学)
		生命科学の基礎A※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	田中 宗浩 () <平成31年4月> 博士(農学)
		チャレンジ・インターンシップB 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方I 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方II 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方III 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方IV
兼担	教授	堀 良彰 () <平成31年4月> 博士(情報工学)
		卒業研究準備演習 卒業研究 情報科学の世界I 情報科学の世界II 情報メディアと倫理 アントレプレナーシップI※ アントレプレナーシップII※ アントレプレナーシップIII※ アントレプレナーシップIV※ インターフェース演習 日本事情(自然科学と技術)
兼担	教授	Saliya de Silva () <平成31年4月> 博士(農学)
		アントレプレナーシップI※
兼担	教授	山口 夕妃子 () <平成31年4月> 博士(商学)
		地域経済と社会II
兼担	教授	安西 慶三 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康I※
兼担	教授	永尾 晃治 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食と健康I※
兼担	教授	松前 進 () <平成31年4月> 博士(工学)
		並列分散処理 卒業研究準備演習 卒業研究 アントレプレナーシップI※ アントレプレナーシップII※ アントレプレナーシップIII※ アントレプレナーシップIV※ インターフェース演習
兼担	教授	吉岡 剛彦 () <平成31年4月> 博士(法学)
		現代社会の法と政治 生命科学の基礎A※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	田中 宗浩 () <平成31年4月> 博士(農学)
		チャレンジ・インターンシップB 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方I 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方II 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方III 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方IV
兼担	教授	堀 良彰 () <平成31年4月> 博士(情報工学)
		卒業研究準備演習 卒業研究 情報科学の世界I 情報科学の世界II 情報メディアと倫理 アントレプレナーシップI※ アントレプレナーシップII※ アントレプレナーシップIII※ アントレプレナーシップIV※ インターフェース演習 日本事情(自然科学と技術) 自主演習
兼担	教授	Saliya de Silva () <平成31年4月> 博士(農学)
		アントレプレナーシップI※
兼担	教授	山口 夕妃子 () <平成31年4月> 博士(商学)
		地域経済と社会II
兼担	教授	安西 慶三 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康I※
兼担	教授	永尾 晃治 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食と健康I※
兼担	教授	松前 進 () <平成31年4月> 博士(工学)
		並列分散処理 卒業研究準備演習 卒業研究 アントレプレナーシップI※ アントレプレナーシップII※ アントレプレナーシップIII※ アントレプレナーシップIV※ インターフェース演習 自主演習
兼担	教授	吉岡 剛彦 () <平成31年4月> 博士(法学)
		現代社会の法と政治 生命科学の基礎A※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	上田 敏久 () <平成31年4月> 理学博士
		実験化学 I ※【隔年】
兼任	准教授	小山 宏義 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎 A ※
兼任	准教授	村久保 雅孝 () <平成31年4月> 教育学修士
		心理学 A 心理学 B 心理学 C
兼任	准教授	Andrew Meyerhoff () <平成31年4月> Master of Education (カダ)
		英語 A 英語 C Breakthroughs in the Modern Age 異文化交流 I
兼任	准教授	古賀 弘毅 () <平成31年4月> Ph. D. (Linguistics) (アメリカ)
		言語学 異文化交流 II ※ 異文化交流 IV
兼任	准教授	上山 和俊 () <平成31年4月> 経済学修士
		経済学 ジャーナリズムの現在
兼任	准教授	中山 泰道 () <平成31年4月> 法学修士
		法律学
兼任	准教授	丹羽 順子 () <平成31年4月> 修士(国際学)
		異文化交流 II ※
兼任	准教授	高崎 光浩 () <平成31年4月> 医学博士
		映像・デジタル表現 IV
兼任	准教授	中野 理佳 () <平成31年4月> 修士(看護学)
		生命科学の基礎 C ※
兼任	准教授	江村 正 () <平成31年4月> 医学博士
		ライフサイクルから見た医療 I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	上田 敏久 () <平成31年4月> 理学博士
		実験化学 I ※【隔年】 生物学概説
兼任	准教授	小山 宏義 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎 A ※
兼任	准教授	村久保 雅孝 () <平成31年4月> 教育学修士
		心理学 A 心理学 B
兼任	准教授	Andrew Meyerhoff () <平成31年4月> Master of Education (カダ)
		英語 C 異文化交流 I
兼任	准教授	古賀 弘毅 () <平成31年4月> Ph. D. (Linguistics) (アメリカ)
		アカデミック・ジャパニーズ E 言語学 異文化交流 II ※ 異文化交流 IV
兼任	准教授	上山 和俊 () <平成31年4月> 経済学修士
		経済学 ジャーナリズムの現在
兼任	准教授	中山 泰道 () <平成31年4月> 法学修士
		法律学
兼任	准教授	丹羽 順子 () <平成31年4月> 修士(国際学)
		異文化交流 II ※
兼任	准教授	高崎 光浩 () <平成31年4月> 医学博士
		映像・デジタル表現 IV
兼任	准教授	江村 正 () <平成31年4月> 医学博士
		ライフサイクルから見た医療 I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	上田 敏久 () <平成31年4月> 理学博士
		実験化学 I ※【隔年】 生物学概説
兼任	准教授	小山 宏義 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎 A ※
兼任	准教授	村久保 雅孝 () <平成31年4月> 教育学修士
		心理学 A 心理学 B
兼任	准教授	Andrew Meyerhoff () <平成31年4月> Master of Education (カダ)
		英語 C 異文化交流 I
兼任	准教授	古賀 弘毅 () <平成31年4月> Ph. D. (Linguistics) (アメリカ)
		アカデミック・ジャパニーズ E 言語学 異文化交流 II ※ 異文化交流 IV
兼任	准教授	上山 和俊 () <平成31年4月> 経済学修士
		経済学 ジャーナリズムの現在
兼任	准教授	中山 泰道 () <平成31年4月> 法学修士
		生命保険概論 法律学
兼任	准教授	高崎 光浩 () <平成31年4月> 医学博士
		映像・デジタル表現 III 映像・デジタル表現 IV
兼任	准教授	江村 正 () <平成31年4月> 医学博士

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	吉田 和代 () <平成31年4月> 博士(医学)
		現代社会と医療Ⅱ 食と健康Ⅱ ライフサイクルから見た医療Ⅱ
兼任	准教授	北嶋 修司 () <平成31年4月> 博士(獣医学)
		生命科学の基礎B※
兼任	准教授	村田 尚恵 () <平成31年4月> 修士(保健医療学)
		生命科学の基礎C※
兼任	准教授	藤村 美穂 () <平成31年4月> 博士(社会学)
		大学入門科目Ⅰ 地域環境の保全と市民社会Ⅲ※
兼任	准教授	辻 一成 () <平成31年4月> 博士(農学)
		地域創成学Ⅰ※
兼任	准教授	高野 吾朗 () <平成31年4月> Ph. D (English) (アメリカ)
		英語B 英語D 日本文学 欧米の文化・文学
兼任	准教授	草場 基章 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※
兼任	准教授	速水 祐一 () <平成31年4月> 博士(農学)
		有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ※ 有明海学Ⅳ
兼任	准教授	重竹 芳江 () <平成31年4月> 博士(文学)
		ドイツの言語と文化Ⅰ ドイツの言語と文化Ⅱ 海外交流実習 ドイツの歴史・文化探究Ⅰ ドイツの歴史・文化探究Ⅱ ドイツの歴史・文化探究Ⅲ ドイツの歴史・文化探究Ⅳ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	吉田 和代 () <平成31年4月> 博士(医学)
		現代社会と医療Ⅱ 食と健康Ⅱ ライフサイクルから見た医療Ⅱ
兼任	准教授	北嶋 修司 () <平成31年4月> 博士(獣医学)
		生命科学の基礎B※
兼任	准教授	藤村 美穂 () <平成31年4月> 博士(社会学)
		地域環境の保全と市民社会Ⅲ※
兼任	准教授	辻 一成 () <平成31年4月> 博士(農学)
		地域創成学Ⅰ※
兼任	准教授	高野 吾朗 () <平成31年4月> Ph. D (English) (アメリカ)
		英語A 英語B 英語D
兼任	准教授	草場 基章 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※
兼任	准教授	速水 祐一 () <平成31年4月> 博士(農学)
		有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ※ 有明海学Ⅳ
兼任	准教授	重竹 芳江 () <平成31年4月> 博士(文学)
		海外交流実習 ドイツの言語と文化Ⅰ ドイツの言語と文化Ⅱ 海外交流実習 ドイツの歴史・文化探究Ⅰ ドイツの歴史・文化探究Ⅱ ドイツの歴史・文化探究Ⅲ ドイツの歴史・文化探究Ⅳ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	吉田 和代 () <平成31年4月> 博士(医学)
		現代社会と医療Ⅱ 食と健康Ⅱ ライフサイクルから見た医療Ⅱ
兼任	准教授	北嶋 修司 () <平成31年4月> 博士(獣医学)
		生命科学の基礎B※
兼任	准教授	藤村 美穂 () <平成31年4月> 博士(社会学)
		地域環境の保全と市民社会Ⅲ※
兼任	准教授	辻 一成 () <平成31年4月> 博士(農学)
		地域創成学Ⅰ※
兼任	准教授	高野 吾朗 () <平成31年4月> Ph. D (English) (アメリカ)
		英語A 英語B 英語D
兼任	准教授	草場 基章 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※
兼任	准教授	速水 祐一 () <平成31年4月> 博士(農学)
		有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ※ 有明海学Ⅳ
兼任	准教授	重竹 芳江 () <平成31年4月> 博士(文学)
		海外交流実習 ドイツの言語と文化Ⅰ ドイツの言語と文化Ⅱ 海外交流実習 ドイツの歴史・文化探究Ⅰ ドイツの歴史・文化探究Ⅱ ドイツの歴史・文化探究Ⅲ ドイツの歴史・文化探究Ⅳ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	杉 剛直 () <平成31年4月> 博士(工学)
		システム制御学 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
兼任	准教授	児玉 宏樹 () <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 地域環境の保全と市民社会Ⅰ 地域環境の保全と市民社会Ⅱ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 環境化学※ 分離化学 地学概説 卒業研究
兼任	准教授	今井 康貴 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅰ※ 物理演習 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 海洋エネルギー工学Ⅰ 卒業研究
兼任	准教授	日永田 泰啓 () <平成31年4月> 博士(理学)
		情報科学の世界Ⅰ 卒業研究準備演習 卒業研究
兼任	准教授	有馬 博史 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 物理演習 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 熱エネルギー工学 卒業研究
兼任	准教授	山田 直子 () <平成31年4月> M.A.(米国) M.A.(オランダ)
		東南アジアの言語と文化※ グローバルリーダーシップ 海外交流実習 異文化交流Ⅲ
兼任	准教授	小川 哲彦 () <平成31年4月> 博士(経営学)
		会計学 環境会計

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	杉 剛直 () <平成31年4月> 博士(工学)
		システム制御学 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
兼任	准教授	児玉 宏樹 () <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 チャレンジ・インターンシップ B 地域環境の保全と市民社会Ⅰ 地域環境の保全と市民社会Ⅱ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 環境化学※ 分離化学 地学概説 卒業研究
兼任	准教授	今井 康貴 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅰ※ 物理演習 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 海洋エネルギー工学Ⅰ 卒業研究
兼任	准教授	日永田 泰啓 () <平成31年4月> 博士(理学)
		情報科学の世界Ⅰ 卒業研究準備演習 卒業研究
兼任	准教授	有馬 博史 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 物理演習 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 熱エネルギー工学 卒業研究
兼任	准教授	山田 直子 () <平成31年4月> M.A.(米国) M.A.(オランダ)
		東南アジアの言語と文化※ グローバルリーダーシップ 海外交流実習 異文化交流Ⅲ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	杉 剛直 () <平成31年4月> 博士(工学)
		微分積分学基礎演習Ⅰ システム制御学 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
兼任	准教授	児玉 宏樹 () <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 チャレンジ・インターンシップ B 地域環境の保全と市民社会Ⅰ 地域環境の保全と市民社会Ⅱ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 環境化学※ 分離化学 地学概説 卒業研究
兼任	准教授	今井 康貴 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅰ※ 物理演習 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 海洋エネルギー工学Ⅰ 卒業研究
兼任	准教授	日永田 泰啓 () <平成31年4月> 博士(理学)
		情報科学の世界Ⅰ 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
兼任	准教授	有馬 博史 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※ 物理演習 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 熱エネルギー工学 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中尾 友香梨 () <平成31年4月> 博士(比較社会文化)
		日・中・韓の文化Ⅰ 日・中・韓の文化Ⅱ 日・中・韓の文化Ⅲ 日・中・韓の文化Ⅳ
兼任	准教授	古藤田 信博 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅲ※
兼任	准教授	江口 誠 () <平成31年4月> 博士(文学)
		英語A 英語C 英語D Immersion Program
兼任	准教授	布尾 勝一郎 () <平成31年4月>修士(言語文化学)
		アカデミック・ジャパニーズA アカデミック・ジャパニーズB アカデミック・ジャパニーズC アカデミック・ジャパニーズD 異文化交流Ⅱ※ 東南アジアの言語と文化※ 言語学
兼任	准教授	伊藤 昭弘 () <平成31年4月> 博士(文学)
		日本史 佐賀の歴史文化Ⅳ
兼任	准教授	洪 廷和 () <平成31年4月> 博士(商学)
		経営学
兼任	准教授	村山 詩帆 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		教育学 日本事情(現代社会) リサーチ・リテラシーⅠ リサーチ・リテラシーⅡ リサーチ・リテラシーⅢ リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	准教授	福田 伸二 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅰ※
兼任	准教授	高橋 和敏 () <平成31年4月> 博士(理学)
		理工概論※ 技術英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中尾 友香梨 () <平成31年4月> 博士(比較社会文化)
		日・中・韓の文化Ⅰ 日・中・韓の文化Ⅱ 日・中・韓の文化Ⅲ 日・中・韓の文化Ⅳ
兼任	准教授	古藤田 信博 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅲ※
兼任	准教授	江口 誠 () <平成31年4月> 博士(文学)
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	准教授	布尾 勝一郎 () <平成31年4月>修士(言語文化学)
		アカデミック・ジャパニーズB アカデミック・ジャパニーズD 異文化交流Ⅱ※ 東南アジアの言語と文化※ 言語学
兼任	准教授	伊藤 昭弘 () <平成31年4月> 博士(文学)
		日本史 佐賀の歴史文化Ⅳ
兼任	准教授	洪 廷和 () <平成31年4月> 博士(商学)
		経営学
兼任	准教授	村山 詩帆 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		教育学 日本事情(現代社会) リサーチ・リテラシーⅠ リサーチ・リテラシーⅡ リサーチ・リテラシーⅢ リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	准教授	福田 伸二 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅰ※
兼任	准教授	高橋 和敏 () <平成31年4月> 博士(理学)
		理工概論※ 電子物性論 技術英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中尾 友香梨 () <平成31年4月> 博士(比較社会文化)
		歴史文化Ⅰ 日・中・韓の文化Ⅰ 日・中・韓の文化Ⅱ 日・中・韓の文化Ⅲ 日・中・韓の文化Ⅳ
兼任	准教授	古藤田 信博 () <平成31年4月> 博士(農学)
		実践栽培Ⅰ くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅲ※
兼任	准教授	布尾 勝一郎 () <平成31年4月>修士(言語文化学)
		異文化交流Ⅰ アカデミック・ジャパニーズB アカデミック・ジャパニーズD 異文化交流Ⅱ※ 東南アジアの言語と文化※ 言語学
兼任	准教授	伊藤 昭弘 () <平成31年4月> 博士(文学)
		日本史 佐賀の歴史文化Ⅳ
兼任	准教授	洪 廷和 () <平成31年4月> 博士(商学)
		経営学
兼任	准教授	村山 詩帆 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		教育学 日本事情(現代社会) リサーチ・リテラシーⅠ リサーチ・リテラシーⅡ リサーチ・リテラシーⅢ リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	准教授	福田 伸二 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅰ※
兼任	准教授	高橋 和敏 () <平成31年4月> 博士(理学)
		理工概論※ 電子物性論 技術英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	東 純平 () ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		理工概論※
兼任	准教授	福山 由美 () ＜平成31年4月＞ 博士(看護学)
		生命科学の基礎C※
兼任	准教授	山津 幸司 () ＜平成31年4月＞ 博士(人間環境学)
		体育実技I※
兼任	准教授	郡山 益実 () ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		環境科学II※ 有明海学I※ 有明海学II 有明海学III※ 有明海学IV
兼任	准教授	井原 秀之 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎F※
兼任	准教授	後藤 正英 () ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		哲学・倫理学 異文化交流Ⅲ
兼任	准教授	鬼嶋 淳 () ＜平成31年4月＞ 修士(文学)
		佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	准教授	光武 進 () ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		食料と生活Ⅲ※
兼任	准教授	土屋 貴哉 () ＜平成31年4月＞ 修士芸術
		映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅲ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	大谷 誠 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		情報メディアと倫理 ネットワークシステム 卒業研究準備演習 卒業研究
兼任	准教授	小木曾 誠 () ＜平成31年4月＞ 修士(美術)
		芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	東 純平 () ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		理工概論※
兼任	准教授	山津 幸司 () ＜平成31年4月＞ 博士(人間環境学)
		体育実技I※ 体育実技II※
兼任	准教授	郡山 益実 () ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		環境科学II※ 有明海学I※ 有明海学II 有明海学III※ 有明海学IV
兼任	准教授	井原 秀之 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎F※
兼任	准教授	後藤 正英 () ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		哲学・倫理学 異文化交流Ⅲ
兼任	准教授	鬼嶋 淳 () ＜平成31年4月＞ 修士(文学)
		日本史 佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	准教授	光武 進 () ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		食料と生活Ⅲ※
兼任	准教授	土屋 貴哉 () ＜平成31年4月＞ 修士芸術
		映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅲ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	大谷 誠 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		情報メディアと倫理 ネットワークシステム 卒業研究準備演習 卒業研究
兼任	准教授	小木曾 誠 () ＜平成31年4月＞ 修士(美術)
		芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	東 純平 () ＜平成31年4月＞ 博士(理学)
		理工概論※
兼任	准教授	山津 幸司 () ＜平成31年4月＞ 博士(人間環境学)
		体育実技I※ 体育実技II※
兼任	准教授	郡山 益実 () ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		環境科学II※ 有明海学I※ 有明海学II 有明海学III※ 有明海学IV
兼任	准教授	井原 秀之 () ＜平成31年4月＞ 博士(医学)
		生命科学の基礎F※
兼任	准教授	後藤 正英 () ＜平成31年4月＞ 博士(文学)
		哲学・倫理学 異文化交流Ⅲ
兼任	准教授	鬼嶋 淳 () ＜平成31年4月＞ 修士(文学)
		日本史 佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	准教授	光武 進 () ＜平成31年4月＞ 博士(農学)
		食料と生活Ⅲ※
兼任	准教授	土屋 貴哉 () ＜平成31年4月＞ 修士芸術
		芸術と社会I 映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅲ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	大谷 誠 () ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		情報メディアと倫理 ネットワークシステム 卒業研究準備演習 卒業研究 自主演習
兼任	准教授	小木曾 誠 () ＜平成31年4月＞ 修士(美術)
		芸術と社会I 芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	杉本 達應 () <平成31年4月> 修士学際情報学
		映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	竹村 敏彦 () <平成31年4月> 博士(応用経済学)
		データサイエンスⅢ
兼任	准教授	石井 宏祐 () <平成31年4月> 博士(教育学)
		心の病と癒しのプロセス
兼任	准教授	阿南 光政 () <平成31年4月> 博士(農学)
		有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ※
兼任	准教授	谷口 高志 () <平成31年4月> 博士(文学)
		中国の言語と文化Ⅰ 中国の言語と文化Ⅱ
兼任	准教授	村上 天元 () <平成31年4月> 博士(工学)
		微分積分学Ⅱb 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 機械数学基礎 流体エネルギー変換工学 卒業研究
兼任	准教授	山中 賢一 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅱ※
兼任	准教授	高島 千鶴 () <平成31年4月> 博士(理学)
		地学の世界
兼任	准教授	中島 俊思 () <平成31年4月> 博士(心理学)
		心身の発達過程
兼任	准教授	井川 健 () <平成31年4月> 博士(美術)
		芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※
兼任	准教授	林 裕子 () <平成31年4月> Ph.D.(教育学)(イギリス)
		Immersion Program

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	杉本 達應 () <平成31年4月> 修士学際情報学
		映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	竹村 敏彦 () <平成31年4月> 博士(応用経済学)
		データサイエンスⅢ
兼任	准教授	石井 宏祐 () <平成31年4月> 博士(教育学)
		心の病と癒しのプロセス
兼任	准教授	阿南 光政 () <平成31年4月> 博士(農学)
		有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ※
兼任	准教授	谷口 高志 () <平成31年4月> 博士(文学)
		中国の言語と文化Ⅰ 中国の言語と文化Ⅱ
兼任	准教授	村上 天元 () <平成31年4月> 博士(工学)
		微分積分学Ⅱb 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 機械数学基礎 流体エネルギー変換工学 卒業研究
兼任	准教授	山中 賢一 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅱ※
兼任	准教授	高島 千鶴 () <平成31年4月> 博士(理学)
		地学の世界
兼任	准教授	中島 俊思 () <平成31年4月> 博士(心理学)
		心身の発達過程
兼任	准教授	井川 健 () <平成31年4月> 博士(美術)
		芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	竹村 敏彦 () <平成31年4月> 博士(応用経済学)
		データサイエンスⅢ
兼任	准教授	石井 宏祐 () <平成31年4月> 博士(教育学)
		心の病と癒しのプロセス
兼任	准教授	阿南 光政 () <平成31年4月> 博士(農学)
		有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ※
兼任	准教授	谷口 高志 () <平成31年4月> 博士(文学)
		中国の言語と文化Ⅰ 中国の言語と文化Ⅱ
兼任	准教授	村上 天元 () <平成31年4月> 博士(工学)
		微分積分学基礎演習Ⅱ 微分積分学Ⅱb 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 機械数学基礎 流体エネルギー変換工学 卒業研究
兼任	准教授	山中 賢一 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅱ※
兼任	准教授	中島 俊思 () <平成31年4月> 博士(心理学)
		心身の発達過程
兼任	准教授	井川 健 () <平成31年4月> 博士(美術)
		芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Alan Bowman () <平成31年4月> Mastre of Arts (English as a Second Language) (アメリカ)
		英語A 英語B 英語C 英語D The Natural World Cultural Metaphors Intercultural Communication II Intercultural Communication IV
兼任	講師	福井 寿雄 () <平成31年4月> 文学士
		社会思想史
兼任	講師	高橋 宏和 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康Ⅲ※
兼任	講師	松本 明子 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康Ⅲ※
兼任	講師	湯之原 淳 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	甲斐 広文 () <平成31年4月> 教育学士
		肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	木道 圭子 () <平成31年4月> 学士(医学)
		健康科学A

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Alan Bowman () <平成31年4月> Mastre of Arts (English as a Second Language) (アメリカ)
		英語C 英語D The Natural World Cultural Metaphors Intercultural Communication II Intercultural Communication IV
兼任	講師	福井 寿雄 () <平成31年4月> 文学士
		社会思想史
兼任	講師	高橋 宏和 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康Ⅲ※
兼任	講師	松本 明子 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康Ⅲ※
兼任	講師	湯之原 淳 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	甲斐 広文 () <平成31年4月> 教育学士
		肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	木道 圭子 () <平成31年4月> 学士(医学)
		健康科学A

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	辻田 有紀 () <令和2年4月> 博士(農学)
		実践栽培Ⅱ
兼任	准教授	熊谷 有記 () <令和2年4月> 博士(保健学)
		ライフサイクルから見た医療Ⅰ
兼任	准教授	古島 智恵 () <令和2年4月> 修士(看護学)
		生命科学の基礎C
兼任	講師	Alan Bowman () <平成31年4月> Mastre of Arts (English as a Second Language) (アメリカ)
		英語C 英語D The Natural World Cultural Metaphors Intercultural Communication II Intercultural Communication IV
兼任	講師	福井 寿雄 () <平成31年4月> 文学士
		社会思想史
兼任	講師	高橋 宏和 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康Ⅲ※
兼任	講師	松本 明子 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康Ⅲ※
兼任	講師	湯之原 淳 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		肥前陶磁器産業体験Ⅱ 肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	甲斐 広文 () <平成31年4月> 教育学士
		肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	木道 圭子 () <平成31年4月> 学士(医学)
		健康科学A

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	関 清彦 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※ 食と健康Ⅰ※ 食料と生活Ⅲ※
兼任	講師	Jonathan Peter Moxon () <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語B 英語D Life in the Global World
兼任	講師	川村 嘉応 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅳ※
兼任	講師	Petrus Roux (48) <平成31年4月> M.A. in Teaching English as a Foreign/Second Language (イギリス)
		英語C Sustainable Society Critical Thinking for the Modern Age Introduction to Sociology 異文化交流Ⅳ Intercultural Communication I
兼任	講師	菊池 泰弘 () <平成31年4月> 博士(理学)
		人類学※
兼任	講師	三木 悦子 () <平成31年4月> 修士(デザイン学)
		肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	渡邊 啓史 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	関 清彦 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※ 食と健康Ⅰ※ 食料と生活Ⅲ※
兼任	講師	Jonathan Peter Moxon () <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語A 英語B 英語D The Natural World Life in the Global World
兼任	講師	川村 嘉応 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅳ※
兼任	講師	Petrus Roux (48) <平成31年4月> M.A. in Teaching English as a Foreign/Second Language (イギリス)
		英語A 英語B 英語C Breakthroughs in the Modern Age Sustainable Society Immersion Program Critical Thinking for the Modern Age Cultural Metaphors Introduction to Sociology 異文化交流Ⅳ Intercultural Communication I
兼任	講師	菊池 泰弘 () <平成31年4月> 博士(理学)
		人類学※
兼任	講師	三木 悦子 () <平成31年4月> 修士(デザイン学)
		海外交流実習 肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	渡邊 啓史 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	関 清彦 () <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※ 食と健康Ⅰ※ 食料と生活Ⅲ※
兼任	講師	Jonathan Peter Moxon () <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語コミュニケーションⅠ 英語A 英語B 英語C 英語D The Natural World Life in the Global World
兼任	講師	川村 嘉応 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅳ※
兼任	准教授	Petrus Roux (49) <平成31年4月> M.A. in Teaching English as a Foreign/Second Language (イギリス)
		英語A 英語B 英語C 英語D Breakthroughs in the Modern Age Sustainable Society Immersion Program Critical Thinking for the Modern Age Cultural Metaphors Introduction to Sociology 異文化交流Ⅳ Intercultural Communication I
兼任	講師	菊池 泰弘 () <平成31年4月> 博士(理学)
		人類学※
兼任	講師	三木 悦子 () <平成31年4月> 修士(デザイン学)
		海外交流実習 肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	渡邊 啓史 () <平成31年4月> 博士(農学)
		実践栽培Ⅰ くらしの中の生命科学※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	講師	吉川 達 () <平成31年4月> 修士(文学)
		アカデミック・ジャパニーズA アカデミック・ジャパニーズC 異文化交流IV 東南アジアの言語と文化※ 応用言語学
兼担	講師	松本 雄一 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活I※
兼担	講師	町田 正直 () <平成31年4月> 博士(体育学)
		スポーツと健康 チームビルディングとリーダーシップI スポーツイベントとボランティアリーダーI スポーツイベントとボランティアリーダーII スポーツイベントとボランティアリーダーIII スポーツイベントとボランティアリーダーIV 体育実技II※
兼担	講師	木村 圭 () <平成31年4月> 博士(環境科学)
		有明海学I※ 有明海学III※ 有明海学IV 食料と生活IV※
兼担	講師	山内 一祥 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		教育学 グループワークの技法と実践 異文化交流I チームビルディングとリーダーシップI チームビルディングとリーダーシップII チームビルディングとリーダーシップIII チームビルディングとリーダーシップIV
兼担	講師	三ツ松 誠 () <平成31年4月> 博士(文学)
		佐賀の歴史文化I
兼担	講師	鳥谷 さやか () <平成31年4月> 修士(教育学)
		芸術創造II※ 芸術創造IV※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	講師	吉川 達 () <平成31年4月> 修士(文学)
		アカデミック・ジャパニーズA アカデミック・ジャパニーズC 異文化交流IV 東南アジアの言語と文化※ 応用言語学
兼担	講師	松本 雄一 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活I※
兼担	講師	町田 正直 () <平成31年4月> 博士(体育学)
		スポーツと健康 チームビルディングとリーダーシップI スポーツイベントとボランティアリーダーI スポーツイベントとボランティアリーダーII スポーツイベントとボランティアリーダーIII スポーツイベントとボランティアリーダーIV 体育実技I※ 体育実技II※
兼担	講師	木村 圭 () <平成31年4月> 博士(環境科学)
		有明海学I※ 有明海学III※ 有明海学IV 食料と生活IV※
兼担	講師	山内 一祥 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		教育学 グループワークの技法と実践 異文化交流I チームビルディングとリーダーシップI チームビルディングとリーダーシップII チームビルディングとリーダーシップIII チームビルディングとリーダーシップIV
兼担	講師	三ツ松 誠 () <平成31年4月> 博士(文学)
		佐賀の歴史文化I
兼担	講師	鳥谷 さやか () <平成31年4月> 修士(教育学)
		芸術創造II※ 芸術創造IV※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	講師	吉川 達 () <平成31年4月> 修士(文学)
		異文化交流II アカデミック・ジャパニーズA アカデミック・ジャパニーズC 異文化交流IV 東南アジアの言語と文化※ 応用言語学
兼担	講師	松本 雄一 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活I※
兼担	講師	町田 正直 () <平成31年4月> 博士(体育学)
		スポーツと健康 チームビルディングとリーダーシップI スポーツイベントとボランティアリーダーI スポーツイベントとボランティアリーダーII スポーツイベントとボランティアリーダーIII スポーツイベントとボランティアリーダーIV 体育実技I※ 体育実技II※
兼担	准教授	木村 圭 () <平成31年4月> 博士(環境科学)
		有明海学I※ 有明海学III※ 有明海学IV 食料と生活IV※
兼担	講師	山内 一祥 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		スポーツイベントとボランティアリーダーI 教育学 グループワークの技法と実践 異文化交流I チームビルディングとリーダーシップI チームビルディングとリーダーシップII チームビルディングとリーダーシップIII チームビルディングとリーダーシップIV
兼担	講師	三ツ松 誠 () <平成31年4月> 博士(文学)
		佐賀の歴史文化I
兼担	講師	鳥谷 さやか () <平成31年4月> 修士(教育学)
		芸術創造II※ 芸術創造IV※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	島ノ江 千里 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	助教	菖蒲池 健夫 () <平成31年4月> 博士(薬学)
		生命科学の基礎C※
兼任	助教	齋藤 勝彦 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子材料学 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究
兼任	助教	柿原 奈保子 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎A※
兼任	助教	永溪 晃二 () <平成31年4月> 学士(工学)
		3DCG表現 アニメーション表現 映像・デジタル表現Ⅰ 映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅲ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	助教	川久保 善智 () <平成31年4月> 博士(障害科学)
		人類学※
兼任	助教	西田 裕一郎 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康Ⅲ※
兼任	助教	福森 則男 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	助教	岡田 貴裕 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命科学の基礎F※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	米満 潔 () <平成31年4月> 学士(工学)
		教育デジタル表現 インストラクショナル・デザイン
兼任	助教	島ノ江 千里 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	助教	菖蒲池 健夫 () <平成31年4月> 博士(薬学)
		生命科学の基礎C※
兼任	助教	齋藤 勝彦 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子材料学 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究
兼任	助教	永溪 晃二 () <平成31年4月> 学士(工学)
		映像・デジタル表現Ⅰ 映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅲ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	助教	川久保 善智 () <平成31年4月> 博士(障害科学)
		人類学※
兼任	助教	西田 裕一郎 () <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康Ⅲ※
兼任	助教	福森 則男 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	助教	岡田 貴裕 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命科学の基礎F※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	米満 潔 () <平成31年4月> 学士(工学)
		情報メディアコミュニケーション 教育デジタル表現 インストラクショナル・デザイン
兼任	講師	村田 恵介 () <令和2年4月> 博士(工学)
		データサイエンスへの招待
兼任	助教	菖蒲池 健夫 () <平成31年4月> 博士(薬学)
		生命科学の基礎C※
兼任	助教	齋藤 勝彦 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子材料学 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究
兼任	助教	川久保 善智 () <平成31年4月> 博士(障害科学)
		人類学※
兼任	助教	西田 裕一郎 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C 食と健康Ⅲ※
兼任	助教	福森 則男 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	助教	岡田 貴裕 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命科学の基礎F※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	藤井 直紀 () <平成31年4月> 博士(学術)
		有明海学Ⅳ
兼任	助教	大串 昭彦 () <平成31年4月> 学士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	助教	古賀 崇朗 () <平成31年4月> 学士(経営情報学)
		アニメーション表現 映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	助教	松島 淳 () <平成31年4月> 博士(医学)
		ライフサイクルから見た医療Ⅳ ※
兼任	助教	河道 威 () <平成31年4月> 学士(経営学)
		映像制作入門 シルクロード入門 アニメーション表現 映像・デジタル表現Ⅰ 映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	助教	松久 葉一 () <平成31年4月> 博士(獣医学)
		生命科学の基礎B※
兼任	助教	折田 亮 () <平成31年4月> 博士(環境共生学)
		食料と生活Ⅳ※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	藤井 直紀 () <平成31年4月> 博士(学術)
		有明海学Ⅳ
兼任	講師	大串 昭彦 () <平成31年4月> 学士(医学)
		生命科学の基礎C※ 建設力学基礎
兼任	助教	古賀 崇朗 () <平成31年4月> 学士(経営情報学)
		教育デジタル表現 映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	助教	松島 淳 () <平成31年4月> 博士(医学)
		ライフサイクルから見た医療Ⅳ ※
兼任	助教	河道 威 () <平成31年4月> 学士(経営学)
		立体アニメーション入門 映像・デジタル表現Ⅰ 映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	助教	松久 葉一 () <平成31年4月> 博士(獣医学)
		生命科学の基礎B※
兼任	助教	折田 亮 () <平成31年4月> 博士(環境共生学)
		食料と生活Ⅳ※
兼任	助教	武富 由美子 () <平成31年4月> 修士(看護学)
		生命科学の基礎C
兼任	助教	本島 浩之 () <平成31年4月> 博士(薬学)
		生物学概説
兼任	助教	木戸 伸一 () <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C
兼任	助教	窪田 寿彦 () <平成31年4月> 博士(医学)・修士(薬学)
		生命科学の基礎C

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	藤井 直紀 () <平成31年4月> 博士(学術)
		有明海学Ⅰ 有明海学Ⅳ
兼任	講師	大串 昭彦 () <平成31年4月> 学士(医学)
		生命科学の基礎C※ 建設力学基礎
兼任	助教	古賀 崇朗 () <平成31年4月> 学士(経営情報学)
		情報メディアコミュニケーション 教育デジタル表現 映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	助教	松島 淳 () <平成31年4月> 博士(医学)
		ライフサイクルから見た医療Ⅳ ※
兼任	助教	松久 葉一 () <平成31年4月> 博士(獣医学)
		生命科学の基礎B※
兼任	助教	折田 亮 () <平成31年4月> 博士(環境共生学)
		食料と生活Ⅳ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大塚 清吾 () <平成31年4月> 短期大学士(芸術)
		画像へのアプローチ 伝統工芸と匠
兼任	講師	福永 圭悟 () <平成31年4月> 工学博士
		工学者の倫理
兼任	講師	Coleman South () <平成31年4月> Mastre of Arts (Teaching English to Speakers of Other Language) (アメリカ)
		英語A The Natural World Cultural Metaphors Intercultural Communication I Intercultural Communication II Intercultural Communication III Intercultural Communication IV
兼任	講師	松為 信雄 () <平成31年4月> 文学修士
		高齢者・障がい者就労支援の諸理論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	藤本 裕二 () <平成31年4月> 修士(看護学)
		生命科学の基礎C
兼任	講師	大塚 清吾 () <平成31年4月> 短期大学士(芸術)
		画像へのアプローチ
兼任	講師	福永 圭悟 () <平成31年4月> 工学博士
		工学者の倫理
兼任	講師	Coleman South () <平成31年4月> Mastre of Arts (Teaching English to Speakers of Other Language) (アメリカ)
		Intercultural Communication I Intercultural Communication II Intercultural Communication III Intercultural Communication IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	藤本 裕二 () <平成31年4月> 修士(看護学)
		ライフサイクルから見た医療I 生命科学の基礎C
兼任	助教	榊原 愛 () <令和2年4月> 修士(看護学)
		生命科学の基礎C
兼任	助教	三田村 文香 () <令和2年4月> 博士(薬学)
		生命科学の基礎C
兼任	助教	大野 憲五 () <令和2年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C
兼任	助教	大坪 美由紀 () <令和2年4月> 修士(看護学)
		ライフサイクルから見た医療I
兼任	助教	山本 格士 () <令和2年4月> 学士(医学科)
		生命科学の基礎C
兼任	講師	大塚 清吾 () <平成31年4月> 短期大学士(芸術)
		画像へのアプローチ
兼任	講師	福永 圭悟 () <平成31年4月> 工学博士
		工学者の倫理
兼任	講師	Coleman South () <平成31年4月> Mastre of Arts (Teaching English to Speakers of Other Language) (アメリカ)
		英語A Intercultural Communication I Intercultural Communication II Intercultural Communication III Intercultural Communication IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	坂井 充 () <平成31年4月> 体育学修士
		体育実技Ⅰ※ 体育実技Ⅱ※
兼任	講師	青木 歳幸 () <平成31年4月> 歴史学博士
		現代社会と医療Ⅰ
兼任	講師	西村 雄一郎 () <平成31年4月> 文学学士
		デジタル表現技法 映画製作
兼任	講師	Phillip Gregory Wagnitz () <平成31年4月> 学士(Bachelor of Fine Arts Theatre)
		実用英語基礎Ⅱ
兼任	講師	井手 将文 () <平成31年4月> 博士(情報工学)
		障がい者支援論※
兼任	講師	丸山 博 () <平成31年4月> 技術経営修士(専門職)
		電気設計学
兼任	講師	林 恵子 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語A 英語B 英語C
兼任	講師	吉岡 薫 () <平成31年4月> 中学校卒
		囲碁
兼任	講師	田口 晴康 () <平成31年4月> 体育学修士
		体育実技Ⅰ※ 体育実技Ⅱ※
兼任	講師	島岡 隆行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		廃棄物資源循環工学
兼任	講師	青木 ローラ () <平成31年4月> Masters degree is in literature
		英語B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	坂井 充 () <平成31年4月> 体育学修士
		体育実技Ⅰ※
兼任	講師	青木 歳幸 () <平成31年4月> 歴史学博士
		現代社会と医療Ⅰ
兼任	講師	西村 雄一郎 () <平成31年4月> 文学学士
		映画製作
兼任	講師	Phillip Gregory Wagnitz () <平成31年4月> 学士(Bachelor of Fine Arts Theatre)
		実用英語基礎Ⅱ
兼任	講師	丸山 博 () <平成31年4月> 技術経営修士(専門職)
		電気設計学
兼任	講師	林 恵子 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語C
兼任	講師	島岡 隆行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		廃棄物資源循環工学
兼任	講師	青木 ローラ () <平成31年4月> Masters degree is in literature
		英語A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	青木 歳幸 () <平成31年4月> 歴史学博士
		現代社会と医療Ⅰ
兼任	講師	西村 雄一郎 () <平成31年4月> 文学学士
		歴史文化Ⅱ 映画で旅するヨーロッパ 映画で学ぶクラシック音楽 映画製作
兼任	講師	Phillip Gregory Wagnitz () <平成31年4月> 学士(Bachelor of Fine Arts Theatre)
		英語B 英語C 英語D 実用英語基礎Ⅱ
兼任	講師	丸山 博 () <平成31年4月> 技術経営修士(専門職)
		電気設計学
兼任	講師	島岡 隆行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		廃棄物資源循環工学
兼任	講師	青木 ローラ () <平成31年4月> Masters degree is in literature

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	工藤 公康 () <平成31年4月> 工学士
		電気法規及び電力管理
兼任	講師	白水 浩貴 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語A 英語B 英語C
兼任	講師	廣田 恵美 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	講師	江口 京子 () <平成31年4月> 英文学博士
		実用英語基礎 I 英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	講師	Andrew Chapman () <平成31年4月> Master of Arts(Economics) (カナダ)
		英語D
兼任	講師	小池 知英 () <平成31年4月> 修士(比較社会文化)
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	講師	岡 有子 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語B 英語C 英語D
兼任	講師	村田 寛 () <平成31年4月> 修士(言語学)
		韓国・朝鮮の言語と文化 I 韓国・朝鮮の言語と文化 II
兼任	講師	山崎 美穂子 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語B 英語D
兼任	講師	龍頭 信二 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		体育実技 II ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	工藤 公康 () <平成31年4月> 工学士
		電気法規及び電力管理
兼任	講師	白水 浩貴 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語C
兼任	講師	廣田 恵美 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語B 英語C 英語D
兼任	講師	江口 京子 () <平成31年4月> 英文学博士
		実用英語基礎 I 英語C 英語D
兼任	講師	Andrew Chapman () <平成31年4月> Master of Arts(Economics) (カナダ)
		英語D
兼任	講師	小池 知英 () <平成31年4月> 修士(比較社会文化)
		英語B 英語C 英語D
兼任	講師	岡 有子 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語A 英語C 英語D
兼任	講師	村田 寛 () <平成31年4月> 修士(言語学)
		韓国・朝鮮の言語と文化 I 韓国・朝鮮の言語と文化 II
兼任	講師	山崎 美穂子 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語D
兼任	講師	龍頭 信二 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		体育実技 II ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	工藤 公康 () <平成31年4月> 工学士
		電気法規及び電力管理
兼任	講師	
兼任	講師	廣田 恵美 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語B 英語C 英語D
兼任	講師	江口 京子 () <平成31年4月> 英文学博士
		実用英語基礎 I 英語C 英語D
兼任	講師	Andrew Chapman () <平成31年4月> Master of Arts(Economics) (カナダ)
		英語B 英語C 英語D Introduction to Sociology
兼任	講師	小池 知英 () <平成31年4月> 修士(比較社会文化)
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	講師	岡 有子 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	講師	
兼任	講師	山崎 美穂子 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語D
兼任	講師	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高木 正三郎 () <平成31年4月> 修士(工学)
		建築都市デザイン演習Ⅰ※
兼任	講師	青柳 達也 () <平成31年4月> 修士(芸術学)
		身体表現入門
兼任	講師	満生 洋子 () <平成31年4月> 修士(文学)
		アカデミック・ジャパニーズD
兼任	講師	森田 佐知子 () <平成31年4月> 修士(経営管理) MBA:経営管理修士
		キャリアデザイン
兼任	講師	松前 あかね () <平成31年4月> 博士(工学) 法務博士(専門職)
		アントレプレナーシップⅠ※ アントレプレナーシップⅡ※ アントレプレナーシップⅢ※ アントレプレナーシップⅣ※ インターフェース演習
兼任	講師	江島 孝人 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	講師	近藤 直美 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語A 英語C 英語D
兼任	講師	大城 綾子 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語B 英語D
兼任	講師	城下 健太郎 () <平成31年4月> 博士(法学)
		日本国憲法
兼任	講師	大渡ドーガン ジョン () <平成31年4月> Mastre of Education (アメリカ)
		Western Culture Intercultural Communication Ⅲ
兼任	講師	Nikandrov Nikolai () <平成31年4月> 博士(理学)
		英語A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高木 正三郎 () <平成31年4月> 修士(工学)
		建築都市デザイン演習Ⅰ※
兼任	講師	青柳 達也 () <平成31年4月> 修士(芸術学)
		身体表現入門
兼任	講師	松前 あかね () <平成31年4月> 博士(工学) 法務博士(専門職)
		アントレプレナーシップⅠ※ アントレプレナーシップⅡ※ アントレプレナーシップⅢ※ アントレプレナーシップⅣ※ インターフェース演習
兼任	講師	江島 孝人 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語C 英語D
兼任	講師	近藤 直美 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語C 英語D
兼任	講師	大城 綾子 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語D
兼任	講師	城下 健太郎 () <平成31年4月> 博士(法学)
		日本国憲法
兼任	講師	大渡ドーガン ジョン () <平成31年4月> Mastre of Education (アメリカ)
		Western Culture Intercultural Communication Ⅲ
兼任	講師	Nikandrov Nikolai () <平成31年4月> 博士(理学)
		英語A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高木 正三郎 () <平成31年4月> 修士(工学)
		建築都市デザイン演習Ⅰ※
兼任	講師	青柳 達也 () <平成31年4月> 修士(芸術学)
		身体表現入門
兼任	講師	松前 あかね () <平成31年4月> 博士(工学) 法務博士(専門職)
		アントレプレナーシップⅠ※ アントレプレナーシップⅡ※ アントレプレナーシップⅢ※ アントレプレナーシップⅣ※ インターフェース演習
兼任	講師	江島 孝人 () <平成31年4月> 修士(文学)
		英語C 英語D
兼任	講師	近藤 直美 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語C 英語D
兼任	講師	大城 綾子 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語D
兼任	講師	城下 健太郎 () <平成31年4月> 博士(法学)
		日本国憲法
兼任	講師	大渡ドーガン ジョン () <平成31年4月> Mastre of Education (アメリカ)
		Western Culture Intercultural Communication Ⅲ
兼任	講師	Nikandrov Nikolai () <平成31年4月> 博士(理学)
		英語A 英語C 英語D

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金 允妍 () <令和2年4月> 修士(地球社会統合科学) 韓国・朝鮮の言語と文化 I 韓国・朝鮮の言語と文化 II
兼任	講師	Xiaoyang Hao () <令和2年4月> 修士(Japanese History) 英語 A 英語 B 英語 C 英語 D
兼任	講師	Lisa Silverman () <令和2年4月> 修士(The English Department) 英語 A 英語 B 英語 C 英語 D
兼任	講師	Rafael Martins () <令和2年4月> 修士(Integrated Science for Global Society) 英語 A 英語 B 英語 C 英語 D

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

・遠藤隆専任教授 辞職。
・中川泰宏専任教授 辞職。兼任講師に就任。
・末次大輔専任准教授 辞職。
・大島孝仁専任准教授 辞職。
・古川末喜兼担教授、佐藤武兼担教授、松尾清美兼担教授、村田祐造准教授、村田尚恵兼担教授、小川哲彦兼担教授、柿原奈保子兼担助教 辞職。
・戸田修二兼担教授、栗原淳兼担教授、吉住磨子兼担教授、角縁進兼担教授、栗山裕至兼担教授、中野理佳兼担教授、福山由美兼担教授、林裕子兼担教授、松為信雄兼任講師、井手将文兼任講師、吉岡薫兼任講師、田口晴康兼任講師、満生洋子兼任講師、森田佐和子兼任講師については、学内調整による担当教員見直しに伴い辞任。
・山田潤次兼担教授、安田浩樹兼担教授、平部康子兼担教授、岩本諭兼担教授、早川智津子兼担教授、羽石寛志兼担教授、室屋和子兼担教授、井上亜紀兼担教授、内山真由美兼担教授、原めぐみ兼担教授、山形武裕兼担教授、米満潔兼担講師、武富由美子兼担助教、本島浩之兼担助教、木戸伸一兼担助教、窪田寿彦兼担助教、藤本裕二兼担助教、Nikandrov Nikolai兼任講師、佐藤広徳兼任講師、Chapman Andrew John兼任講師、Jasper Andriessen兼任講師、伊賀屋豊兼任講師、Khadijah Omar兼任講師、Van Deusen Brendan兼任講師、Bowman Morgan Tyler兼任講師、Rosemary Reader兼任講師、Katelyn Mays兼任講師については、学内調整による担当教員見直しに伴い就任。
・大串昭彦兼担助教 平成31年4月1日付けで講師に昇任。

【令和2年度】

【専任】

・北村二雄専任教授 定年退職。
・渡孝則専任教授 理事就任に伴い辞任。
・長田聡史専任准教授、矢田光徳専任准教授 令和2年3月1日付けで教授に昇任。
・高炎輝専任助教 辞職。

【兼任】

・早瀬博範兼担教授、大元誠兼担教授、堀川悦夫兼担教授、稲岡司兼担教授 定年退職。
・田中彰一兼担教授、山田潤次兼担教授、山田直子兼担准教授、江口誠兼担教授、杉本達應兼担教授、河道威兼担助教 辞職。
・兒玉浩明兼担教授 学長就任に伴い辞任。
・山下宗利兼担教授 理事就任に伴い辞任。
・栗原淳兼担教授、吉住磨子兼担教授、角縁進兼担教授、栗山裕至兼担教授 学内調整による担当教員見直しに伴い再就任。
・宮崎卓朗兼担教授、安田浩樹兼担教授、丹羽順子兼担准教授、江村正兼担准教授、高島千鶴兼担准教授、室屋和子兼担准教授、原めぐみ兼担准教授、島ノ江千里兼担助教、永湊二兼担助教、武富由美子兼担助教、木戸伸一兼担助教、窪田寿彦兼担助教 学内調整による担当教員見直しに伴い辞任。
・一ノ瀬弘道兼担教授、城戸瑞穂兼担教授、吉賀豊司兼担准教授、青木茂久兼担准教授、Houghton Stephanie Ann兼担准教授、石井美恵兼担准教授、花田伸一兼担准教授、戸田順一郎兼担准教授、辻田有紀兼担准教授、熊谷有記兼担准教授、古島智恵兼担准教授、村田恵介兼担講師、榎原愛兼担助教、三田村文香兼担助教、大野憲五兼担助教、大坪美由紀兼担助教、山本格士兼担助教 学内調整による担当教員見直しに伴い就任。
・中尾友香梨兼担准教授 令和2年2月1日付けで教授に昇任。
・Petrus Roux兼担講師 令和2年4月1日付けで准教授に昇任。
・木村圭兼担講師 令和元年8月1日付けで准教授に昇任。

【兼任】

・畑山敏夫兼任教授、都築彰兼任教授、永田修一兼任教授 定年退職後、非常勤講師に就任。
・坂井充兼任講師、林恵子兼任講師、青木ローラ兼任講師、白水浩貴兼任講師、村田寛兼任講師、龍頭信二兼任講師、Jasper Andriessen兼任講師、Rosemary Reader兼任講師、Katelyn Mays兼任講師 学内調整による担当教員見直しに伴い辞任。
・Stubbe Raymond兼任講師、金兌妍兼任講師、Xiaoyang Hao兼任講師、Lisa Silverman兼任講師、Rafael Martins兼任講師 学内調整による担当教員見直しに伴い就任。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、**大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
26 名	13 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
49	57	6	14	126	0	53	54	6	13	126	0
(53)	(56)	(6)	(14)	(129)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
53	54	6	13	126	0	50	53	6	13	122	0
[4]	[Δ3]	[0]	[Δ1]	[0]	[0]	[1]	[Δ4]	[0]	[Δ1]	[Δ4]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{126}{126} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{126} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	教授	遠藤 隆	H30.7	必修	科学英語	①	H30.7.9死亡のため就任辞退（元） （2021年定年退職予定者）						
				必修	卒業研究	①							
				選択	物理の世界Ⅰ	①							
				選択	物理の世界Ⅱ	①							
				選択	波動【隔年】	①							
2	教授	中川 泰宏	H31.3	必修	集合・位相Ⅱ	①	H31.3.31付け転出のため就任辞退（元）						
				必修	集合・位相Ⅱ演習	①							
				必修	卒業研究	①							
				選択	複素関数論Ⅰ	②							
				選択	複素関数論演習	②							
3	准教授	末次 大輔	H31.2	必修	都市基礎工学実験	①	H31.2.28付け転出のため就任辞退（元）						
				必修	理工概論	①							
				必修	卒業研究	①							
				選択	地盤工学Ⅰ	③							
				選択	都市防災工学	①							
				選択	都市基礎工学ユニット演習	①							
				選択	建設力学基礎	①							
4	准教授	大島 孝仁	H31.3	必修	電子物理論	①	H31.3.31付け転出のため就任辞退（元）						
				必修	技術者倫理	①							
				必修	卒業研究	①							
合計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
4	人	必修	11	科目	必修	11	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	10	科目	選択	7	科目	選択	2	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	21	科目	計	18	科目	計	2	科目	計	1	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	教授	渡 孝則	R元.9	必修	理工概論	①	R元.9.30付け退職(理事就任)に伴う辞任（2）						
				選択	セラミックスの不思議	③							
				選択	未来を拓く材料の科学Ⅱ	①							
2	助教	高 炎輝	R2.3	必修	電気機器学	①	R2.3.31付け退職（転出）に伴う辞任（2）						
				必修	電気電子工学共通実験Ⅰ	①							
				必修	卒業研究	①							
合計（F）					後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
2	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	5	科目	計	0	科目	計	1	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D)+(F)			後任補充状況の集計(E)+(G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
6 人	必修	15 科目	必修	15 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	12 科目	選択	8 科目	選択	2 科目	選択	2 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	27 科目	計	23 科目	計	2 科目	計	2 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{6}{126} = \boxed{4.76} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	北村 二雄	選択	実験化学Ⅱ	①	R2.3.31付け65歳で定年退職(2)			
合計					後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
1 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
	選択	1 科目	選択	1 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
	計	1 科目	計	1 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>他の専任教員及び兼任で対応するため影響はない。 なお、昨年報告時に後任が未定となっていた「地盤工学Ⅰ」については、ほかの専任教員で対応することとした。 また、「セラミックスの不思議」については、後任調整中である。 学生への周知は、時間割及びシラバスにより周知する。</p>
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
届 出 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし		

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<理工学部 理工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	新型コロナウイルス感染症対策のため「令和2年度前学期の講義等の実施に係る方針」を定め、開講を4月20日に繰り下げ、遠隔授業による開講とすることとした。学生に対しては、ホームページや電子メールで周知を行い、開講当初には混乱がみられたが、その後はおおむね順調に実施されている。今後は感染状況により、後学期の開講方法等を検討し、対策を講じていく予定である。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀大学理工学部には各種委員会を設けている。（別添資料1及び2参照） <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教務委員会（R2年度第1回4月1日開催：参加者14人，第2～12回開催予定） ・質保証委員会（FD委員会）（R2年度1回開催予定） <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教務委員会 （審議事項等）理工学部の教務，教育実習，カリキュラムの改善，その他教務に関すること。 ・質保証委員会（FD委員会） （業務）FD活動(大学の理念・目標及び教育内容・方法についての組織的な研究・研修をいう。)の円滑な実施を図る。 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質保証委員会（FD委員会） 定期的なFD講演会，研修会等を実施予定。 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> セミナー方式 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2.4.1 第1回理工学部教務委員会開催 理工学科新1年生の教務委員割当ての審議ほか/教務委員14人参加 <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ティーチング・ポートフォリオを利用した教育改善活動の推進 ・アクティブラーニングに基づく授業の推進 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施（各学期終了後に実施） <p>b 教員や学生への公開状況，方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページ上で公開
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 設置の趣旨・目的については、当初設定したとおりに実現している。今後、更に設置の趣旨・目的に沿った教育・研究の水準の向上を図ることとしている。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 ・翌年度中に自己点検・評価実施し、公表する。</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画 ・令和3年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構が実施する大学機関別認証評価を受審予定。</p>
--

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）</p> <p>a 公表予定の有無 [<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無]</p> <p>《 a で「有」の場合 》</p> <p>b 公表（予定）時期 [<input checked="" type="radio"/> 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ <input type="radio"/> 公表後2～3ヶ月以内 ・ <input type="radio"/> 公表後3ヶ月以降]</p> <p>c 公表方法 [<input checked="" type="radio"/> ウェブサイトへの掲載 ・ <input type="radio"/> その他（ ）]</p> <p>《 a で公表「無」の場合 》</p> <p>d 公表しない理由 []</p>

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。